

子ども・子育て支援に関するニーズ調査
結果報告書

太田市

令和6年3月

目 次

I 調査概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の設計.....	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方.....	1
II 調査結果.....	2
①お住いの地域について	2
②あて名のお子さんご家族の状況について	3
③あて名のお子さんの子育て環境について.....	6
④あて名のお子さんの保護者の就業状況について	11
⑤あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	22
⑥子育て事業の利用状況について.....	33
⑦あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について ...	39
⑧あて名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	45
⑨あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預り等の利用について	52
⑩あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	60
⑪すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	71
⑫太田市の子育て支援事業について.....	89

I 調査概要

1 調査の目的

本市では、令和 2 年 3 月に策定した「第二期太田市子ども・子育て支援事業計画 次世代育成支援行動計画」に基づき、様々な子育て支援の施策を推進しております。令和 2 年度を始期とする支援事業計画の計画期間の終期が令和 6 年度であることから、新たに、令和 7 年度を始期とする第三期支援事業計画を策定することになりました。これに伴い市民の皆様の子育て環境や教育・保育の利用状況及び利用希望、ご意見などを把握するため本調査を実施いたしました。

2 調査の設計

調査期間：令和 5 年 12 月 1 日(金)～令和 5 年 12 月 22 日(金)

調査対象	抽出方法	調査方法
就学前児童の保護者	住民基本台帳から無作為	未就学児：郵送配布・郵送回収による回答 就園児：施設にて配布・回収

3 回収結果

対象	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
0 歳から 6 歳までの乳幼児を持つ保護者の方	3,000	2,450	2,439	81.3%

4 報告書の見方

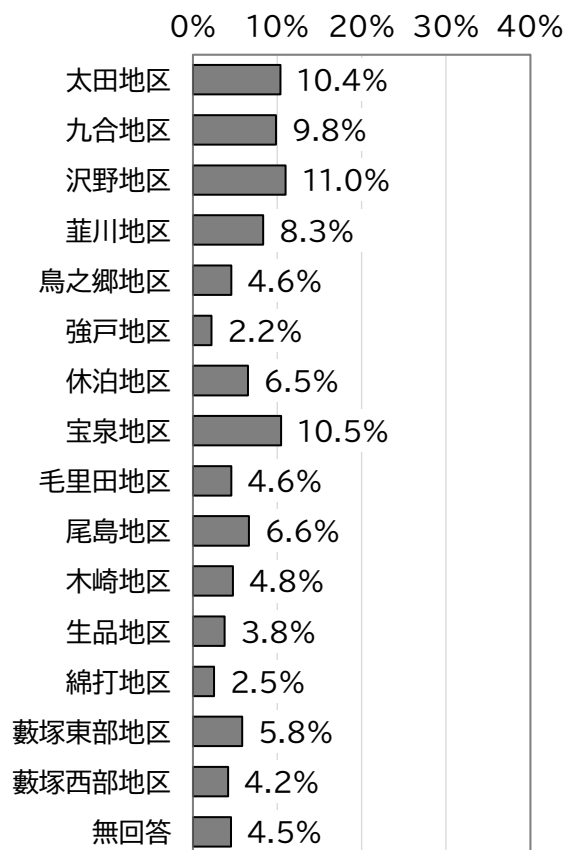
- ① 単数回答の設問における各選択肢の回答割合（構成比）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。
各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、構成比の合計は 100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。したがって、比率の合計値は 100%以上となります。
- ③ 図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。

Ⅱ 調査結果

①お住まいの地域について

問1 お住まいの地区の番号1つに○をつけてください。

「沢野地区」が11.0%と最も多く、次いで「宝泉地区」が10.5%、「太田地区」が10.4%となっています。

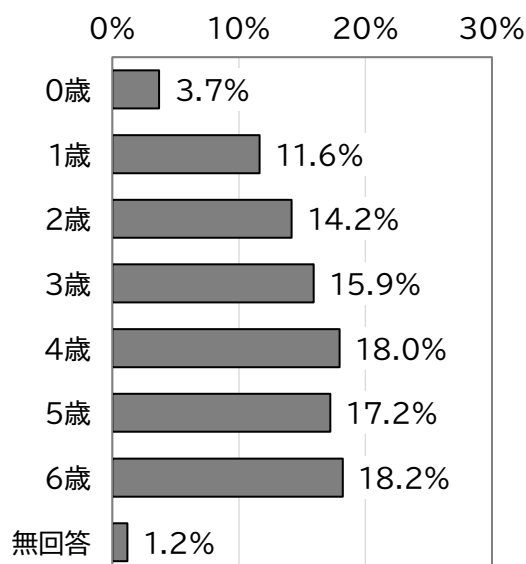


項目	度数	比率
太田地区	253	10.4%
九合地区	240	9.8%
沢野地区	268	11.0%
菰川地区	203	8.3%
鳥之郷地区	111	4.6%
強戸地区	54	2.2%
休泊地区	159	6.5%
宝泉地区	255	10.5%
毛里田地区	111	4.6%
尾島地区	162	6.6%
木崎地区	116	4.8%
生品地区	92	3.8%
綿打地区	61	2.5%
藪塚東部地区	142	5.8%
藪塚西部地区	102	4.2%
無回答	110	4.5%
合計	2,439	100.0%

②あて名のお子さんご家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。)
※4月基準

「6歳」が18.2%と最も多く、次いで「4歳」が18.0%、「5歳」が17.2%となっています。

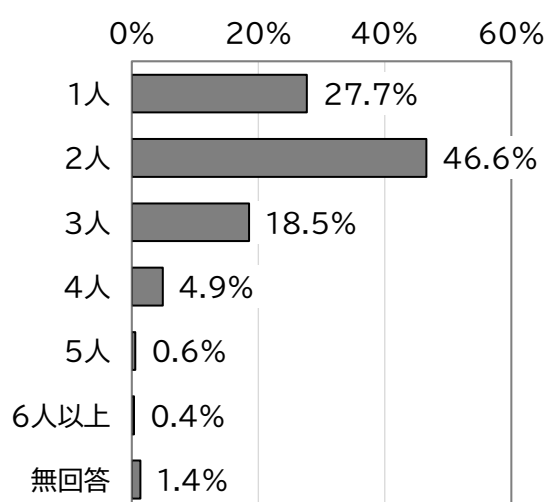


項目	度数	比率
0歳	90	3.7%
1歳	284	11.6%
2歳	346	14.2%
3歳	388	15.9%
4歳	438	18.0%
5歳	420	17.2%
6歳	444	18.2%
無回答	29	1.2%
合計	2,439	100.0%

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数

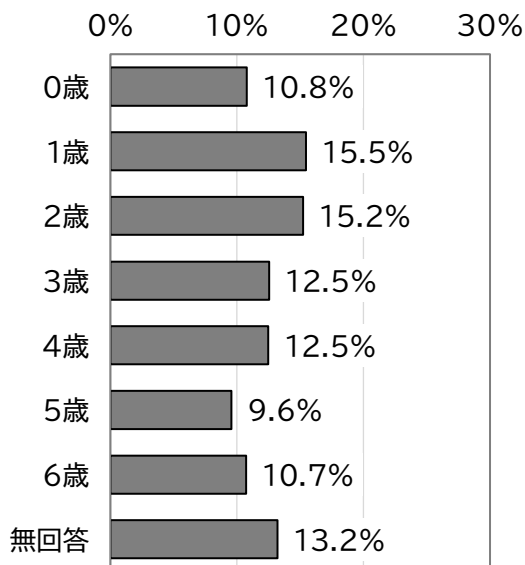
「2人」が46.6%と最も多く、次いで「1人」が27.7%、「3人」が18.5%となっています。



項目	度数	比率
1人	675	27.7%
2人	1,136	46.6%
3人	452	18.5%
4人	120	4.9%
5人	14	0.6%
6人以上	9	0.4%
無回答	33	1.4%
合計	2,439	100.0%

末子の年齢

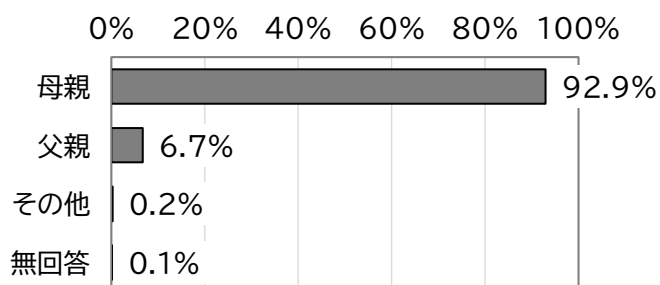
「1歳」が15.5%と最も多く、次いで「2歳」が15.2%、「3歳」、「4歳」がともに12.5%となっています。



項目	度数	比率
0歳	196	10.8%
1歳	281	15.5%
2歳	277	15.2%
3歳	228	12.5%
4歳	227	12.5%
5歳	174	9.6%
6歳	195	10.7%
無回答	240	13.2%
回答者数	1,818	100.0%
非該当	621	
合計	2,439	

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

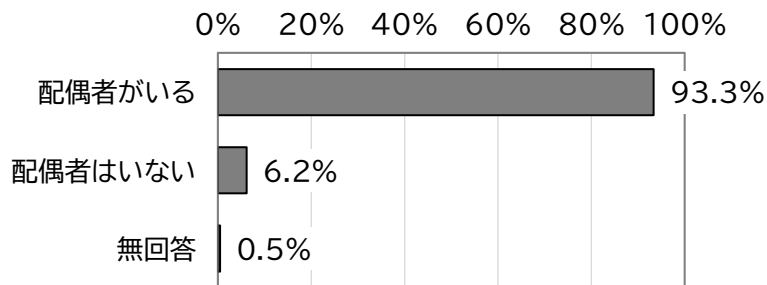
「母親」が92.9%、「父親」が6.7%となっています。



項目	度数	比率
母親	2,267	92.9%
父親	163	6.7%
その他	6	0.2%
無回答	3	0.1%
合計	2,439	100.0%

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係(夫や妻)について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

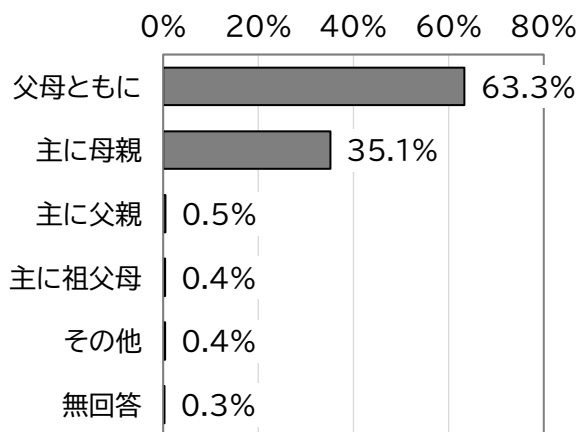
「配偶者がいる」が 93.3%、「配偶者はいない」が 6.2%となっています。



項目	度数	比率
配偶者がいる	2,276	93.3%
配偶者はいない	151	6.2%
無回答	12	0.5%
合計	2,439	100.0%

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」が 63.3%と最も多く、次いで「主に母親」が 35.1%となっています。

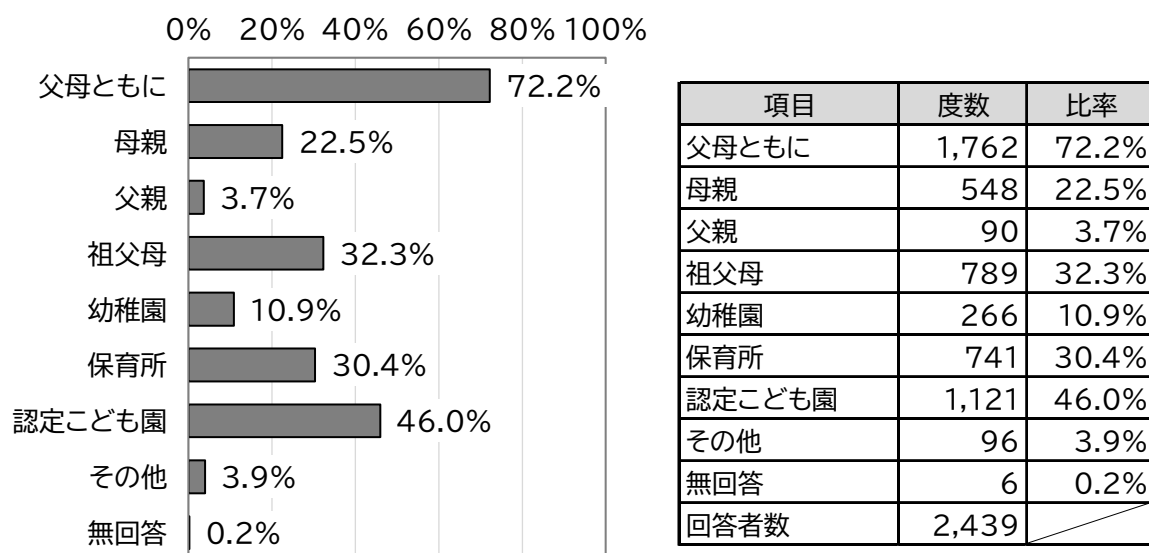


項目	度数	比率
父母ともに	1,544	63.3%
主に母親	857	35.1%
主に父親	12	0.5%
主に祖父母	9	0.4%
その他	10	0.4%
無回答	7	0.3%
合計	2,439	100.0%

③あて名のお子さんの子育て環境について

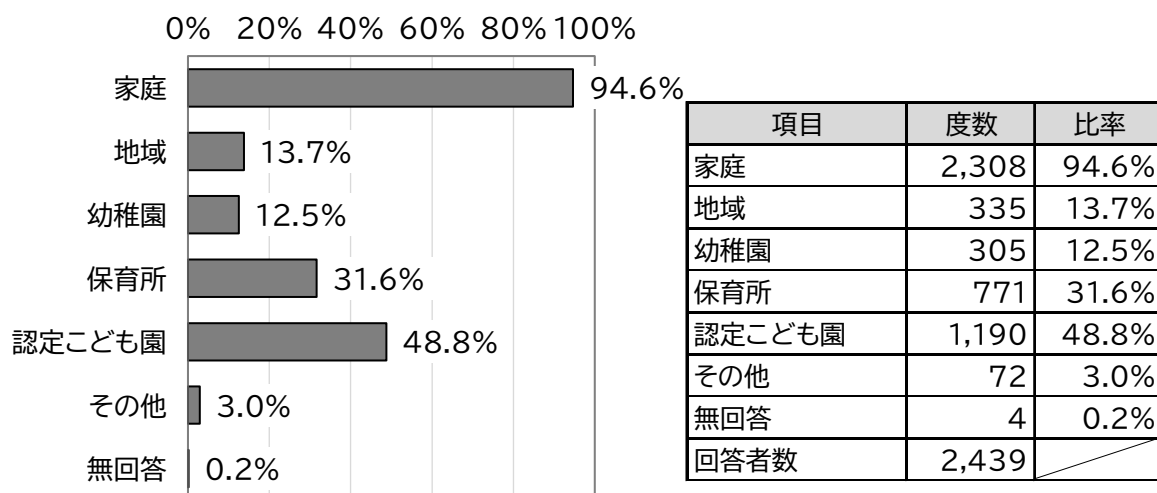
問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係であてはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」が 72.2%と最も多く、次いで「認定こども園」が 46.0%、「祖父母」が 32.3%となっています。



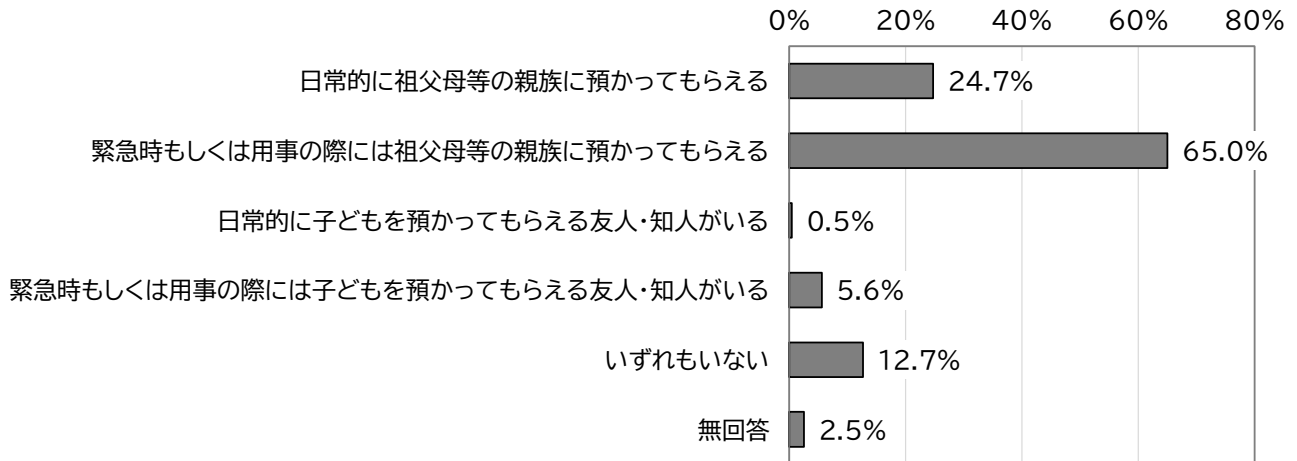
問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

「家庭」が 94.6%と最も多く、次いで「認定こども園」が 48.8%、「保育所」が 31.6%となっています。



問9 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が 65.0%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が 24.7%、「いずれもない」が 12.7%となっています。

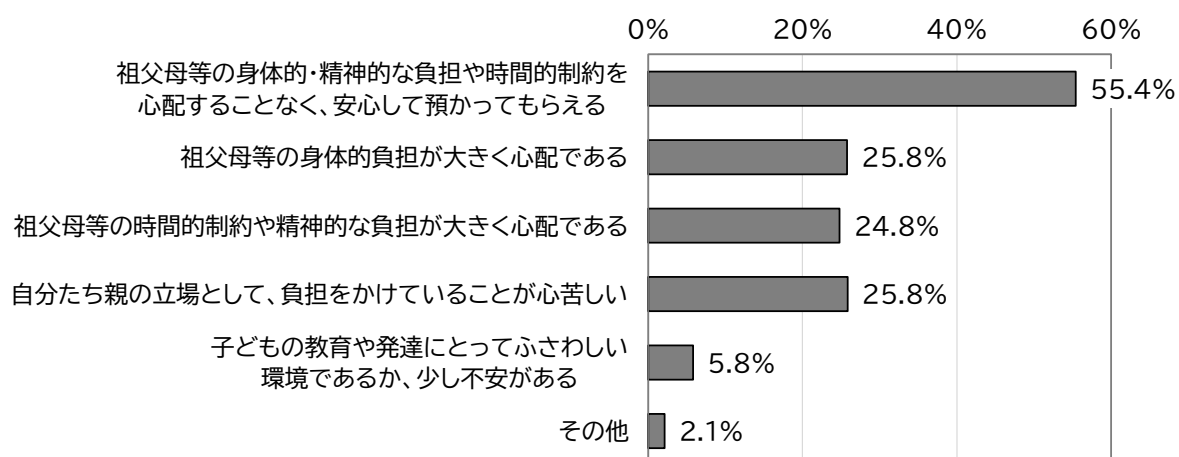


項目	度数	比率
日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	603	24.7%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	1,586	65.0%
日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	12	0.5%
緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	137	5.6%
いずれもない	310	12.7%
無回答	62	2.5%
回答者数	2,439	

問9で「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんを預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して預かってもらえる」が 55.4%と最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」がともに 25.8%、「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 24.8%となっています。

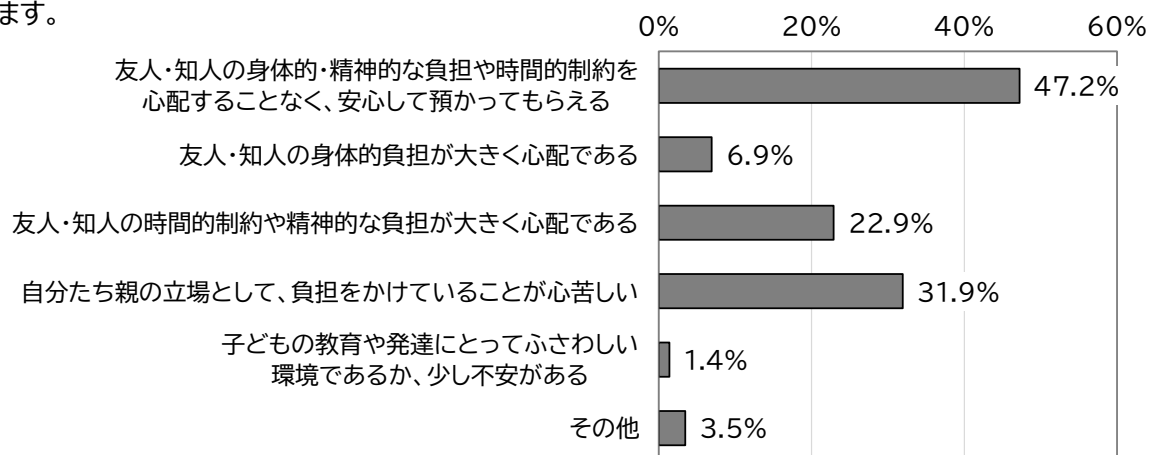


項目	度数	比率
祖父母等の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して預かってもらえる	1,124	55.4%
祖父母等の身体的負担が大きく心配である	523	25.8%
祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	503	24.8%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	524	25.8%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	118	5.8%
その他	43	2.1%
無回答	7	0.3%
回答者数	2,029	
非該当	410	
合計	2,439	

問9で「日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

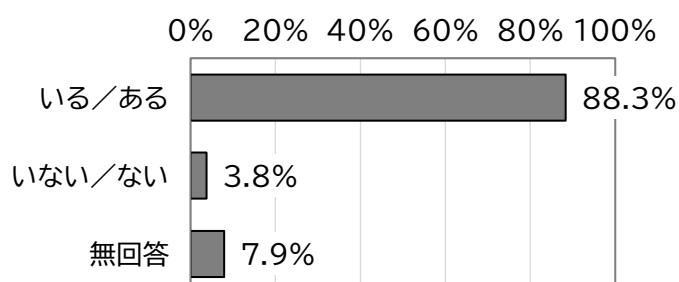
「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 47.2%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 31.9%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 22.9%となっています。



項目	度数	比率
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して預かってもらえる	68	47.2%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	10	6.9%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	33	22.9%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	46	31.9%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	2	1.4%
その他	5	3.5%
無回答	5	3.5%
回答者数	144	
非該当	2,295	
合計	2,439	

問10 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」が 88.3%、「いない／ない」が 3.8%となっています。

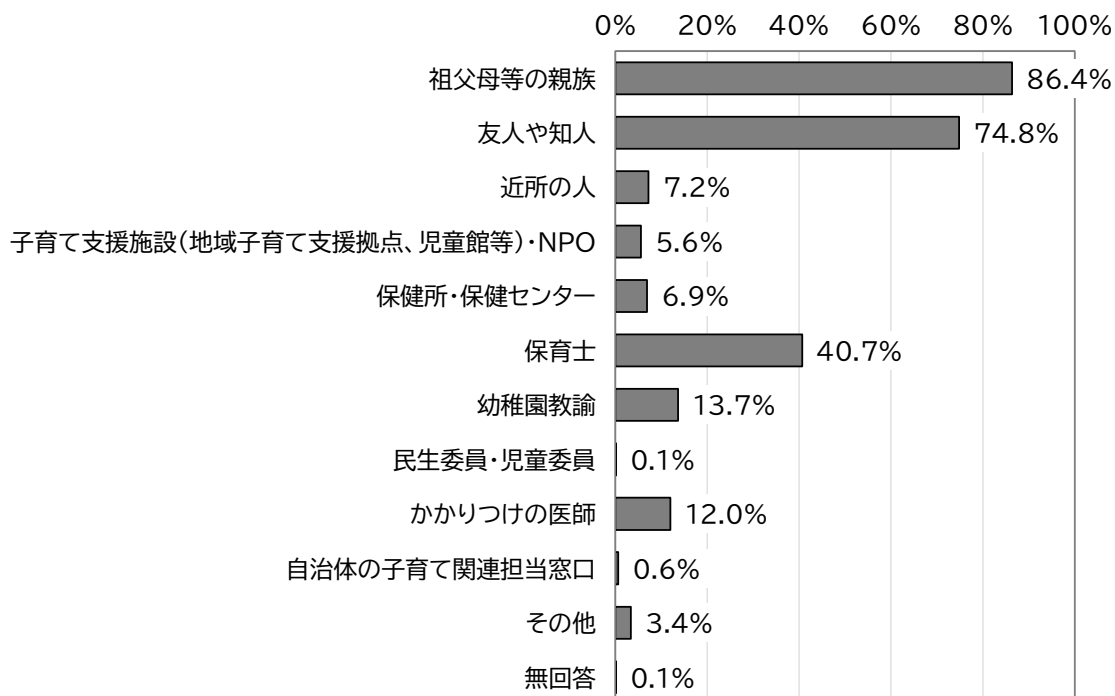


項目	度数	比率
いる／ある	2,154	88.3%
いない／ない	92	3.8%
無回答	193	7.9%
合計	2,439	100.0%

問 10 で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」が 86.4%と最も多く、次いで「友人や知人」が 74.8%、「保育士」が 40.7%となっています。



項目	度数	比率
祖父母等の親族	1,860	86.4%
友人や知人	1,611	74.8%
近所の人	155	7.2%
子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO	120	5.6%
保健所・保健センター	149	6.9%
保育士	876	40.7%
幼稚園教諭	295	13.7%
民生委員・児童委員	3	0.1%
かかりつけの医師	258	12.0%
自治体の子育て関連担当窓口	14	0.6%
その他	73	3.4%
無回答	3	0.1%
回答者数	2,154	
非該当	285	
合計	2439	

問 11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

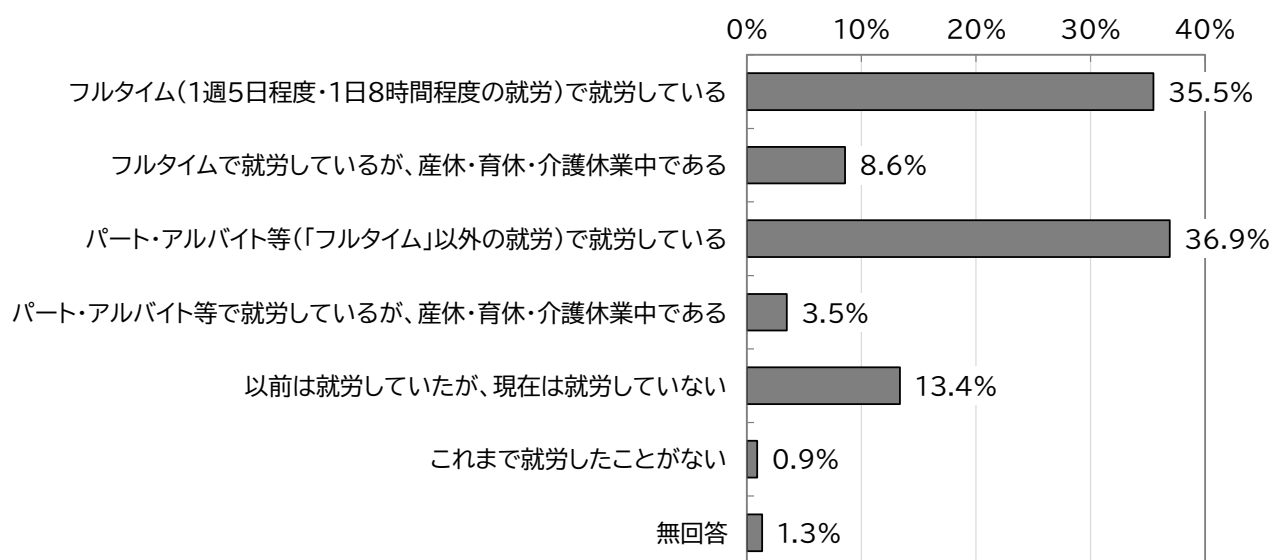
自由記載

④あて名のお子さんの保護者の就業状況について

問 12 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】 あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している」が 36.9%と最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している」が 35.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 13.4%となっています。



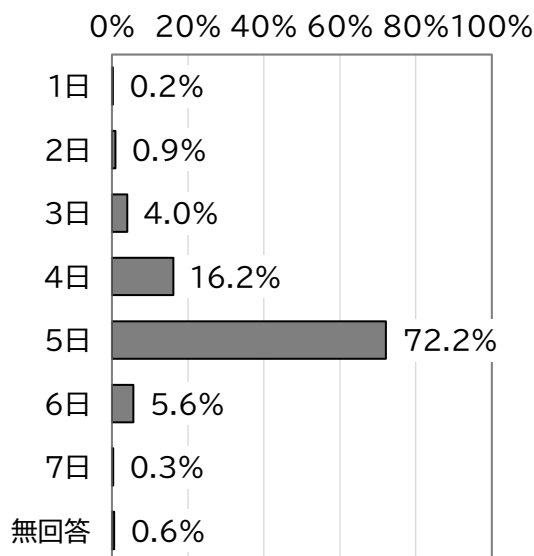
項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している	865	35.5%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	209	8.6%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している	900	36.9%
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	85	3.5%
以前は就労していたが、現在は就労していない	326	13.4%
これまで就労したことがない	22	0.9%
無回答	32	1.3%
合計	2,439	100.0%

(1)で「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している」から「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたりの就労日数

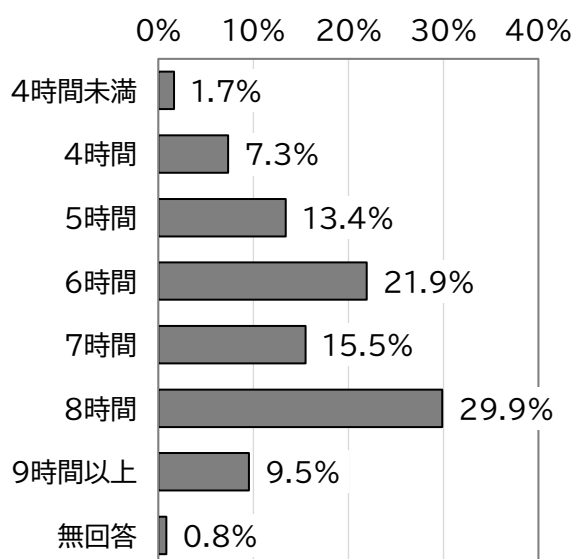
「5日」が72.2%と最も多く、次いで「4日」が16.2%、「6日」が5.6%となっています。



項目	度数	比率
1日	5	0.2%
2日	18	0.9%
3日	83	4.0%
4日	333	16.2%
5日	1,486	72.2%
6日	116	5.6%
7日	6	0.3%
無回答	12	0.6%
回答者数	2,059	100.0%
非該当	380	
合計	2,439	

1 日あたりの就労時間

「8時間」が29.9%と最も多く、次いで「6時間」が21.9%、「7時間」が15.5%となっています。



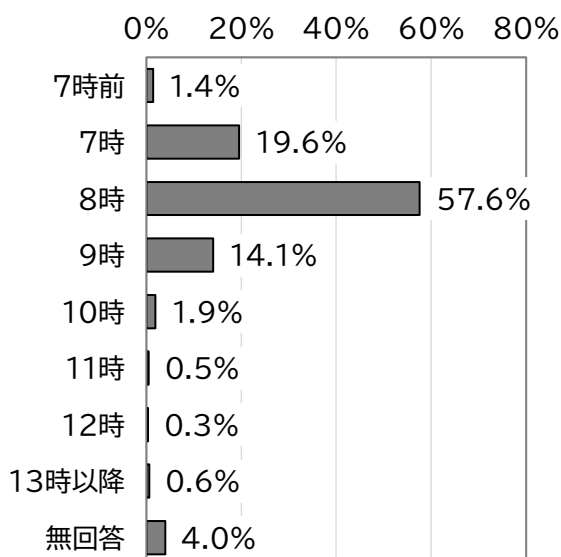
項目	度数	比率
4時間未満	34	1.7%
4時間	151	7.3%
5時間	276	13.4%
6時間	451	21.9%
7時間	319	15.5%
8時間	615	29.9%
9時間以上	196	9.5%
無回答	17	0.8%
回答者数	2,059	100.0%
非該当	380	
合計	2,439	

(1)で「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している」から「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

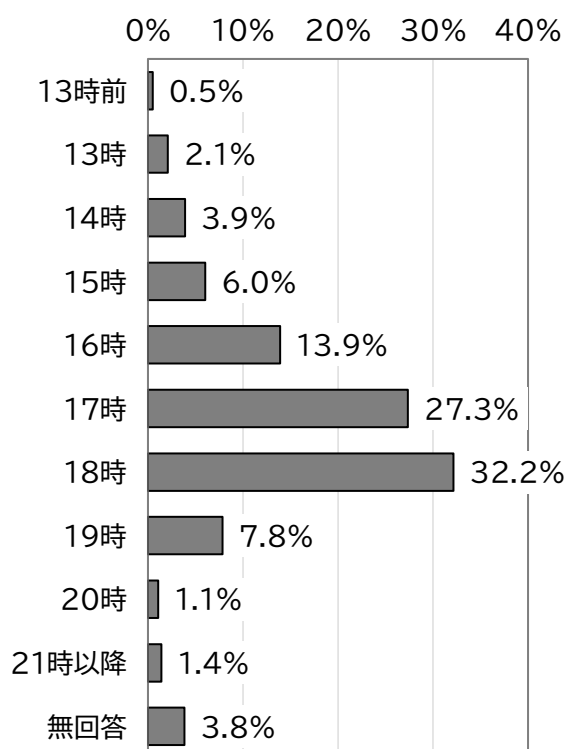
「8時」が57.6%と最も多く、次いで「7時」が19.6%、「9時」が14.1%となっています。



項目	度数	比率
7時前	29	1.4%
7時	403	19.6%
8時	1,185	57.6%
9時	290	14.1%
10時	40	1.9%
11時	10	0.5%
12時	7	0.3%
13時以降	13	0.6%
無回答	82	4.0%
回答者数	2,059	100.0%
非該当	380	
合計	2,439	

帰宅時刻

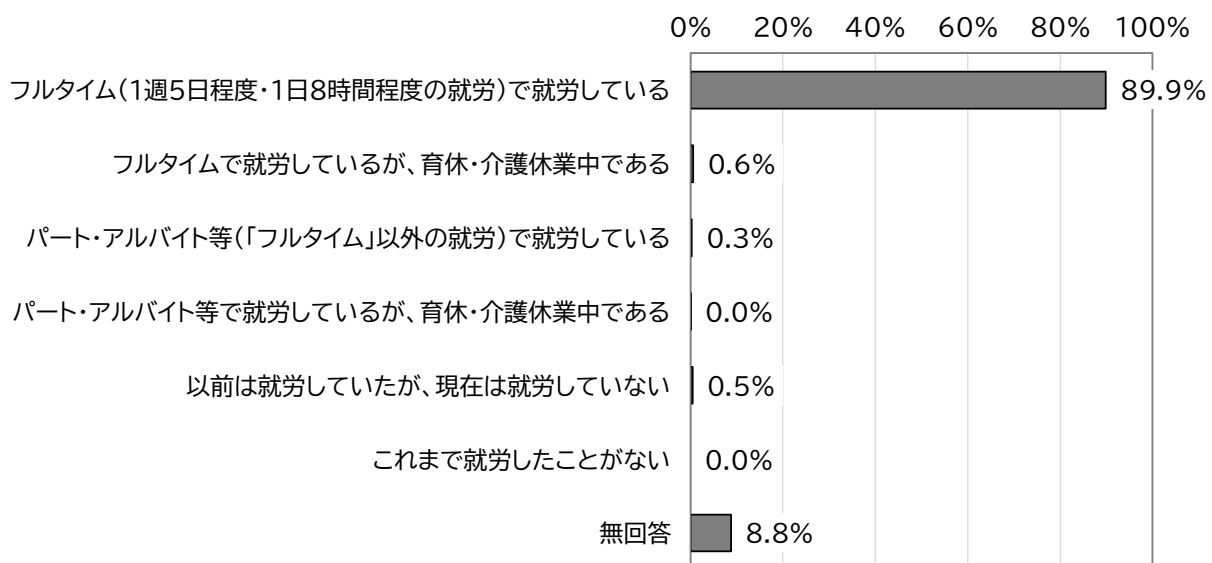
「18時」が32.2%と最も多く、次いで「17時」が27.3%、「16時」が13.9%となっています。



項目	度数	比率
13時前	10	0.5%
13時	43	2.1%
14時	80	3.9%
15時	124	6.0%
16時	286	13.9%
17時	563	27.3%
18時	662	32.2%
19時	161	7.8%
20時	22	1.1%
21時以降	29	1.4%
無回答	79	3.8%
回答者数	2,059	100.0%
非該当	380	
合計	2,439	

（２）父親【母子家庭の場合は記入不要です】 あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労している」が 89.9%と最も多くなっています。



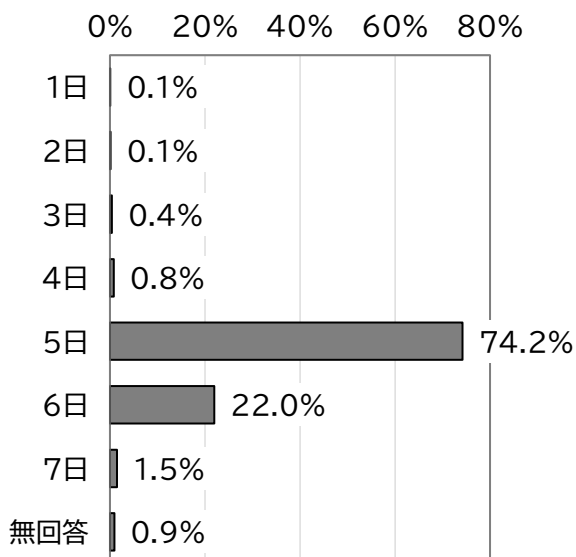
項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している	2,192	89.9%
フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	14	0.6%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している	7	0.3%
パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	1	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	11	0.5%
これまで就労したことがない	0	0.0%
無回答	214	8.8%
合計	2,439	100.0%

(2)で「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している」から「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

(2)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたりの就労日数

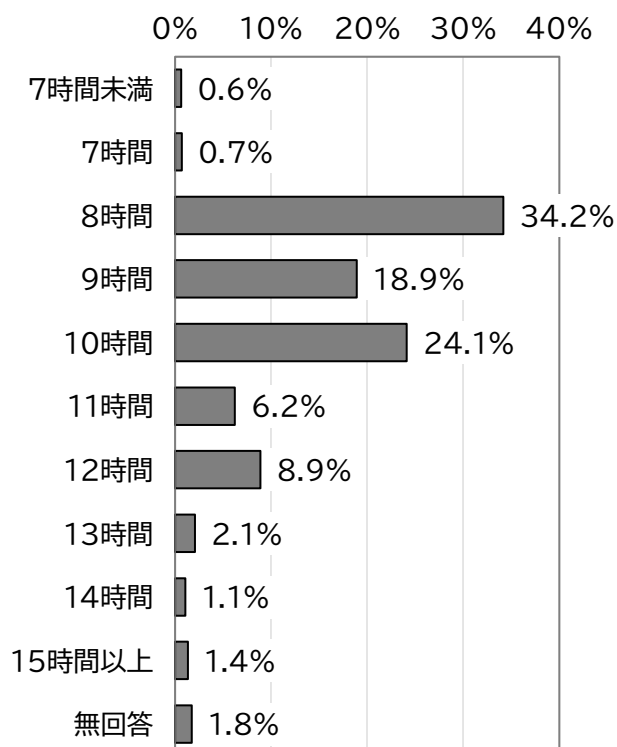
「5日」が74.2%と最も多く、次いで「6日」が22.0%となっています。



項目	度数	比率
1日	2	0.1%
2日	3	0.1%
3日	9	0.4%
4日	18	0.8%
5日	1,643	74.2%
6日	486	22.0%
7日	33	1.5%
無回答	20	0.9%
回答者数	2,214	100.0%
非該当	225	
合計	2,439	

1 日あたりの就労時間

「8時間」が34.2%と最も多く、次いで「10時間」が24.1%、「9時間」が18.9%となっています。



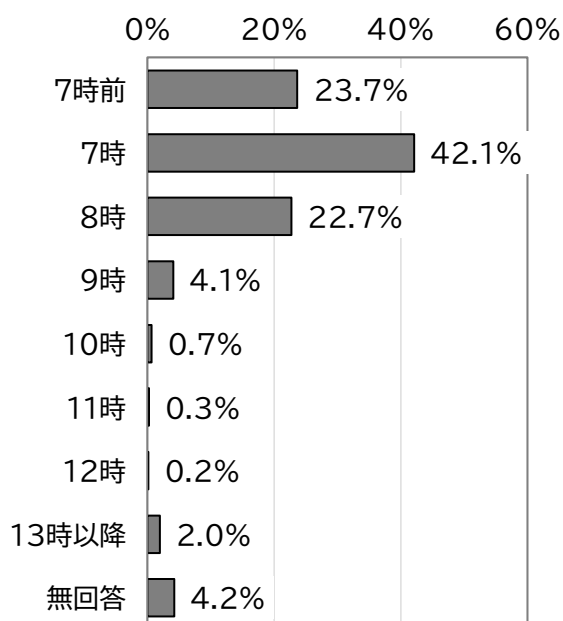
項目	度数	比率
7時間未満	14	0.6%
7時間	16	0.7%
8時間	757	34.2%
9時間	419	18.9%
10時間	534	24.1%
11時間	138	6.2%
12時間	197	8.9%
13時間	46	2.1%
14時間	24	1.1%
15時間以上	30	1.4%
無回答	39	1.8%
回答者数	2,214	100.0%
非該当	225	

(2)で「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している」から「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

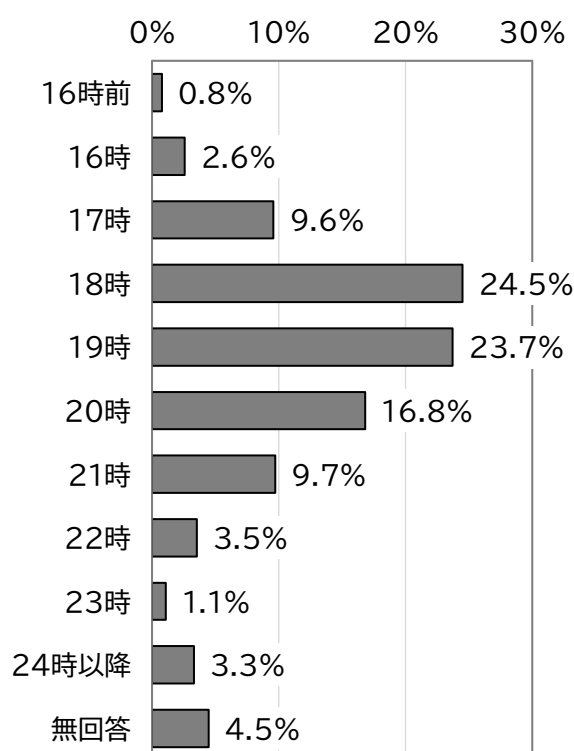
「7時」が42.1%と最も多く、次いで「7時前」が23.7%、「8時」が22.7%となっています。



項目	度数	比率
7時前	524	23.7%
7時	933	42.1%
8時	503	22.7%
9時	91	4.1%
10時	15	0.7%
11時	6	0.3%
12時	4	0.2%
13時以降	44	2.0%
無回答	94	4.2%
回答者数	2,214	100.0%
非該当	225	
合計	2,439	

帰宅時刻

「18時」が24.5%と最も多く、次いで「19時」が23.7%、「20時」が16.8%となっています。



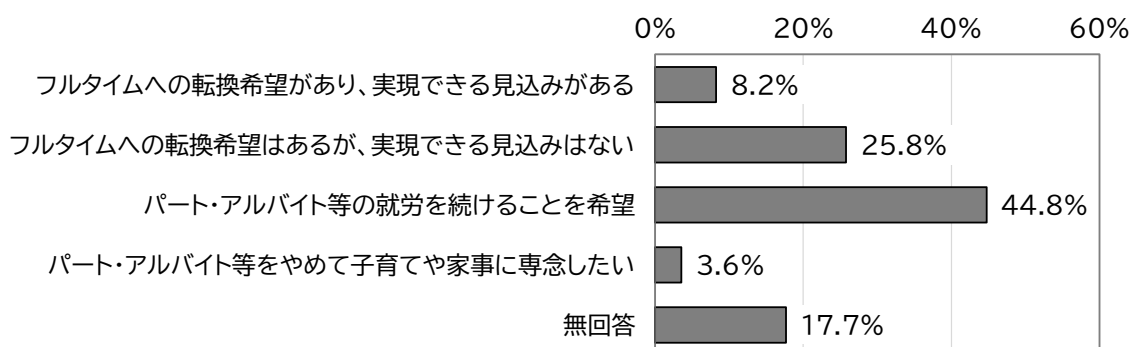
項目	度数	比率
16時前	17	0.8%
16時	57	2.6%
17時	212	9.6%
18時	542	24.5%
19時	525	23.7%
20時	372	16.8%
21時	215	9.7%
22時	78	3.5%
23時	24	1.1%
24時以降	73	3.3%
無回答	99	4.5%
回答者数	2,214	100.0%
非該当	225	
合計	2,439	

問 12 の(1)または(2)で「3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している。」「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。

問 13 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 44.8%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 25.8%、「フルタイムへの転換希望はあり、実現できる見込みがある」が 8.2%となっています。



項目	度数	比率
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	81	8.2%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	254	25.8%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	441	44.8%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	35	3.6%
無回答	174	17.7%
回答者数	985	100.0%
非該当	1,454	
合計	2,439	

(2) 父親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 3 件、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 2 件、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 1 件となっています。

項目	度数	比率
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2	25.0%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1	12.5%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	3	37.5%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	1	12.5%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	100.0%
非該当	2,431	
合計	2,439	

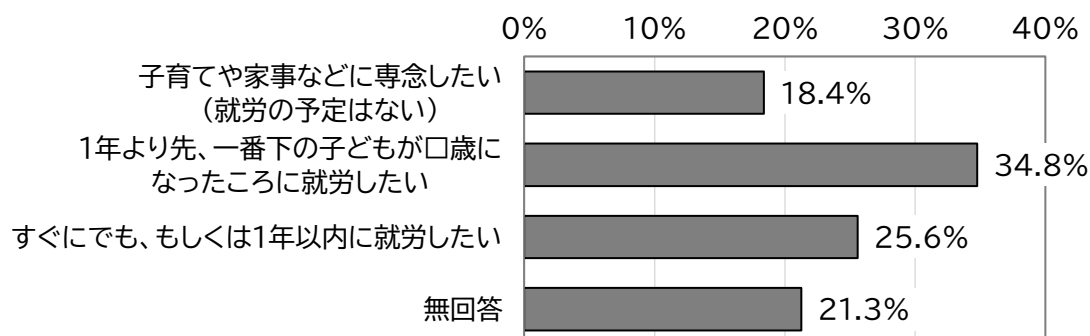
※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

問 12 の(1)または(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

問 14 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

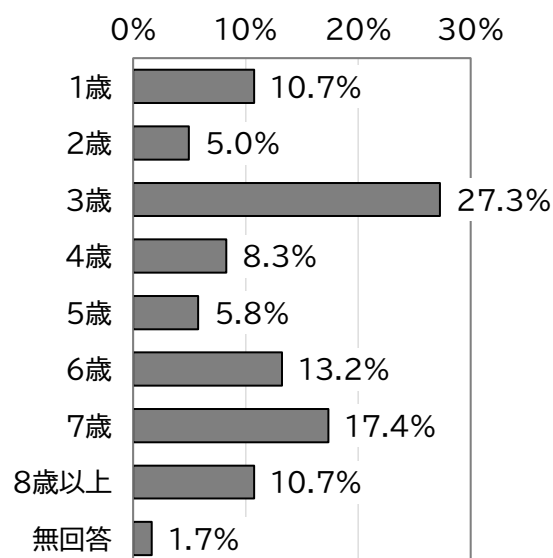
「1 年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」が 34.8%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 25.6%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 18.4%となっています。



項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	64	18.4%
1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい	121	34.8%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	89	25.6%
無回答	74	21.3%
回答者数	348	100.0%
非該当	2,091	
合計	2,439	

就労を希望する時期（子どもの年齢）

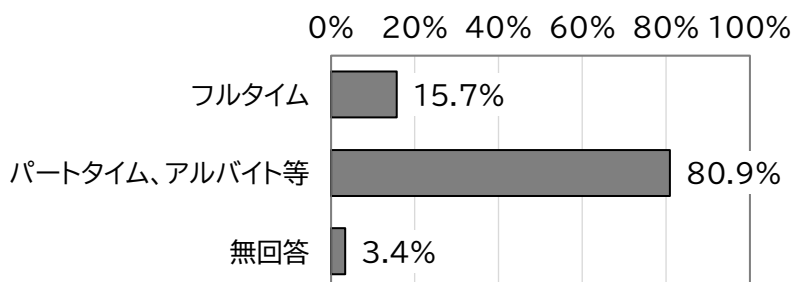
「3 歳」が 27.3%と最も多く、次いで「7 歳」が 17.4%、「6 歳」が 13.2%となっています。



項目	度数	比率
1歳	13	10.7%
2歳	6	5.0%
3歳	33	27.3%
4歳	10	8.3%
5歳	7	5.8%
6歳	16	13.2%
7歳	21	17.4%
8歳以上	13	10.7%
無回答	2	1.7%
回答者数	121	100.0%
非該当	2,318	
合計	2,439	

希望する就労形態

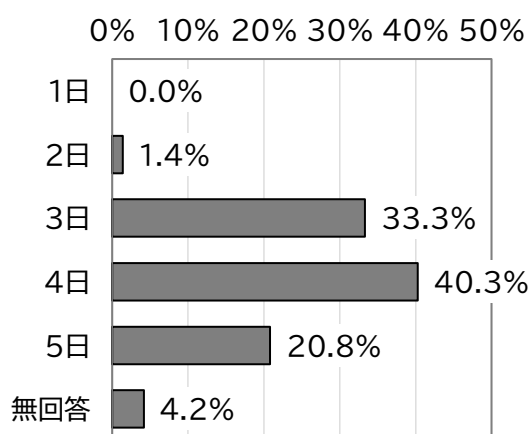
「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が 80.9%と最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が 15.7%となっています。



項目	度数	比率
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	14	15.7%
パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)	72	80.9%
無回答	3	3.4%
回答者数	89	100.0%
非該当	2,350	
合計	2,439	

希望する1週あたりの就労日数

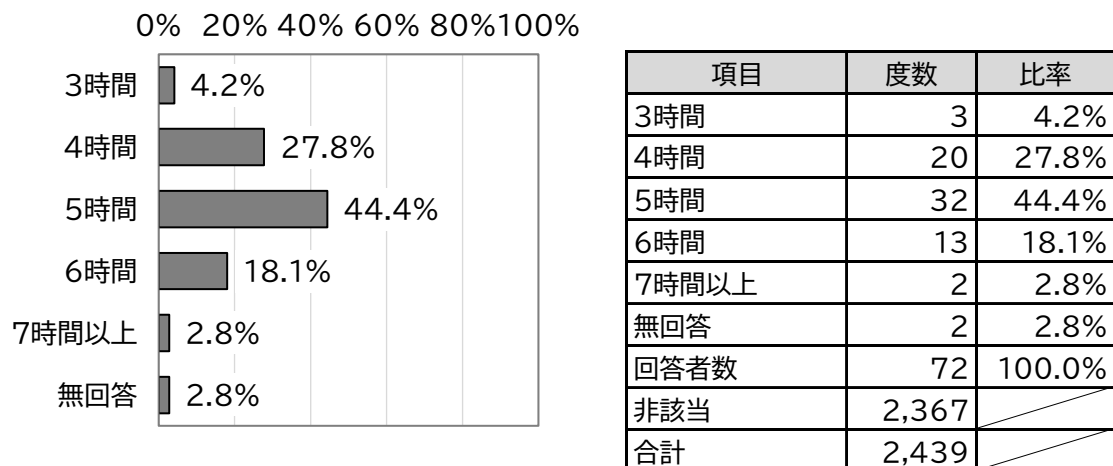
「4日」が 40.3%と最も多く、次いで「3日」が 33.3%、「5日」が 20.8%となっています。



項目	度数	比率
1日	0	0.0%
2日	1	1.4%
3日	24	33.3%
4日	29	40.3%
5日	15	20.8%
無回答	3	4.2%
回答者数	72	100.0%
非該当	2,367	
合計	2,439	

希望する1日あたり就労時間

「5時間」が44.4%と最も多く、次いで「4時間」が27.8%となっています。



(2) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が7件、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」、「1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」がともに1件となっています。

項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	9.1%
1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい	1	9.1%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	7	63.6%
無回答	2	18.2%
回答者数	11	
非該当	2,428	
合計	2,439	

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

就労を希望する時期（子どもの年齢）

「1歳」が1件となっています。

項目	度数	比率
1歳	1	100.0%
回答者数	1	
非該当	2,438	
合計	2,439	

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

希望する就労形態

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」が４件、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が３件となっています。

項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	4	57.1%
パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	3	42.9%
回答者数	7	
非該当	2,432	
合計	2,439	

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

希望する１週あたりの就労日数

「４日」が２件、「５日」が１件となっています。

項目	度数	比率
4日	2	66.7%
5日	1	33.3%
回答者数	3	
非該当	2,436	
合計	2,439	

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

希望する１日あたり就労時間

「８時間」が２件、「５時間」が１件となっています。

項目	度数	比率
5時間	1	33.3%
6時間	0	0.0%
7時間	0	0.0%
8時間	2	66.7%
回答者数	3	
非該当	2,436	
合計	2,439	

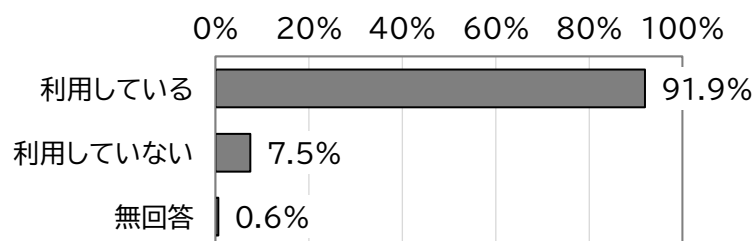
※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

⑤あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所、認定こども園など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所、認定こども園などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」が 91.9%、「利用していない」が 7.5%となっています。

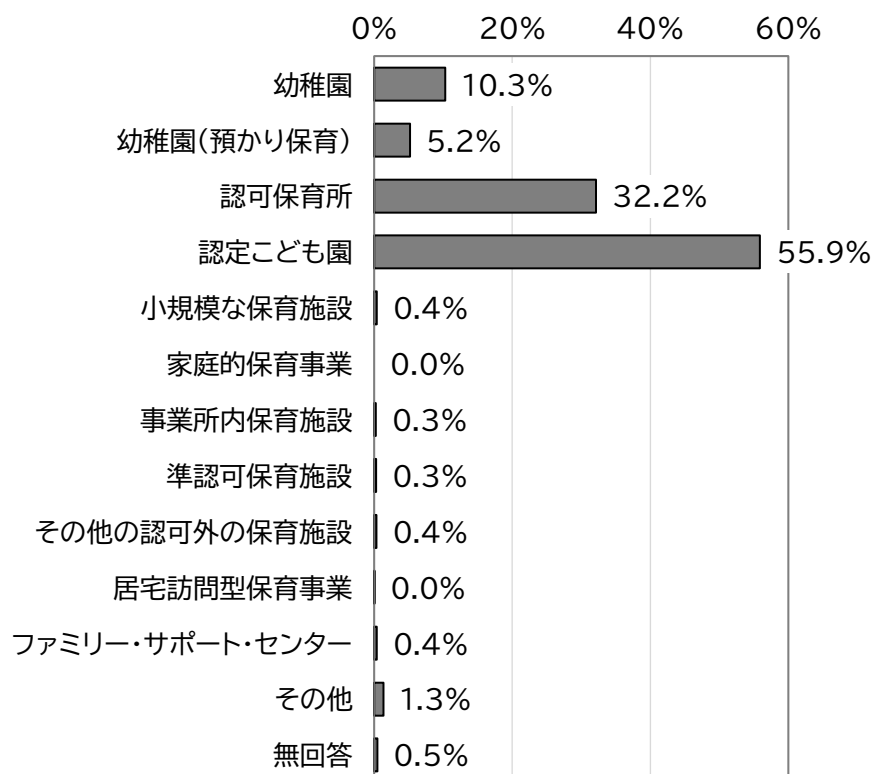


項目	度数	比率
利用している	2,242	91.9%
利用していない	182	7.5%
無回答	15	0.6%
合計	2,439	100.0%

問 15-1 から問 15-4 は、問 15 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「認定こども園」が 55.9%と最も多く、次いで「認可保育所」が 32.2%、「幼稚園」が 10.3%となっています。



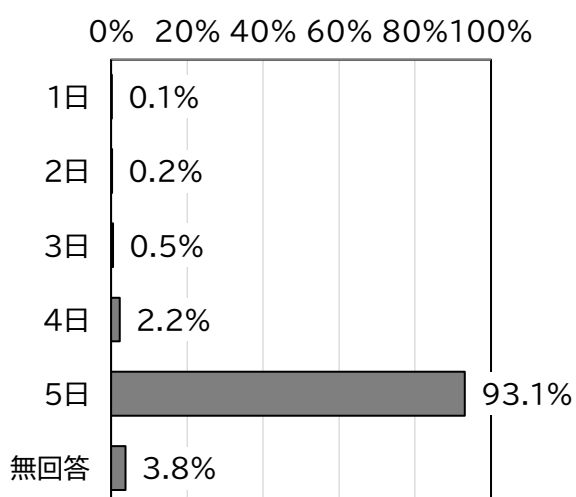
項目	度数	比率
幼稚園(通常の就園時間の利用)	231	10.3%
幼稚園(預かり保育)	117	5.2%
認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	721	32.2%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1,253	55.9%
小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもの)	9	0.4%
家庭的保育事業(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	0	0.0%
事業所内保育施設(企業や病院等が主に従業員用に運営する施設)	6	0.3%
準認可保育施設(市から認定を受け、一定の質が確保された認可外保育施設)	7	0.3%
その他の認可外の保育施設	8	0.4%
居宅訪問型保育事業(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	1	0.0%
ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	9	0.4%
その他	30	1.3%
無回答	11	0.5%
回答者数	2,242	

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり時間(何時から何時まで)を、口内に具体的な数字でご記入ください。

(1) 現在

1 週あたりの利用日数

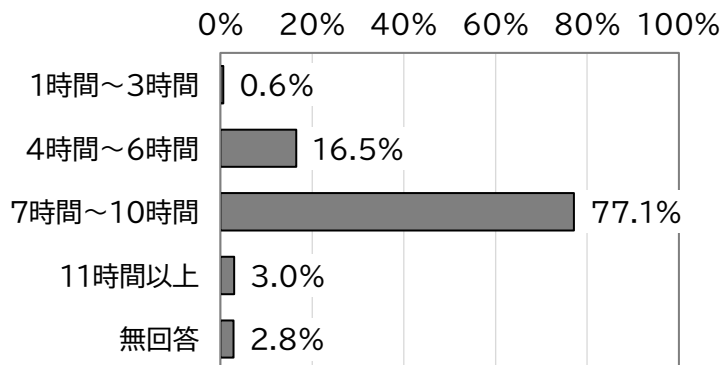
「5日」が93.1%と最も多く、次いで「4日」が2.2%となっています。



項目	度数	比率
1日	3	0.1%
2日	5	0.2%
3日	11	0.5%
4日	50	2.2%
5日	2,088	93.1%
無回答	85	3.8%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

1 日あたりの利用時間

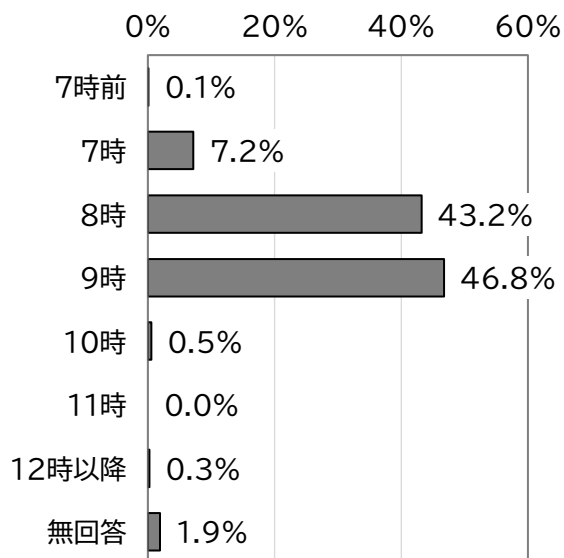
「7時間～10時間」が77.1%と最も多く、次いで「4時間～6時間」が16.5%、「11時間以上」が3.0%となっています。



項目	度数	比率
1時間～3時間	13	0.6%
4時間～6時間	370	16.5%
7時間～10時間	1,729	77.1%
11時間以上	67	3.0%
無回答	63	2.8%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

登園時刻

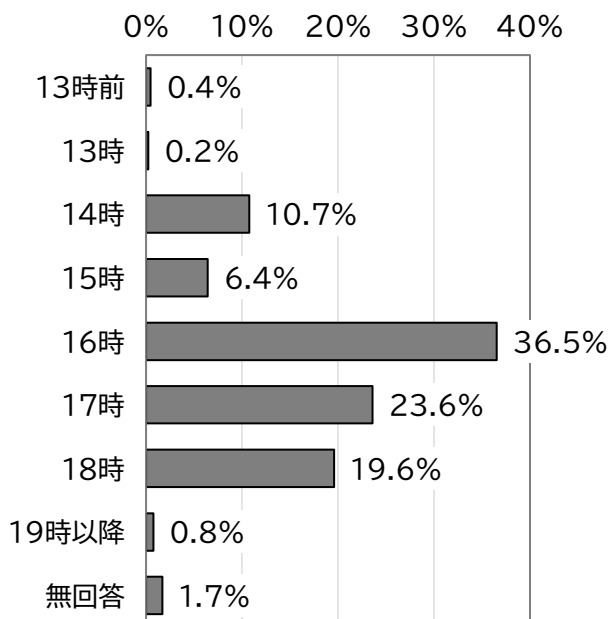
「9時」が46.8%と最も多く、次いで「8時」が43.2%、「7時」が7.2%となっています。



項目	度数	比率
7時前	2	0.1%
7時	161	7.2%
8時	969	43.2%
9時	1,049	46.8%
10時	12	0.5%
11時	0	0.0%
12時以降	6	0.3%
無回答	43	1.9%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

帰園時刻

「16 時」が 36.5%と最も多く、次いで「17 時」が 23.6%、「18 時」が 19.6%となっています。

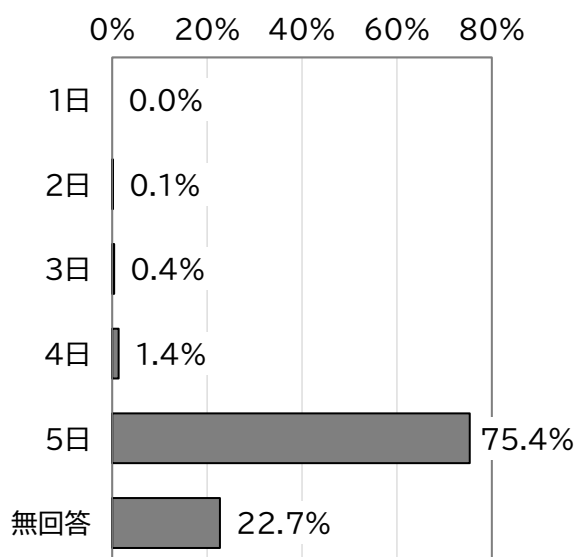


項目	度数	比率
13時前	10	0.4%
13時	5	0.2%
14時	241	10.7%
15時	144	6.4%
16時	819	36.5%
17時	529	23.6%
18時	439	19.6%
19時以降	17	0.8%
無回答	38	1.7%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

(2) 希望

1 週あたりの利用日数

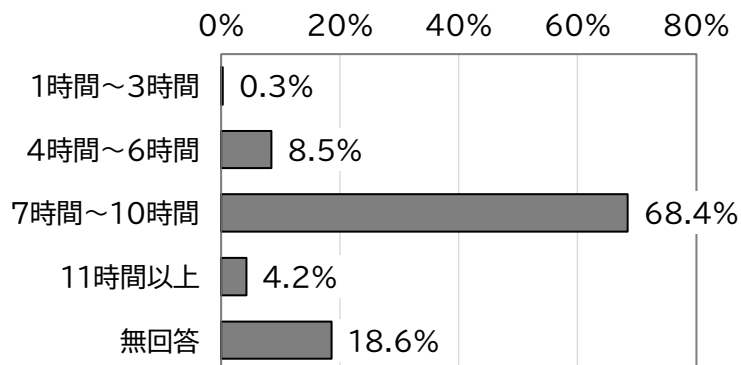
「5 日」が 75.4%と最も多く、次いで「4 日」が 1.4%となっています。



項目	度数	比率
1日	0	0.0%
2日	3	0.1%
3日	9	0.4%
4日	31	1.4%
5日	1,690	75.4%
無回答	509	22.7%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

1 日あたりの利用時間

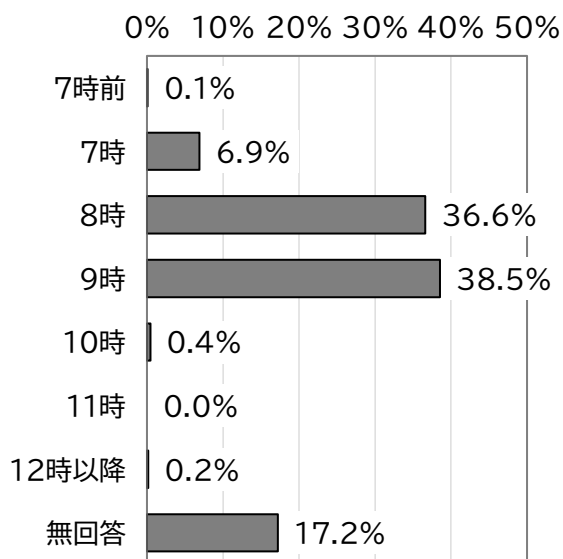
「7時間～10時間」が68.4%と最も多く、次いで「4時間～6時間」が8.5%、「11時間以上」が4.2%となっています。



項目	度数	比率
1時間～3時間	6	0.3%
4時間～6時間	190	8.5%
7時間～10時間	1,534	68.4%
11時間以上	95	4.2%
無回答	417	18.6%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

登園時刻

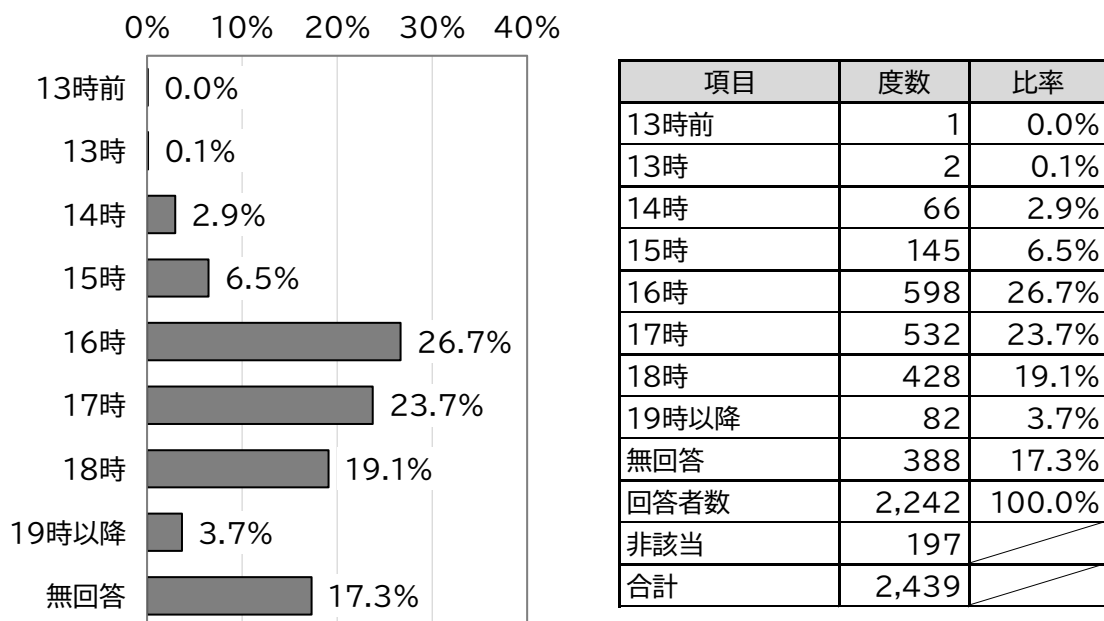
「9時」が38.5%と最も多く、次いで「8時」が36.6%、「7時」が6.9%となっています。



項目	度数	比率
7時前	2	0.1%
7時	155	6.9%
8時	821	36.6%
9時	864	38.5%
10時	10	0.4%
11時	0	0.0%
12時以降	4	0.2%
無回答	386	17.2%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

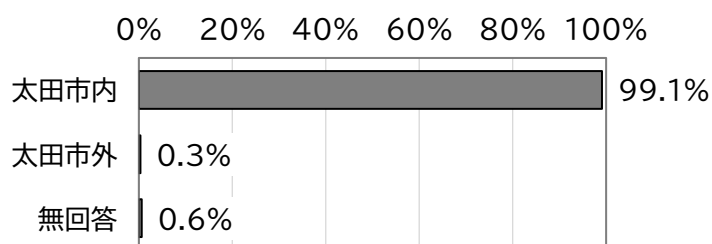
帰園時刻

「16 時」が 26.7%と最も多く、次いで「17 時」が 23.7%、「18 時」が 19.1%となっています。



問 15-3 現在利用している教育・保育事業の実施場所について「太田市内」「太田市外」のいずれかに○をつけてください。

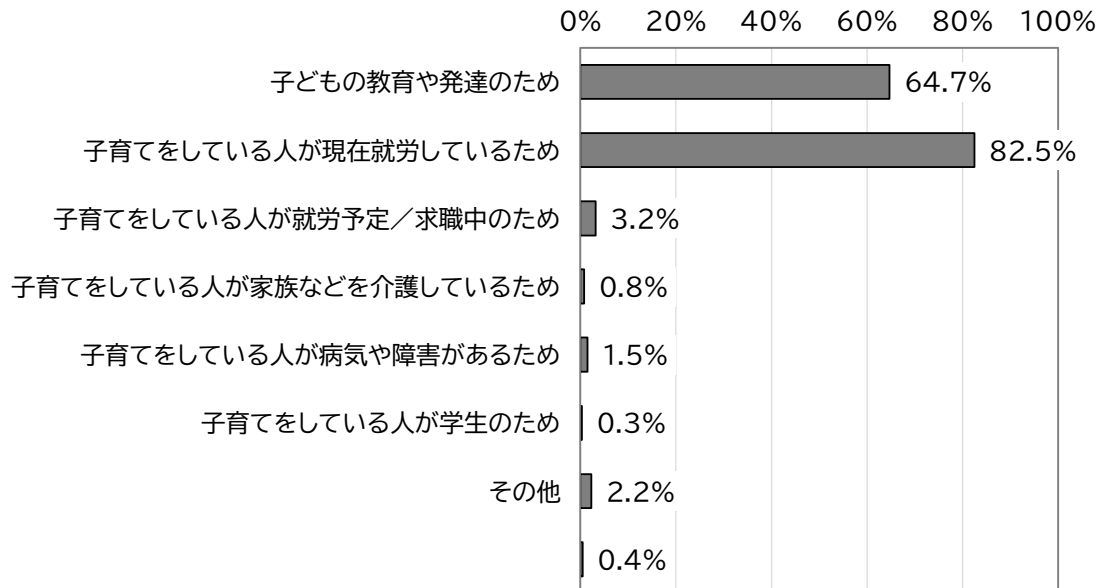
「太田市内」が 99.1%、「太田市外」が 0.3%となっています。



項目	度数	比率
太田市内	2,222	99.1%
太田市外	7	0.3%
無回答	13	0.6%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

問 15-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てをしている人が現在就労しているため」が 82.5%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 64.7%となっています。

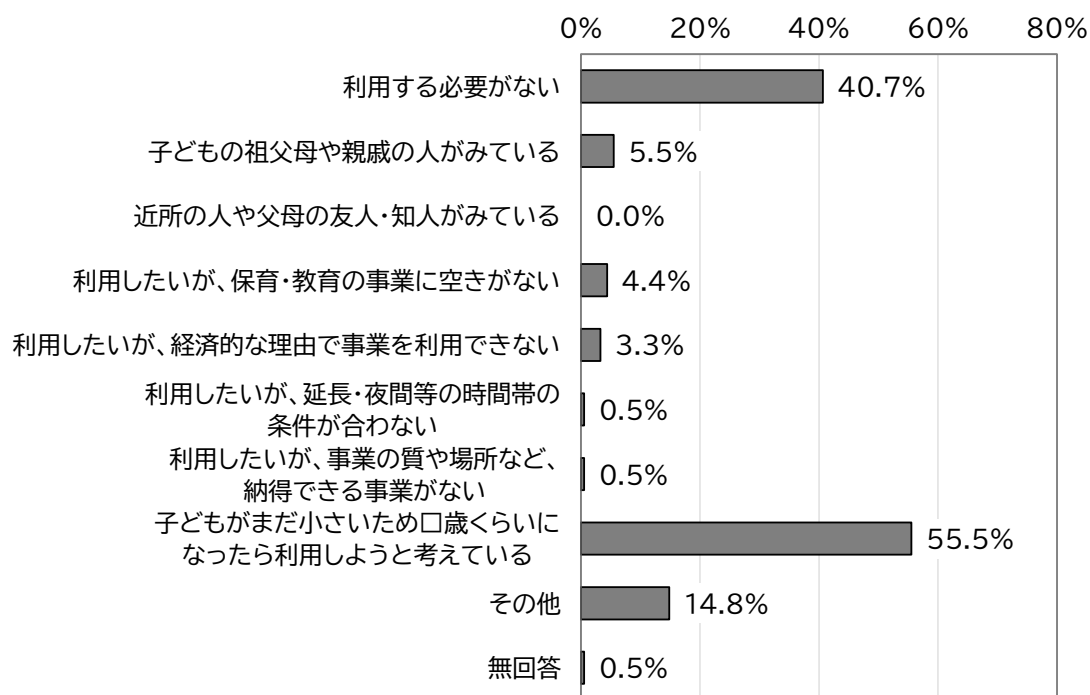


項目	度数	比率
子どもの教育や発達のため	1,451	64.7%
子育てをしている人が現在就労しているため	1,849	82.5%
子育てをしている人が就労予定／求職中のため	71	3.2%
子育てをしている人が家族などを介護しているため	17	0.8%
子育てをしている人が病気や障害があるため	33	1.5%
子育てをしている人が学生のため	7	0.3%
その他	50	2.2%
無回答	10	0.4%
回答者数	2,242	
非該当	197	
合計	2,439	

問 15 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-5 利用していない理由について、もっともあてはまる番号すべてに○をつけてください。

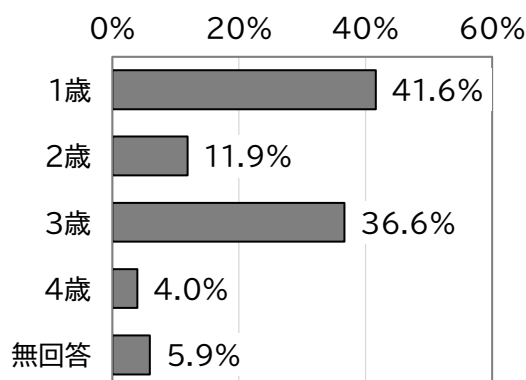
「子どもがまだ小さいため□歳くらいになったら利用しようと考えている」が 55.5%と最も多く、次いで「利用する必要がない」が 40.7%となっています。



項目	度数	比率
(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない	74	40.7%
子どもの祖父母や親戚の人が預かっている	10	5.5%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	8	4.4%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	6	3.3%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	1	0.5%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	1	0.5%
子どもがまだ小さいため□歳くらいになったら利用しようと考えている	101	55.5%
その他	27	14.8%
無回答	1	0.5%
回答者数	182	
非該当	2,257	
合計	2,439	

利用を考えている時期（子どもの年齢）

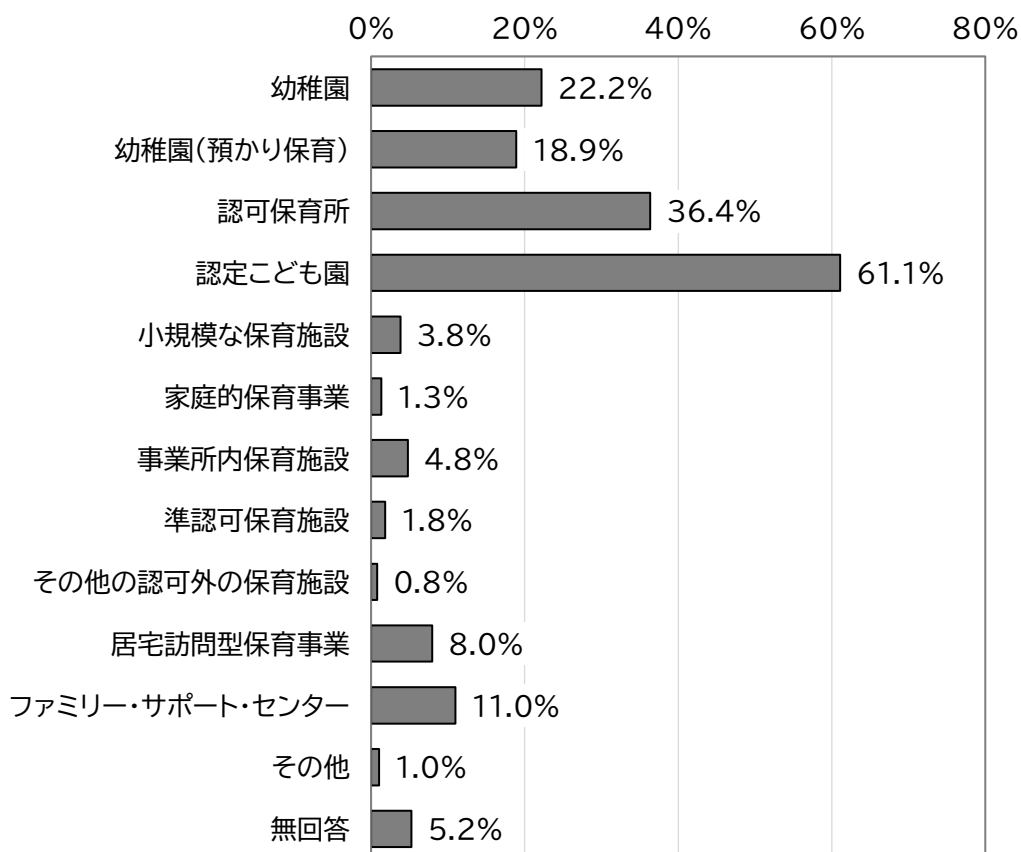
「1歳」が41.6%と最も多く、次いで「3歳」が36.6%、「2歳」が11.9%となっています。



項目	度数	比率
1歳	42	41.6%
2歳	12	11.9%
3歳	37	36.6%
4歳	4	4.0%
無回答	6	5.9%
回答者数	101	100.0%
非該当	2,338	
合計	2,439	

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が61.1%と最も多く、次いで「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が36.4%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が22.2%となっています。

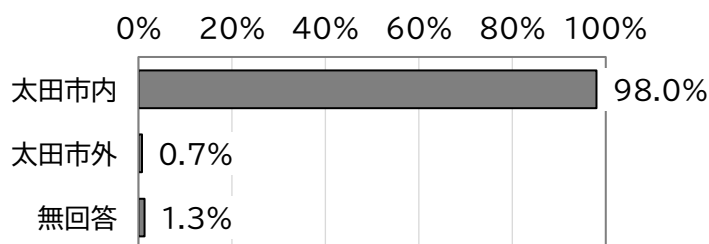


項目	度数	比率
幼稚園(通常の就園時間の利用)	541	22.2%
幼稚園(預かり保育)	461	18.9%
認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	887	36.4%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1,490	61.1%
小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもの)	93	3.8%
家庭的保育事業 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	32	1.3%
事業所内保育施設 (企業や病院等が主に従業員用に運営する施設)	117	4.8%
準認可保育施設 (市から認定を受け、一定の質が確保された認可外保育施設)	45	1.8%
その他の認可外の保育施設	19	0.8%
居宅訪問型保育事業 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	194	8.0%
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	268	11.0%
その他	25	1.0%
無回答	128	5.2%
回答者数	2,439	

問 16 で「幼稚園(通常の就園時間の利用)」～「その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 保育事業を利用したい場所について、「太田市内」「太田市外」のいずれかに○をつけてください。

「太田市内」が 98.0%、「太田市外」が 0.7%となっています。

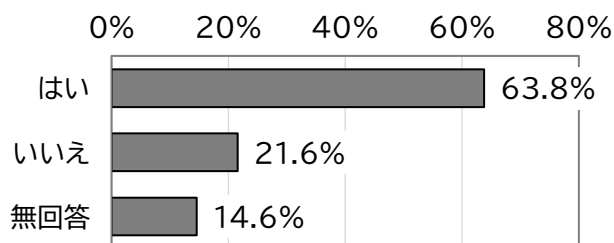


項目	度数	比率
太田市内	2,264	98.0%
太田市外	16	0.7%
無回答	30	1.3%
回答者数	2,310	100.0%
非該当	129	
合計	2,439	

問 16 で「幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)」～「その他」にも○をつけた方にうかがいます。

問 16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を希望しますか。あてはまる番号に○をつけてください。

「はい」が 63.8%、「いいえ」が 21.6%となっています。



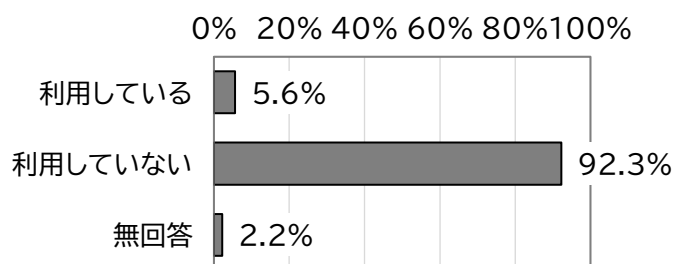
項目	度数	比率
はい	446	63.8%
いいえ	151	21.6%
無回答	102	14.6%
回答者数	699	100.0%
非該当	1,740	
合計	2,439	

⑥子育て事業の利用状況について

※子育て支援センターは、親子で集まって過ごしたり、相談したり、気軽に話したりできるふれあいの場で、市内の保育所・認定こども園等18ヶ所で実施しています。利用には登録が必要で、無料ですが実費がかかる場合があります。

問 17 あて名のお子さんと、現在、保育所・認定こども園等で実施している子育て支援センターを利用していますか。あてはまる番号に○をつけてください。また、およその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

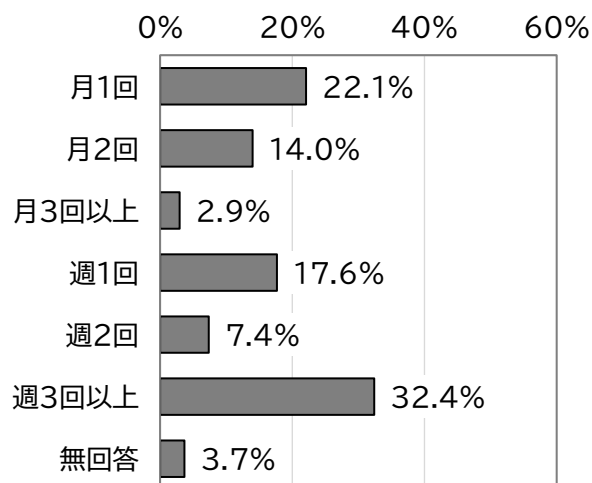
「利用している」が5.6%、「利用していない」が92.3%となっています。



項目	度数	比率
利用している	136	5.6%
利用していない	2,250	92.3%
無回答	53	2.2%
回答者数	2,439	100.0%

利用回数

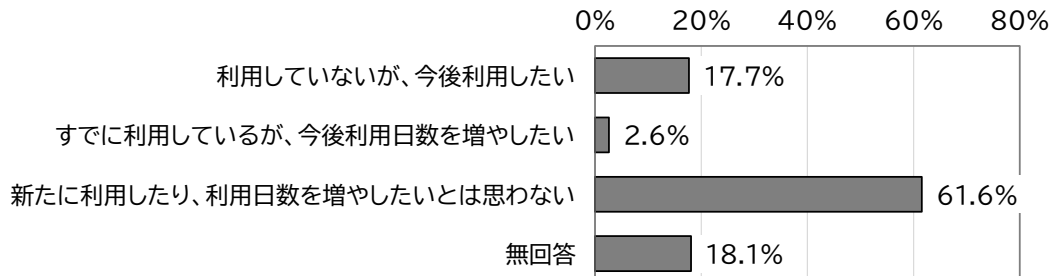
「週3回以上」が32.4%と最も多く、次いで「月1回」が22.1%、「週1回」が22.1%となっています。



項目	度数	比率
月1回	30	22.1%
月2回	19	14.0%
月3回以上	4	2.9%
週1回	24	17.6%
週2回	10	7.4%
週3回以上	44	32.4%
無回答	5	3.7%
回答者数	136	100.0%
非該当	2,303	
合計	2,439	

問18 問17のような子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが今後利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号一つに○をつけて、およその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

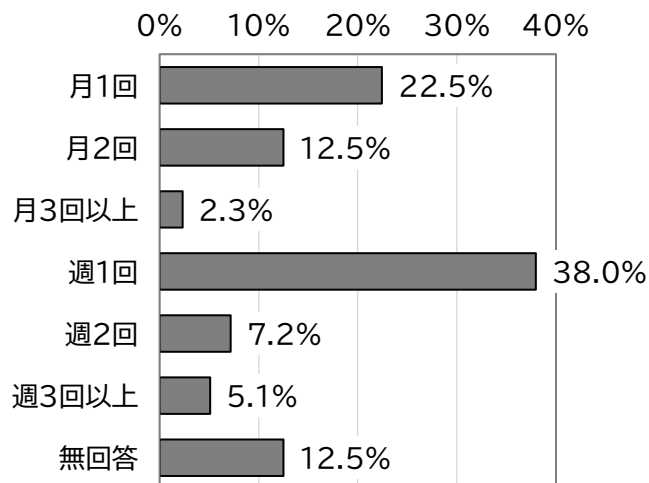
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が61.6%と最も多く、次いで、「利用していないが、今後利用したい」が17.7%となっています。



項目	度数	比率
利用していないが、今後利用したい	432	17.7%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	64	2.6%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	1,502	61.6%
無回答	441	18.1%
回答者数	2,439	100.0%

利用していないが、今後利用したい回数

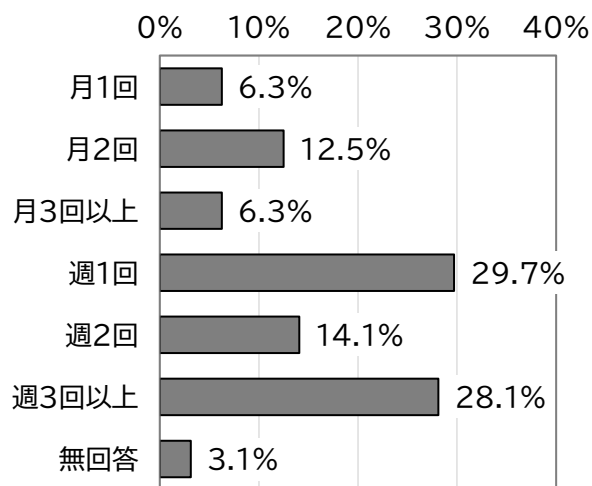
「週1回」が38.0%と最も多く、次いで「月1回」が22.5%、「月2回」が12.5%となっています。



項目	度数	比率
月1回	97	22.5%
月2回	54	12.5%
月3回以上	10	2.3%
週1回	164	38.0%
週2回	31	7.2%
週3回以上	22	5.1%
無回答	54	12.5%
回答者数	432	100.0%
非該当	2,007	
合計	2,439	

すでに利用しているが、今後利用を増やしたい回数

「週 1 回」が 29.7%と最も多く、次いで「週 3 回以上」が 28.1%、「週 2 回」が 14.1%となっています。

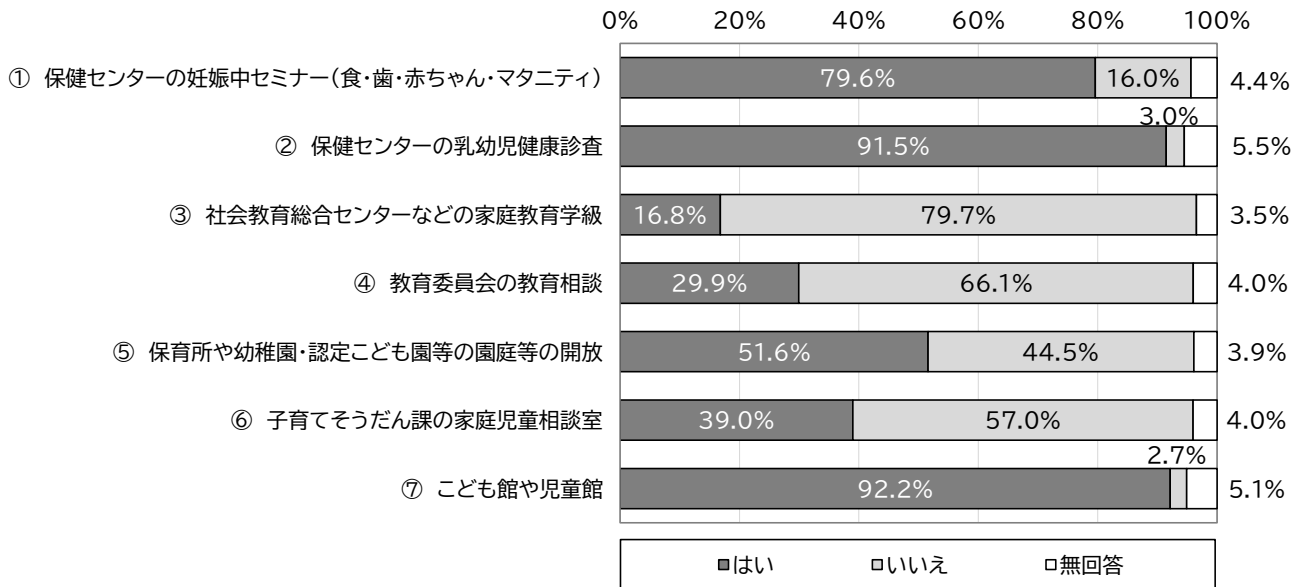


項目	度数	比率
月1回	4	6.3%
月2回	8	12.5%
月3回以上	4	6.3%
週1回	19	29.7%
週2回	9	14.1%
週3回以上	18	28.1%
無回答	2	3.1%
回答者数	64	100.0%
非該当	2,375	
合計	2,439	

問 19 以下の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A 知っている

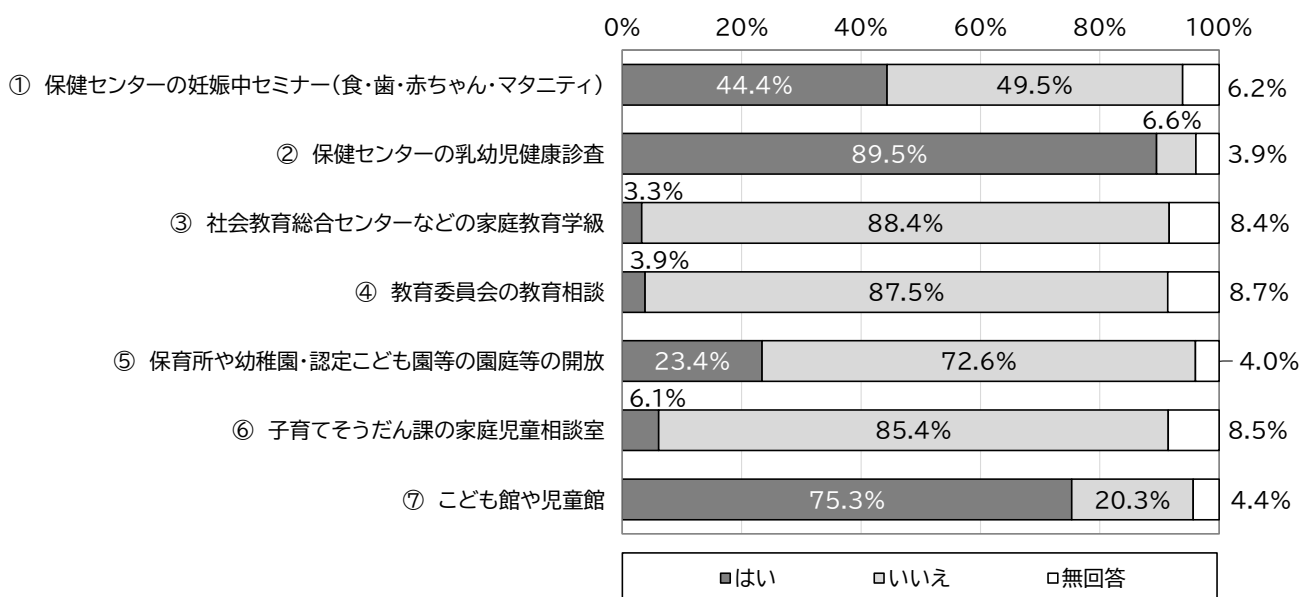
「こども館や児童館」が 92.2%と最も多く、次いで「保健センターの乳幼児健康診査」が 91.5%、「保健センターの妊娠中セミナー（食・歯・赤ちゃん・マタニティ）」が 79.6%となっています。



項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
① 保健センターの妊娠中セミナー(食・歯・赤ちゃん・マタニティ)	1,941	391	107	2,439
② 保健センターの乳幼児健康診査	2,231	74	134	2,439
③ 社会教育総合センターなどの家庭教育学級	409	1,945	85	2,439
④ 教育委員会の教育相談	730	1,612	97	2,439
⑤ 保育所や幼稚園・認定こども園等の園庭等の開放	1,258	1,086	95	2,439
⑥ 子育てそうだん課の家庭児童相談室	951	1,390	98	2,439
⑦ こども館や児童館	2,248	67	124	2,439
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
① 保健センターの妊娠中セミナー(食・歯・赤ちゃん・マタニティ)	79.6%	16.0%	4.4%	100.0%
② 保健センターの乳幼児健康診査	91.5%	3.0%	5.5%	100.0%
③ 社会教育総合センターなどの家庭教育学級	16.8%	79.7%	3.5%	100.0%
④ 教育委員会の教育相談	29.9%	66.1%	4.0%	100.0%
⑤ 保育所や幼稚園・認定こども園等の園庭等の開放	51.6%	44.5%	3.9%	100.0%
⑥ 子育てそうだん課の家庭児童相談室	39.0%	57.0%	4.0%	100.0%
⑦ こども館や児童館	92.2%	2.7%	5.1%	100.0%

B これまでに利用したことがある

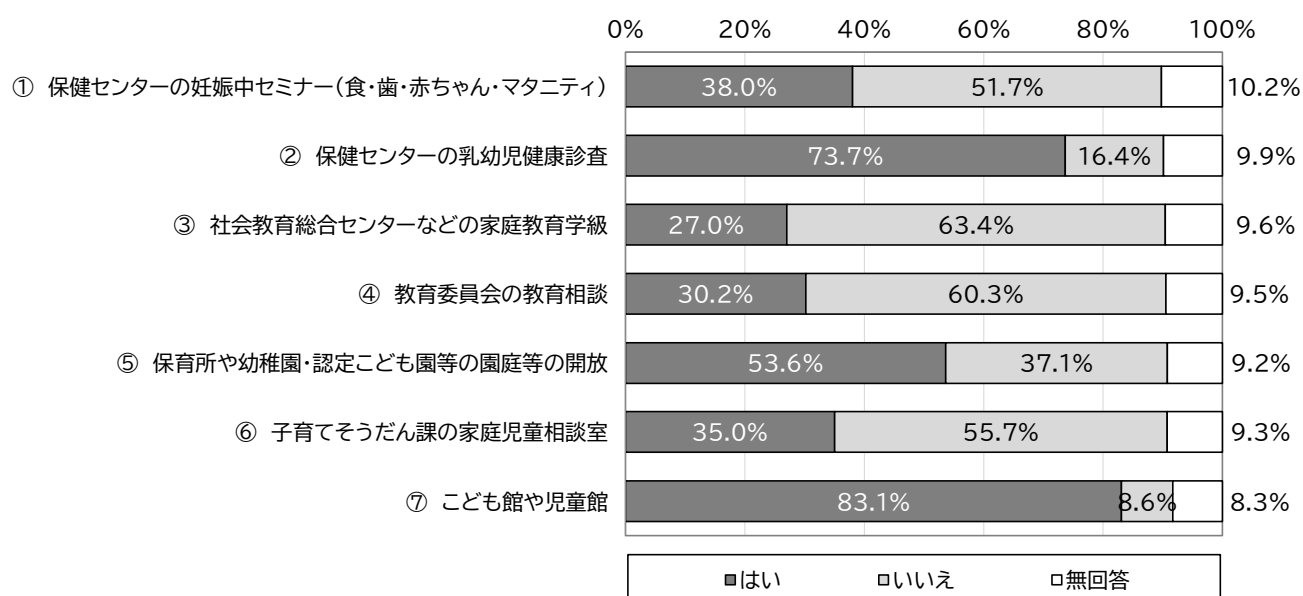
「保健センターの乳幼児健康診査」が 89.5%と最も多く、次いで「こども館や児童館」が 75.3%、「保健センターの妊娠中セミナー（食・歯・赤ちゃん・マタニティ）」が 44.4%となっています。



項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
① 保健センターの妊娠中セミナー(食・歯・赤ちゃん・マタニティ)	1,082	1,207	150	2,439
② 保健センターの乳幼児健康診査	2,183	161	95	2,439
③ 社会教育総合センターなどの家庭教育学級	80	2,155	204	2,439
④ 教育委員会の教育相談	94	2,134	211	2,439
⑤ 保育所や幼稚園・認定こども園等の園庭等の開放	548	1,698	93	2,339
⑥ 子育てそだん課の家庭児童相談室	149	2,082	208	2,439
⑦ こども館や児童館	1,837	495	107	2,439
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
① 保健センターの妊娠中セミナー(食・歯・赤ちゃん・マタニティ)	44.4%	49.5%	6.2%	100.0%
② 保健センターの乳幼児健康診査	89.5%	6.6%	3.9%	100.0%
③ 社会教育総合センターなどの家庭教育学級	3.3%	88.4%	8.4%	100.0%
④ 教育委員会の教育相談	3.9%	87.5%	8.7%	100.0%
⑤ 保育所や幼稚園・認定こども園等の園庭等の開放	23.4%	72.6%	4.0%	100.0%
⑥ 子育てそだん課の家庭児童相談室	6.1%	85.4%	8.5%	100.0%
⑦ こども館や児童館	75.3%	20.3%	4.4%	100.0%

C 今後利用したい

「こども館や児童館」が 83.1%と最も多く、次いで「保健センターの乳幼児健康診査」が 73.7%、「保育所や幼稚園・認定子ども園等の園庭等の開放」が 53.6%となっています。



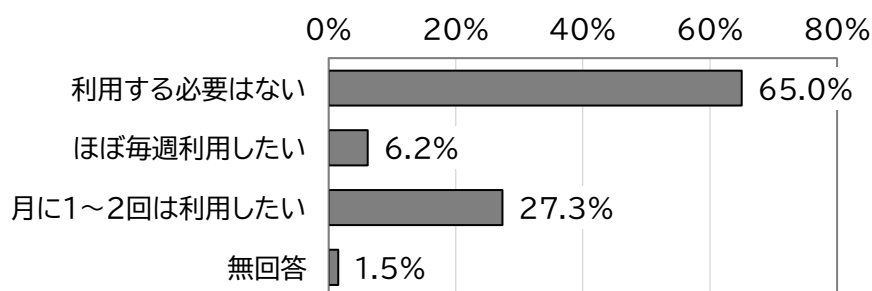
項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
① 保健センターの妊娠中セミナー(食・歯・赤ちゃん・マタニティ)	928	1,262	249	2,439
② 保健センターの乳幼児健康診査	1,797	401	241	2,439
③ 社会教育総合センターなどの家庭教育学級	659	1,546	234	2,439
④ 教育委員会の教育相談	736	1,471	232	2,439
⑤ 保育所や幼稚園・認定子ども園等の園庭等の開放	1,308	906	225	2,439
⑥ 子育てそうだん課の家庭児童相談室	854	1,359	226	2,439
⑦ こども館や児童館	2,026	210	203	2,439
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
① 保健センターの妊娠中セミナー(食・歯・赤ちゃん・マタニティ)	38.0%	51.7%	10.2%	100.0%
② 保健センターの乳幼児健康診査	73.7%	16.4%	9.9%	100.0%
③ 社会教育総合センターなどの家庭教育学級	27.0%	63.4%	9.6%	100.0%
④ 教育委員会の教育相談	30.2%	60.3%	9.5%	100.0%
⑤ 保育所や幼稚園・認定子ども園等の園庭等の開放	53.6%	37.1%	9.2%	100.0%
⑥ 子育てそうだん課の家庭児童相談室	35.0%	55.7%	9.3%	100.0%
⑦ こども館や児童館	83.1%	8.6%	8.3%	100.0%

⑦あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除く)。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

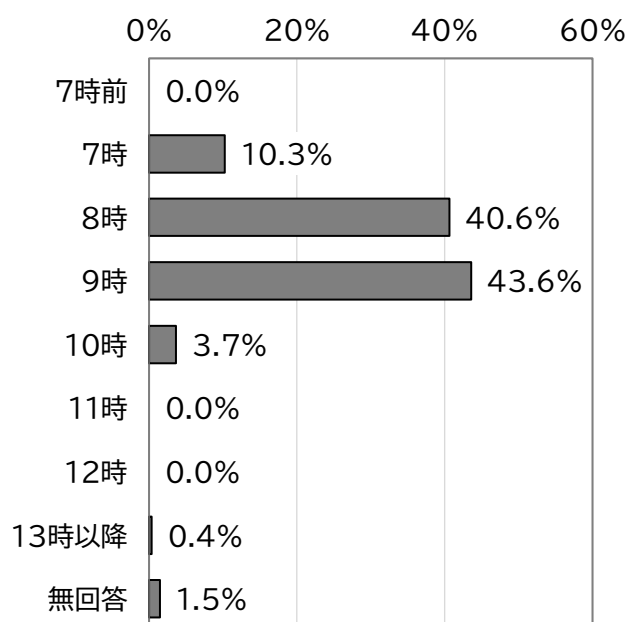
「利用する必要はない」が 65.0%と最も多く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」が 27.3%、「ほぼ毎週利用したい」が 6.2%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	1,585	65.0%
ほぼ毎週利用したい	150	6.2%
月に1～2回は利用したい	667	27.3%
無回答	37	1.5%
合計	2,439	100.0%

登園時間

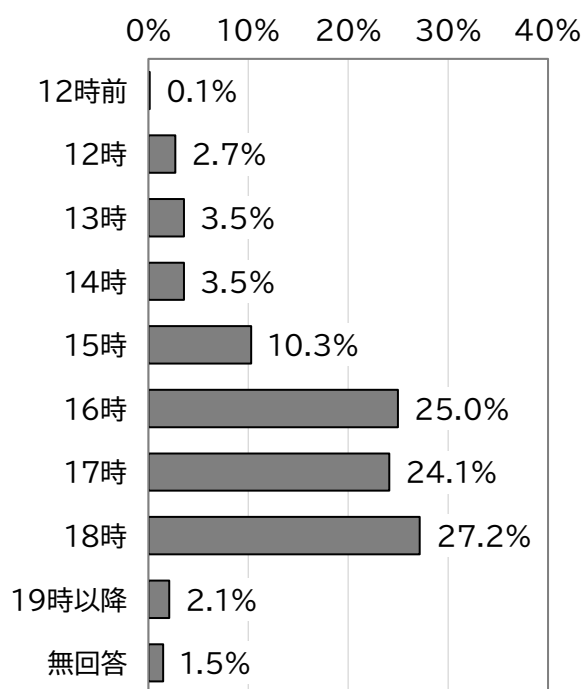
「9 時」が 43.6%と最も多く、次いで「8 時」が 40.6%となっています。



項目	度数	比率
7時前	0	0.0%
7時	84	10.3%
8時	332	40.6%
9時	356	43.6%
10時	30	3.7%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	3	0.4%
無回答	12	1.5%
回答者数	817	100.0%
非該当	1,622	
合計	2,439	

帰園時間

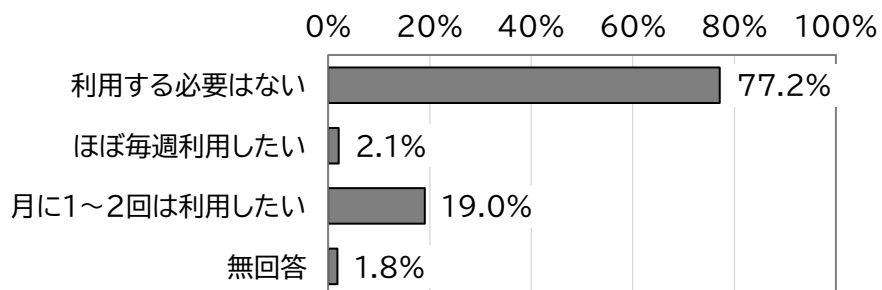
「18 時」が 27.2%と最も多く、次いで「16 時」が 25.0%、「17 時」が 24.1%となっています。



項目	度数	比率
12時前	1	0.1%
12時	22	2.7%
13時	29	3.5%
14時	29	3.5%
15時	84	10.3%
16時	204	25.0%
17時	197	24.1%
18時	222	27.2%
19時以降	17	2.1%
無回答	12	1.5%
回答者数	817	100.0%
非該当	1,622	
合計	2,439	

(1) 日曜・祝日

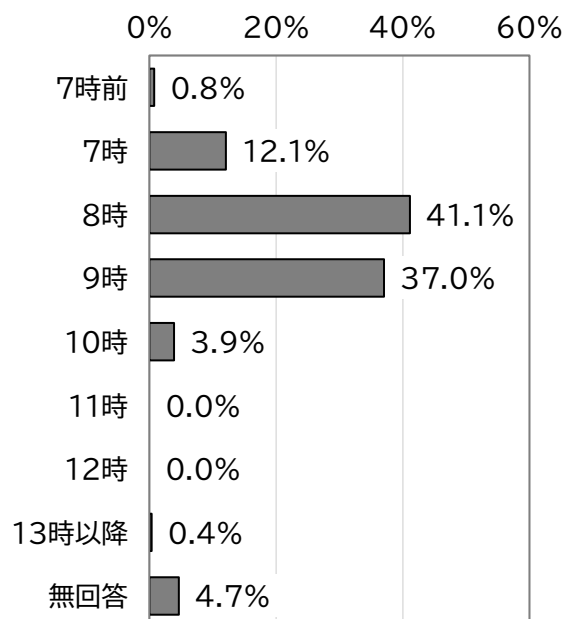
「利用する必要はない」が 77.2%と最も多く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」が 19.0%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.1%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	1,882	77.2%
ほぼ毎週利用したい	50	2.1%
月に1～2回は利用したい	463	19.0%
無回答	44	1.8%
回答者数	2,439	100.0%

登園時間

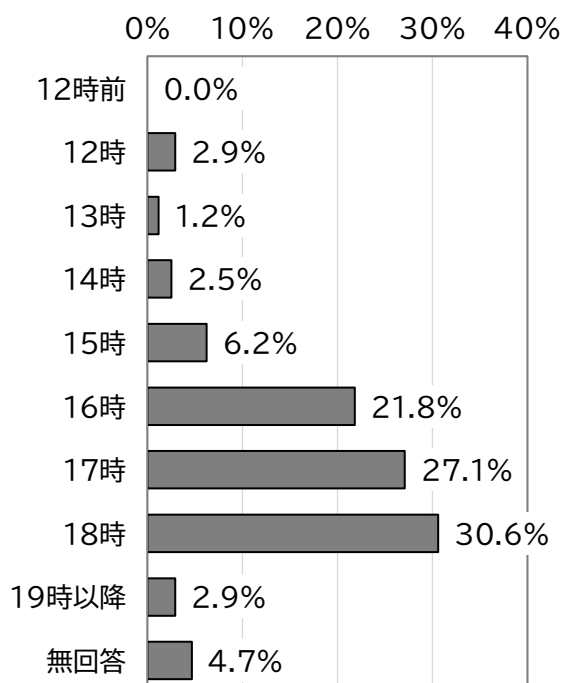
「8時」が41.1%と最も多く、次いで「9時」が37.0%、「7時」が12.1%となっています。



項目	度数	比率
7時前	4	0.8%
7時	62	12.1%
8時	211	41.1%
9時	190	37.0%
10時	20	3.9%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	2	0.4%
無回答	24	4.7%
回答者数	513	100.0%
非該当	1,926	
合計	2,439	

帰園時間

「18時」が30.6%、と最も多く、次いで「17時」が27.1%、「16時」が21.8%となっています。

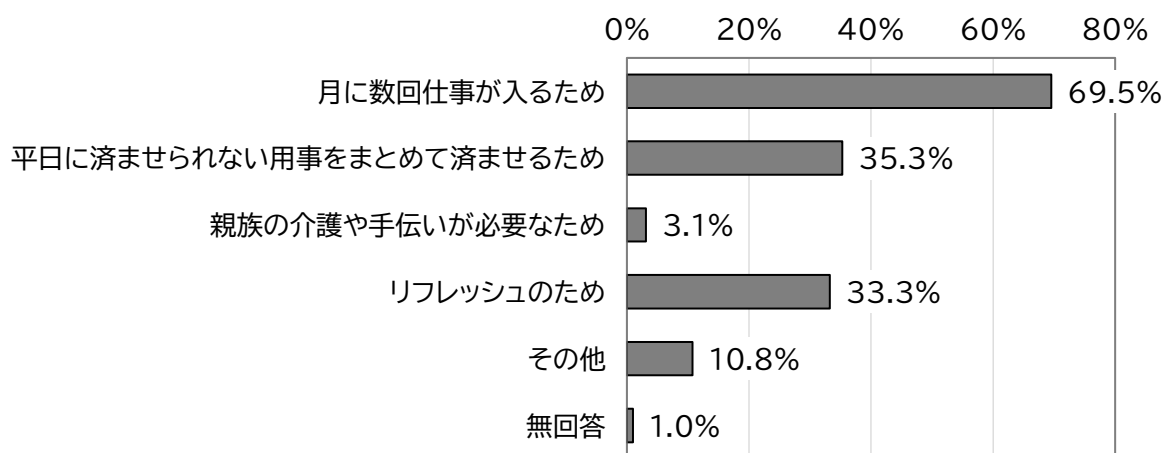


項目	度数	比率
12時前	0	0.0%
12時	15	2.9%
13時	6	1.2%
14時	13	2.5%
15時	32	6.2%
16時	112	21.8%
17時	139	27.1%
18時	157	30.6%
19時以降	15	2.9%
無回答	24	4.7%
回答者数	513	100.0%
非該当	1,926	
合計	2,439	

問 20 で、「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 毎週ではなく、時々利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

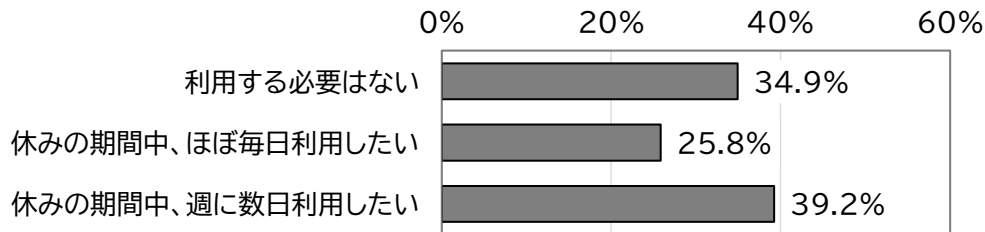
「月に数回仕事が入るため」が 69.5%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 35.3%、「リフレッシュのため」が 33.3%となっています。



項目	度数	比率
月に数回仕事が入るため	575	69.5%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	292	35.3%
親族の介護や手伝いが必要なため	26	3.1%
リフレッシュのため	275	33.3%
その他	89	10.8%
無回答	8	1.0%
回答者数	827	
非該当	1612	
合計	2,439	

問 21 「幼稚園及び認定こども園を1号認定」で利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

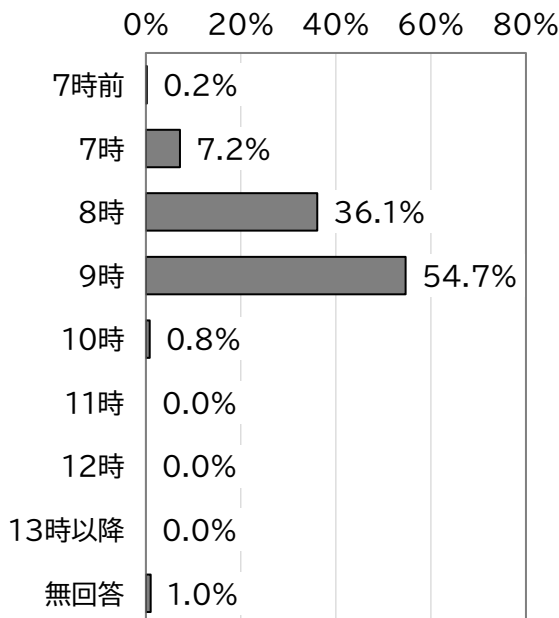
「休みの期間中、週に数日利用したい」が 39.2%と最も多く、次いで「利用する必要はない」が 34.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 25.8%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	269	34.9%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	199	25.8%
休みの期間中、週に数日利用したい	302	39.2%
回答者数	770	100.0%
非該当	1,669	
合計	2,439	

登園時間

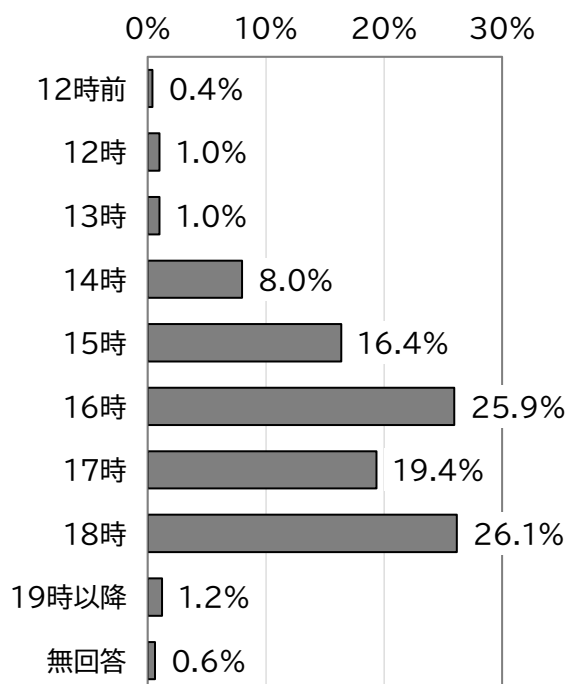
「9 時」が 54.7%と最も多く、次いで「8 時」が 36.1%、「7 時」が 7.2%となっています。



項目	度数	比率
7時前	1	0.2%
7時	36	7.2%
8時	181	36.1%
9時	274	54.7%
10時	4	0.8%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	0	0.0%
無回答	5	1.0%
回答者数	501	100.0%
非該当	1,938	
合計	2,439	

帰園時間

「18 時」が 26.1%と最も多く、次いで「16 時」が 25.9%、「17 時」が 19.4%となっています。

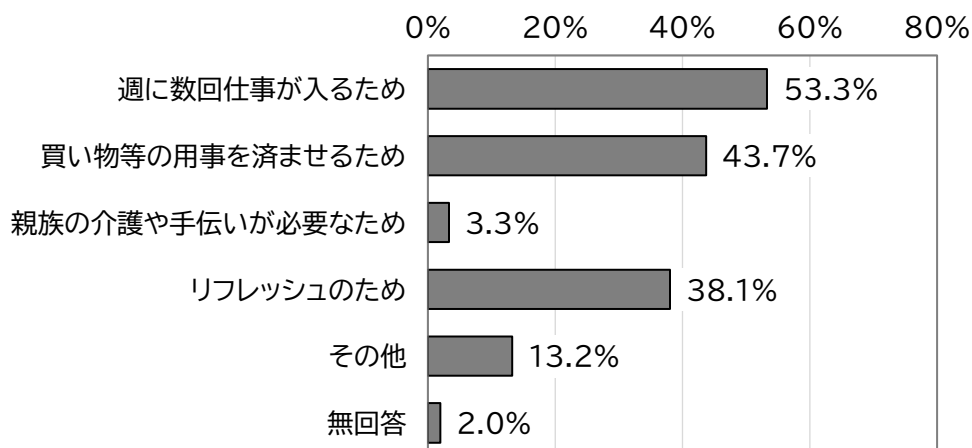


項目	度数	比率
12時前	2	0.4%
12時	5	1.0%
13時	5	1.0%
14時	40	8.0%
15時	82	16.4%
16時	130	25.9%
17時	97	19.4%
18時	131	26.1%
19時以降	6	1.2%
無回答	3	0.6%
回答者数	501	100.0%
非該当	1,938	
合計	2,439	

問 21 で、「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 毎日ではなく、時々利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「週に数回仕事が入るため」が 53.3%と最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 43.7%、「リフレッシュのため」が 38.1%となっています。



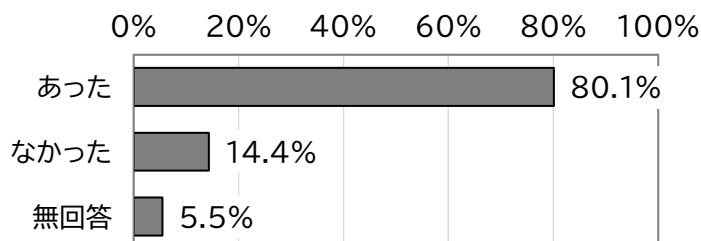
項目	度数	比率
週に数回仕事が入るため	161	53.3%
買い物等の用事を済ませるため	132	43.7%
親族の介護や手伝いが必要なため	10	3.3%
リフレッシュのため	115	38.1%
その他	40	13.2%
無回答	6	2.0%
回答者数	302	
非該当	2137	
合計	2,439	

⑧あて名のお子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた方(問 15 で「利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は問 23 にお進みください。

問 22 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、普段利用している事業が利用できなかったことはありますか。

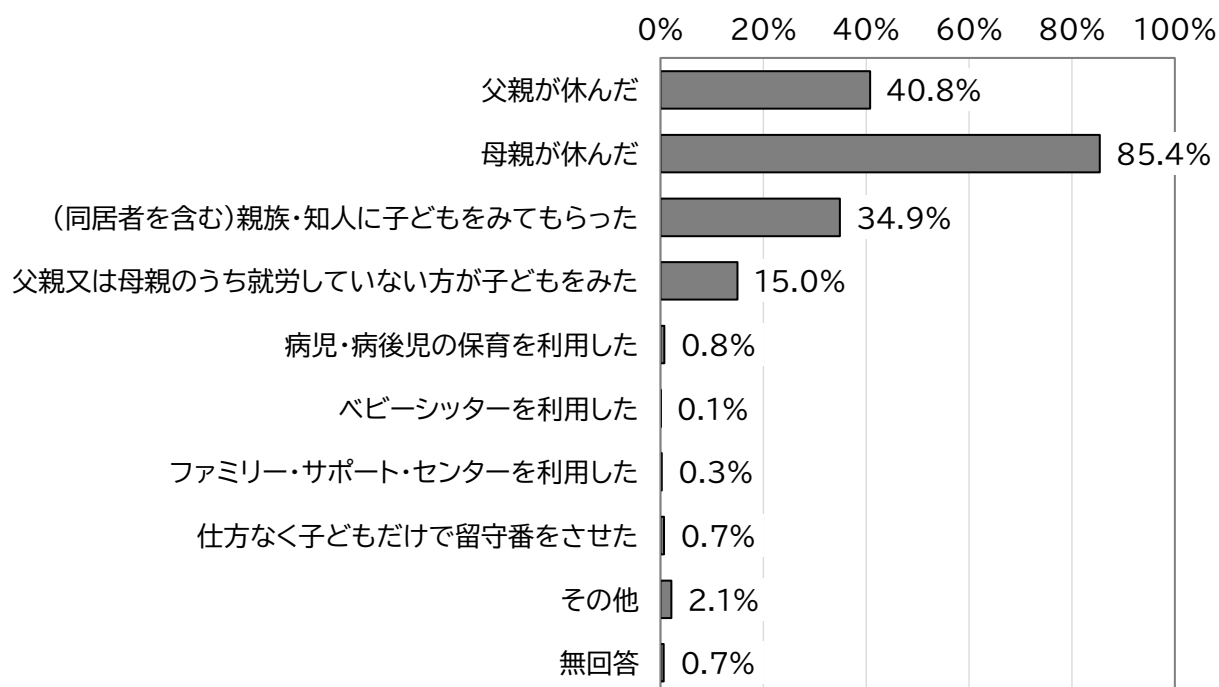
「あった」が 80.1%、「なかった」が 14.4%となっています。



項目	度数	比率
あった	1,796	80.1%
なかった	322	14.4%
無回答	124	5.5%
回答者数	2,242	100.0%
非該当	197	
合計	2,439	

問 22-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として、あてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。※「ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

「母親が休んだ」が 85.4%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が 40.8%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が 34.9%となっています。



項目	度数	比率
父親が休んだ	732	40.8%
母親が休んだ	1,534	85.4%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	627	34.9%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	269	15.0%
病児・病後児の保育を利用した	14	0.8%
ベビーシッターを利用した	1	0.1%
ファミリー・サポート・センターを利用した	5	0.3%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	13	0.7%
その他	38	2.1%
無回答	12	0.7%
回答者数	1,796	
非該当	643	
合計	2,439	

利用した日数

「父親が休んだ」では、「1日～3日」が47.3%と最も多く、次いで「4日～7日」が30.7%となっています。

「母親が休んだ」では、「8日～10日」が26.3%と最も多く、「4日～7日」が23.2%、「11日～20日」が22.4%となっています。

「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」では、「1日～3日」が36.8%と最も多く、次いで「4日～7日」が27.6%となっています。

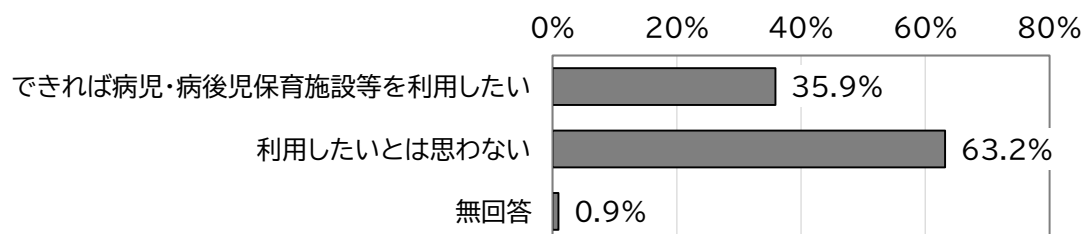
「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」では、「8日～10日」が24.5%と最も多く、次いで「11日～20日」が24.1%となっています。

項目(度数)	父親	母親	親族・知人	未就労の 父母	病児・ 病後児保育	ベビー シッター	ファミリー・サ ポート・センター	子どもだけ で留守番	その他
1日～3日	346	173	231	38	7	0	3	8	3
4日～7日	225	356	173	54	1	0	1	3	14
8日～10日	102	403	123	67	5	1	0	1	6
11日～20日	27	343	52	65	1	0	1	0	7
21日～30日	5	116	11	17	0	0	0	0	2
31日以上	2	67	8	14	0	0	0	0	3
無回答	25	76	29	14	0	0	0	1	3
回答者数	732	1,534	627	269	14	1	5	13	38
非該当	1,707	905	1,812	2,170	2,425	2,438	2,434	2,426	2,401
合計	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439
項目(比率)	父親	母親	親族・知人	未就労の 父母	病児・ 病後児保育	ベビー シッター	ファミリー・サ ポート・センター	子どもだけ で留守番	その他
1日～3日	47.3%	11.3%	36.8%	14.1%	50.0%	0.0%	60.0%	61.5%	7.9%
4日～7日	30.7%	23.2%	27.6%	20.1%	7.1%	0.0%	20.0%	23.1%	36.8%
8日～10日	13.9%	26.3%	19.6%	24.9%	35.7%	100.0%	0.0%	7.7%	15.8%
11日～20日	3.7%	22.4%	8.3%	24.2%	7.1%	0.0%	20.0%	0.0%	18.4%
21日～30日	0.7%	7.6%	1.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%
31日以上	0.3%	4.4%	1.3%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%
無回答	3.4%	5.0%	4.6%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	7.9%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 22-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

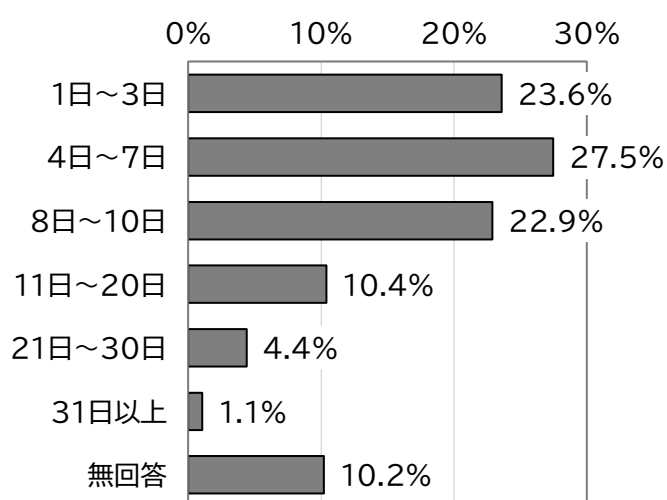
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 35.9%、「利用したいとは思わない」が 63.2%となっています。



項目	度数	比率
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	568	35.9%
利用したいとは思わない	1,001	63.2%
無回答	15	0.9%
回答者数	1,584	100.0%
非該当	855	
合計	2,439	

利用したい日数

「4日～7日」が27.5%と最も多く、次いで「1日～3日」が23.6%、「8日～10日」が22.9%となっています。

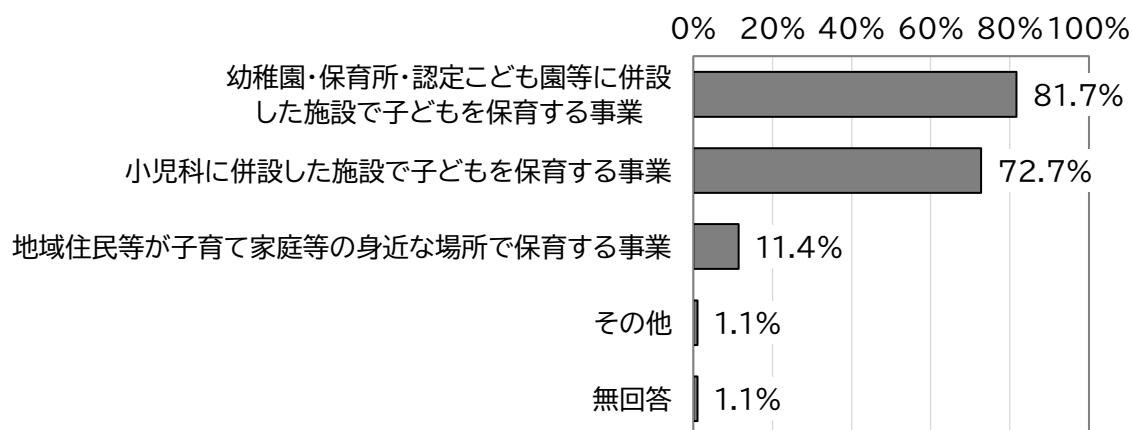


項目	度数	比率
1日～3日	134	23.6%
4日～7日	156	27.5%
8日～10日	130	22.9%
11日～20日	59	10.4%
21日～30日	25	4.4%
31日以上	6	1.1%
無回答	58	10.2%
回答者数	568	100.0%
非該当	1,871	
合計	2,439	

問 22-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-3 その場合、下記のいずれかの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園・保育所・認定こども園等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 81.7%と最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 72.7%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が 11.4%となっています。

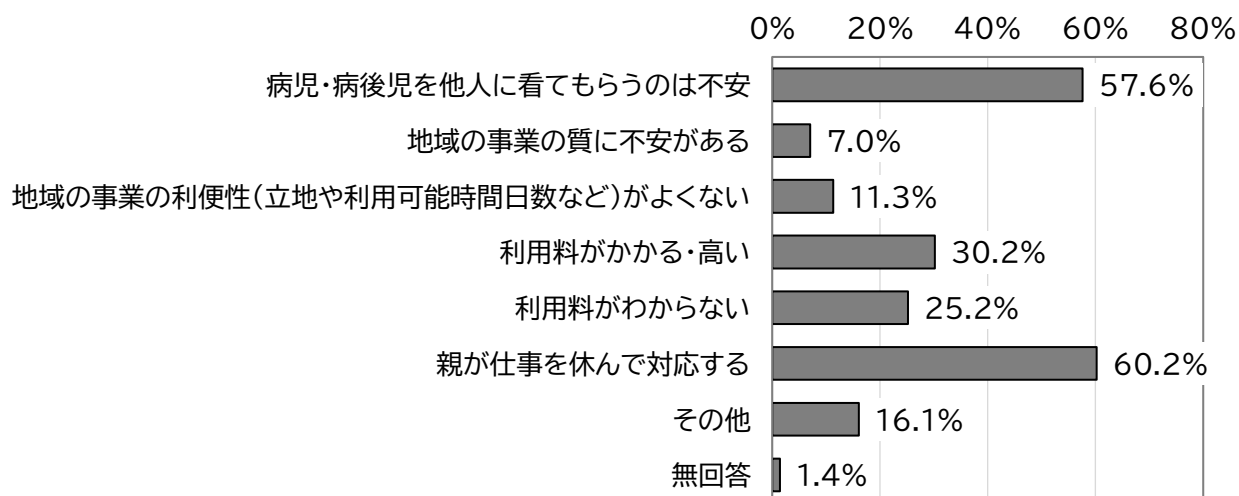


項目	度数	比率
幼稚園・保育所・認定こども園等に併設した施設で子どもを保育する事業	464	81.7%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	413	72.7%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	65	11.4%
その他	6	1.1%
無回答	6	1.1%
回答者数	568	
非該当	1,871	
合計	2,439	

問 22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

問 22-4 そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」が 60.2%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 57.6%、「利用料がかかる・高い」が 30.2%となっています。

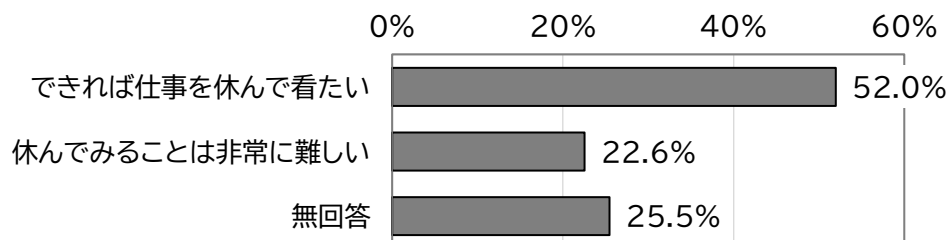


項目	度数	比率
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	577	57.6%
地域の事業の質に不安がある	70	7.0%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない	113	11.3%
利用料がかかる・高い	302	30.2%
利用料がわからない	252	25.2%
親が仕事を休んで対応する	603	60.2%
その他	161	16.1%
無回答	14	1.4%
回答者数	1,001	
非該当	1,438	
合計	2,439	

問 22-1 で「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」から「その他」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

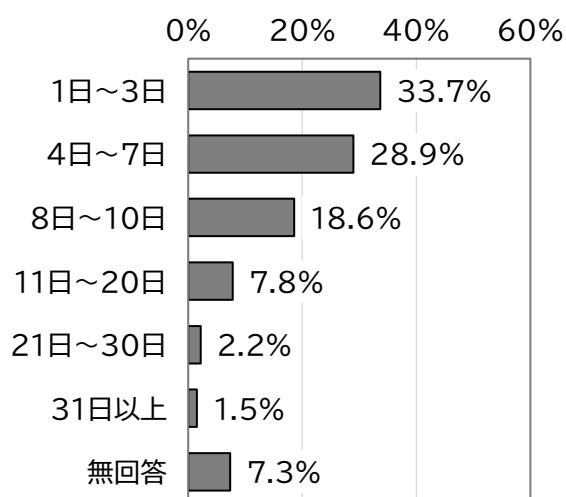
「できれば仕事を休んで看たい」が 52.0%、「休んで看ることは非常に難しい」が 22.3%となっています。



項目	度数	比率
できれば仕事を休んで看たい	463	52.0%
休んでみることは非常に難しい	201	22.6%
無回答	227	25.5%
回答者数	891	100.0%
非該当	1,538	
合計	2,439	

利用したい日数

「1日～3日」が 33.7%、「4日～7日」が 28.9%となっています。

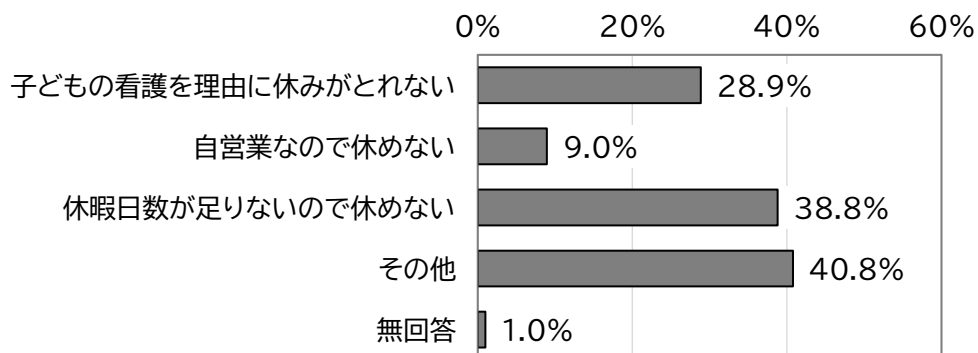


項目	度数	比率
1日～3日	156	33.7%
4日～7日	134	28.9%
8日～10日	86	18.6%
11日～20日	36	7.8%
21日～30日	10	2.2%
31日以上	7	1.5%
無回答	34	7.3%
回答者数	463	100.0%
非該当	1,976	
合計	2,439	

問 22-5 で「休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-6 そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「休暇日数が足りないので休めない」が 38.8%と多く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 28.9%、「自営業なので休めない」が 9.0%となっています。

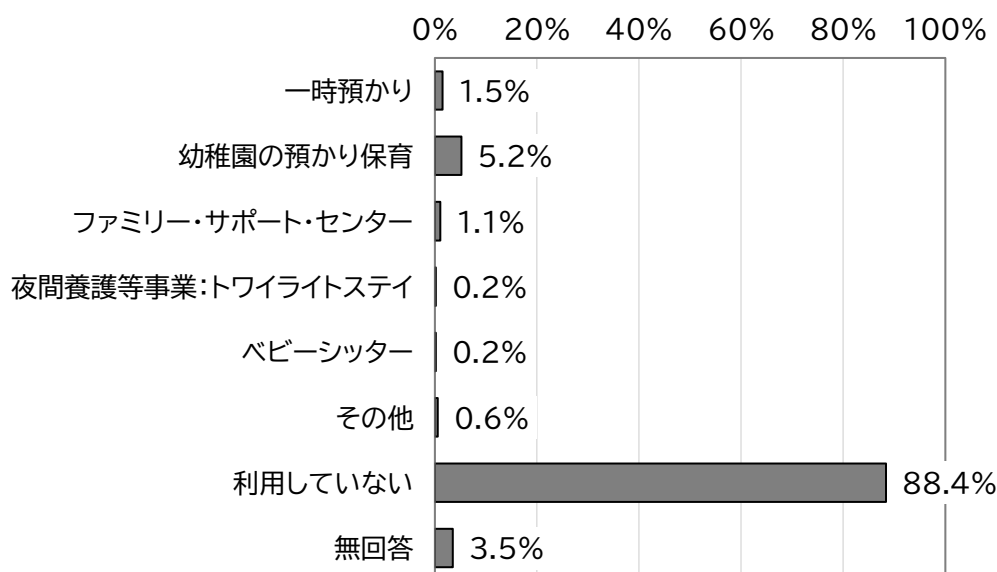


項目	度数	比率
子どもの看護を理由に休みがとれない	58	28.9%
自営業なので休めない	18	9.0%
休暇日数が足りないので休めない	78	38.8%
その他	82	40.8%
無回答	2	1.0%
回答者数	201	
非該当	2,238	
合計	2,439	

⑨あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預り等の利用について

問 23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(およそ)も口内に数字でご記入ください。

「利用していない」が 88.4%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が 5.2%となっています。



項目	度数	比率
一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	36	1.5%
幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	126	5.2%
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	26	1.1%
夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	4	0.2%
ベビーシッター	4	0.2%
その他	14	0.6%
利用していない	2,155	88.4%
無回答	85	3.5%
回答者数	2,439	

年間利用日数

「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」では、「1日～3日」が41.7%と最も多くなっています。

「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」では、「1日～3日」が26.2%と最も多く、「4日～7日」が23.0%、「8日～10日」が16.7%となっています。

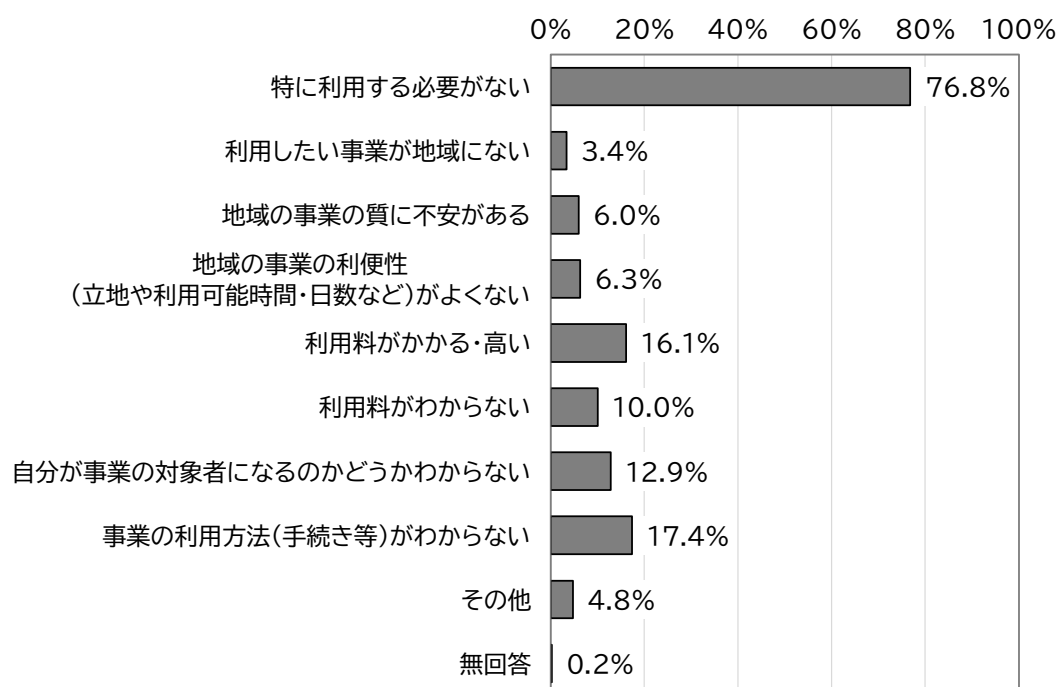
「ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）」では、「1日～3日」が61.5%となっています。

項目	一時預かり	預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他
1日～3日	15	33	16	1	1	1
4日～7日	5	29	3	1	1	3
8日～10日	3	21	1	0	0	2
11日～20日	5	12	3	1	1	2
21日～30日	1	9	1	0	1	1
31日以上	6	16	2	1	0	2
無回答	1	6	0	0	0	3
回答者数	36	126	26	4	4	14
非該当	2,403	2,313	2,413	2,435	2,435	2,425
合計	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439
項目	一時預かり	預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他
1日～3日	41.7%	26.2%	61.5%	25.0%	25.0%	7.1%
4日～7日	13.9%	23.0%	11.5%	25.0%	25.0%	21.4%
8日～10日	8.3%	16.7%	3.8%	0.0%	0.0%	14.3%
11日～20日	13.9%	9.5%	11.5%	25.0%	25.0%	14.3%
21日～30日	2.8%	7.1%	3.8%	0.0%	25.0%	7.1%
31日以上	16.7%	12.7%	7.7%	25.0%	0.0%	14.3%
無回答	2.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 23 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

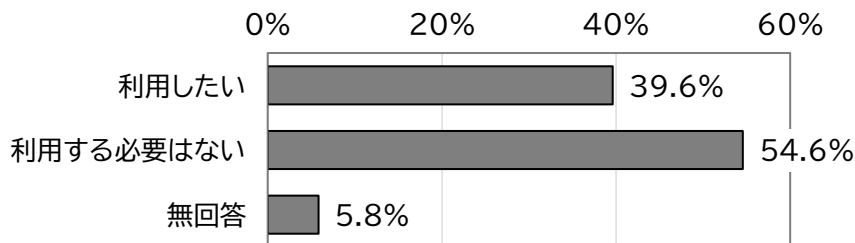
「特に利用する必要がない」が 76.8%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 17.4%、「利用料がかかる・高い」が 16.1%となっています。



項目	度数	比率
特に利用する必要がない	1,655	76.8%
利用したい事業が地域にない	73	3.4%
地域の事業の質に不安がある	129	6.0%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	136	6.3%
利用料がかかる・高い	347	16.1%
利用料がわからない	216	10.0%
自分が事業の対象者になるのかわからない	277	12.9%
事業の利用方法(手続き等)がわからない	375	17.4%
その他	103	4.8%
無回答	5	0.2%
回答者数	2,155	
非該当	284	
合計	2,439	

問24 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、利用したい日数の合計と目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。

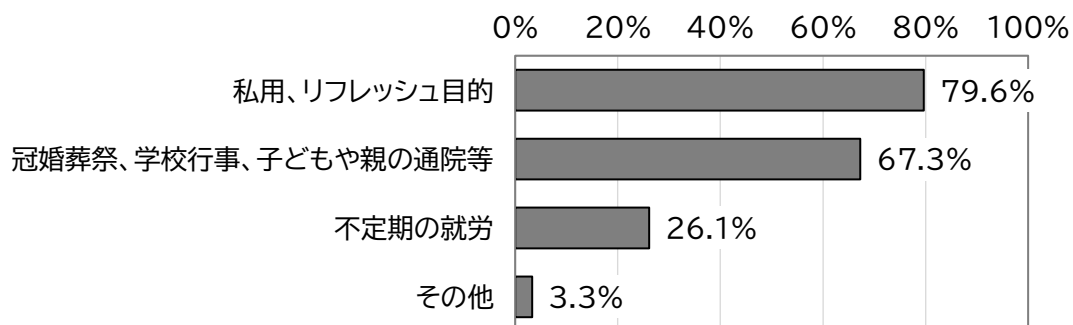
「利用したい」が 39.6%、「利用する必要はない」が 54.6%となっています。



項目	度数	比率
利用したい	966	39.6%
利用する必要はない	1,331	54.6%
無回答	142	5.8%
回答者数	2,439	100.0%

利用目的

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 79.6%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 67.3%、「不定期の就労」が 26.1%となっています。



項目	度数	比率
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	769	79.6%
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	650	67.3%
不定期の就労	252	26.1%
その他	32	3.3%
無回答	5	0.5%
回答者数	966	
非該当	1,473	
合計	2,439	

年間利用日数

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」では、「4日～7日」が26.9%と最も多く、次いで「11日～20日」が24.4%、「1日～3日」が17.7%となっています。

「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」では、「4日～7日」が37.5%と最も多く、次いで「1日～3日」が23.8%、「8日～10日」が19.8%となっています。

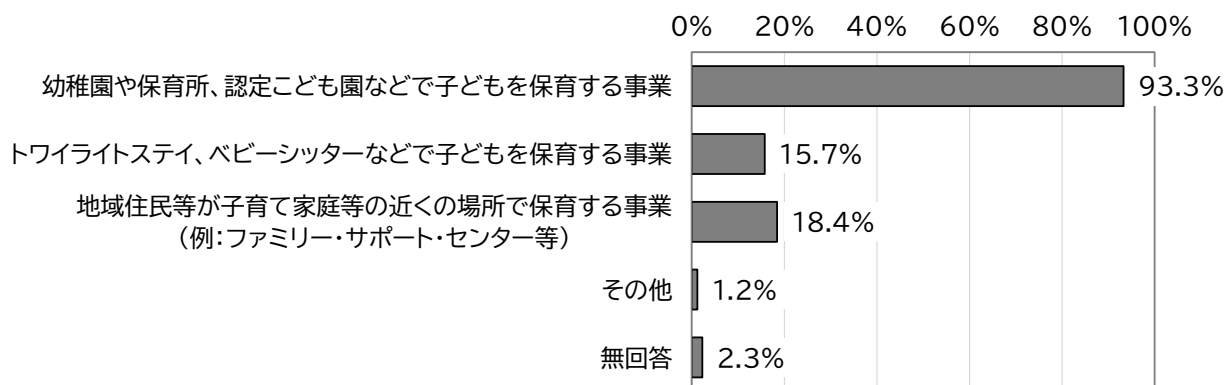
「不定期の就労」では、「4日～7日」が22.2%と最も多く、次いで「8日～10日」が20.6%、「1日～3日」が19.4%となっています。

項目(度数)	年間 利用日数	私用、 リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校 行事、子どもや 親の通院等	不定期の 就労	その他
1日～3日	86	136	155	49	6
4日～7日	148	207	244	56	12
8日～10日	195	131	129	52	6
11日～20日	254	188	78	42	3
21日～30日	124	58	15	22	1
31日以上	125	33	10	17	4
無回答	34	16	19	14	0
回答者数	966	769	650	252	32
非該当	1,473	1,670	1,789	2,187	2,407
合計	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439
項目(比率)	年間 利用日数	私用、 リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校 行事、子どもや 親の通院等	不定期の 就労	その他
1日～3日	8.9%	17.7%	23.8%	19.4%	18.8%
4日～7日	15.3%	26.9%	37.5%	22.2%	37.5%
8日～10日	20.2%	17.0%	19.8%	20.6%	18.8%
11日～20日	26.3%	24.4%	12.0%	16.7%	9.4%
21日～30日	12.8%	7.5%	2.3%	8.7%	3.1%
31日以上	12.9%	4.3%	1.5%	6.7%	12.5%
無回答	3.5%	2.1%	2.9%	5.6%	0.0%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 24 で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれかの事業形態が望ましいと思われるか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

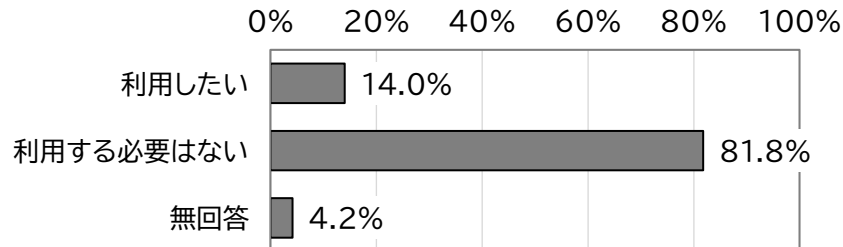
「幼稚園や保育所、認定こども園などで子どもを保育する事業」が 93.3%と最も多く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が 18.4%、「トワイライトステイ、ベビーシッターなどで子どもを保育する事業」が 15.7%となっています。



項目	度数	比率
幼稚園や保育所、認定こども園などで子どもを保育する事業	901	93.3%
トワイライトステイ、ベビーシッターなどで子どもを保育する事業	152	15.7%
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)	178	18.4%
その他	12	1.2%
無回答	22	2.3%
回答者数	966	
非該当	1,473	
合計	2,439	

問 25 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望について、番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も□内に数字でご記入ください。なお事業の利用に あたっては、一定の利用料がかかる場合があります。

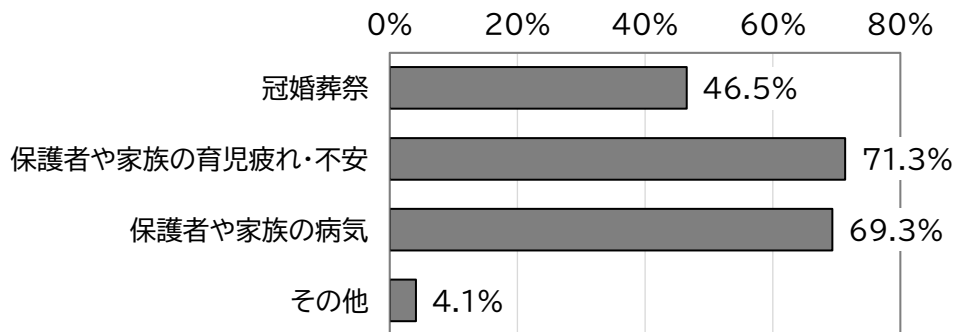
「利用したい」が 14.0%、「利用する必要はない」が 81.8%となっています。



項目	度数	比率
利用したい	342	14.0%
利用する必要はない	1,995	81.8%
無回答	102	4.2%
合計	2,439	100.0%

利用目的

「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 71.3%と最も多く、次いで「保護者や家族の病気」が 69.3%、「冠婚葬祭」が 46.5%となっています。



項目	度数	比率
冠婚葬祭	159	46.5%
保護者や家族の育児疲れ・不安	244	71.3%
保護者や家族の病気	237	69.3%
その他	14	4.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	342	
非該当	2,097	
合計	2,439	

年間利用日数

「冠婚葬祭」では、「1泊～3泊」が89.9%と最も多く、次いで「4泊～7泊」が5.7%、「8泊～10泊」が1.9%となっています。

「保護者や家族の育児疲れ・不安」では、「1泊～3泊」が63.9%と最も多く、次いで「4泊～7泊」が19.7%、「8泊～10泊」が7.0%となっています。

「保護者や家族の病気」では、「1泊～3泊」が57.8%と最も多く、次いで「4泊～7泊」が27.0%、「8泊～10泊」が8.0%となっています。

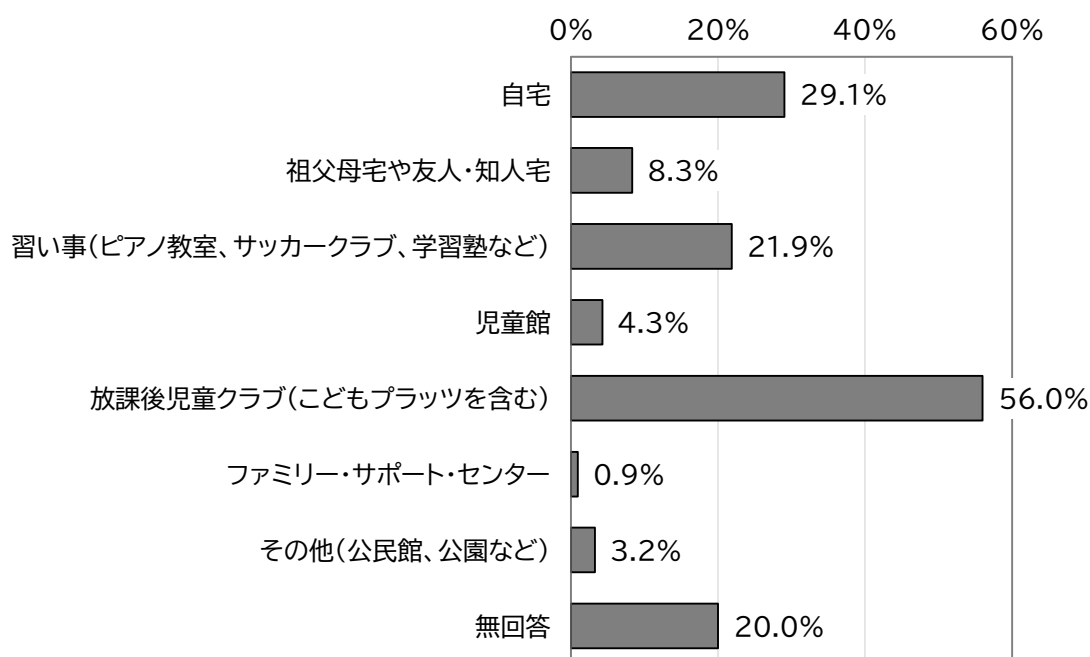
項目(度数)	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他
1泊～3泊	143	156	137	9
4泊～7泊	9	48	64	2
8泊～10泊	3	17	19	0
11泊～20泊	2	16	6	0
21泊～30泊	0	3	2	0
31泊以上	0	1	2	0
無回答	2	3	7	3
回答者数	159	244	237	14
非該当	2,280	2,195	2,202	2,425
合計	2,439	2,439	2,439	2,439
項目(比率)	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他
1泊～3泊	89.9%	63.9%	57.8%	64.3%
4泊～7泊	5.7%	19.7%	27.0%	14.3%
8泊～10泊	1.9%	7.0%	8.0%	0.0%
11泊～20泊	1.3%	6.6%	2.5%	0.0%
21泊～30泊	0.0%	1.2%	0.8%	0.0%
31泊以上	0.0%	0.4%	0.8%	0.0%
無回答	1.3%	1.2%	3.0%	21.4%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑩あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。※児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」に回答

「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」が 56.0%と最も多く、次いで「自宅」が 29.1%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 21.9%となっています。



項目	度数	比率
自宅	251	29.1%
祖父母宅や友人・知人宅	72	8.3%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	189	21.9%
児童館	37	4.3%
放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)	484	56.0%
ファミリー・サポート・センター	8	0.9%
その他(公民館、公園など)	28	3.2%
無回答	173	20.0%
回答者数	864	
非該当	1,575	
合計	2,439	

週あたりの利用日数

「自宅」では、「5 日」が 49.4%と最も多く、次いで「2 日」が 14.3%、「3 日」が 13.9%となっています。

「祖父母宅や友人・知人宅」では、「1 日」が 33.3%と最も多く、次いで「5 日」が 27.8%となっています。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」では、「2 日」が 41.3%と最も多く、次いで「1 日」が 39.2%となっています。

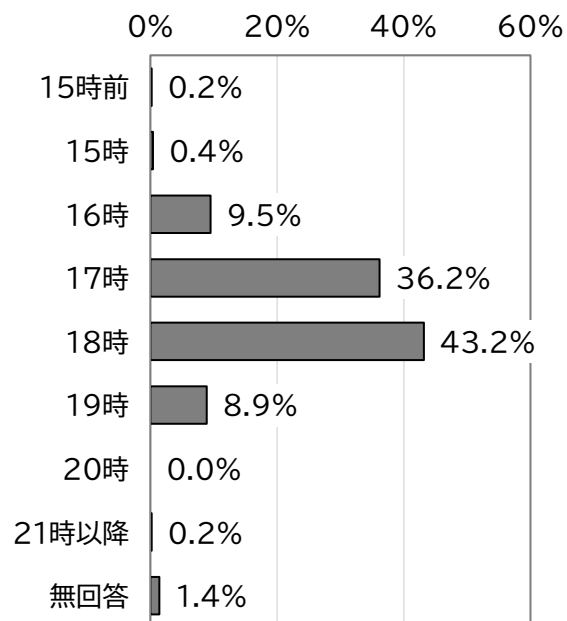
「児童館」では、「5 日」が 16 件と最も多く、次いで「1 日」が 13 件となっています。

「放課後児童クラブ（こどもプラッツを含む）」では、「5 日」が 75.0%と最も多く、次いで「4 日」が 10.3%となっています。

項目(度数)	自宅	祖父母宅や 友人・知人宅	習い事	児童館	放課後 児童クラブ	ファミリー・サ ポート・センター	その他
1日	31	24	74	13	4	3	12
2日	36	17	78	1	19	0	8
3日	35	3	22	1	43	1	5
4日	16	4	8	3	50	0	0
5日	124	20	5	16	363	2	2
無回答	9	4	2	3	5	2	1
回答者数	251	72	189	37	484	8	28
非該当	2,188	2,367	2,250	2,402	1,955	2,431	2,411
合計	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439
項目(比率)	自宅	祖父母宅や 友人・知人宅	習い事	児童館	放課後 児童クラブ	ファミリー・サ ポート・センター	その他
1日	12.4%	33.3%	39.2%	35.1%	0.8%	37.5%	42.9%
2日	14.3%	23.6%	41.3%	2.7%	3.9%	0.0%	28.6%
3日	13.9%	4.2%	11.6%	2.7%	8.9%	12.5%	17.9%
4日	6.4%	5.6%	4.2%	8.1%	10.3%	0.0%	0.0%
5日	49.4%	27.8%	2.6%	43.2%	75.0%	25.0%	7.1%
無回答	3.6%	5.6%	1.1%	8.1%	1.0%	25.0%	3.6%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

放課後児童クラブの利用を希望する下校時からの時間

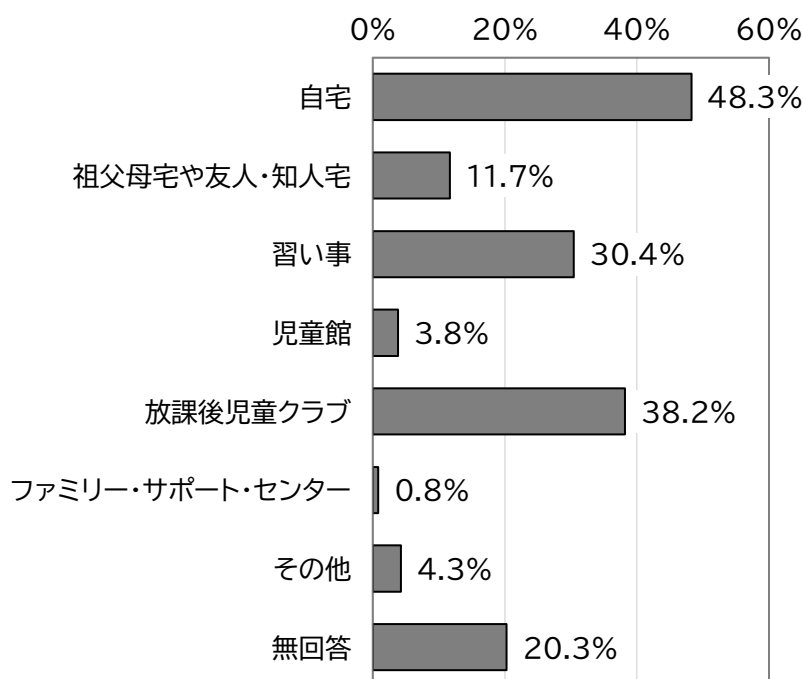
「18 時」が 43.2%と最も多く、次いで「17 時」が 36.2%、「16 時」が 9.5%となっています。



項目	度数	比率
15時前	1	0.2%
15時	2	0.4%
16時	46	9.5%
17時	175	36.2%
18時	209	43.2%
19時	43	8.9%
20時	0	0.0%
21時以降	1	0.2%
無回答	7	1.4%
回答者数	484	100.0%
非該当	1,955	
合計	2,439	

問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。※児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」に回答

「自宅」が 48.3%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」が 38.2%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 30.4%となっています。



項目	度数	比率
自宅	417	48.3%
祖父母宅や友人・知人宅	101	11.7%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	263	30.4%
児童館	33	3.8%
放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)	330	38.2%
ファミリー・サポート・センター	7	0.8%
その他(公民館、公園など)	37	4.3%
無回答	175	20.3%
回答者数	864	
非該当	1,575	
合計	2,439	

週あたりの利用日数

「自宅」では、「5 日」が 46.5%と最も多く、次いで「2 日」が 15.8%となっています。

「祖父母宅や友人・知人宅」では、「5 日」が 30.7%と最も多く、次いで「2 日」が 28.7%となっています。

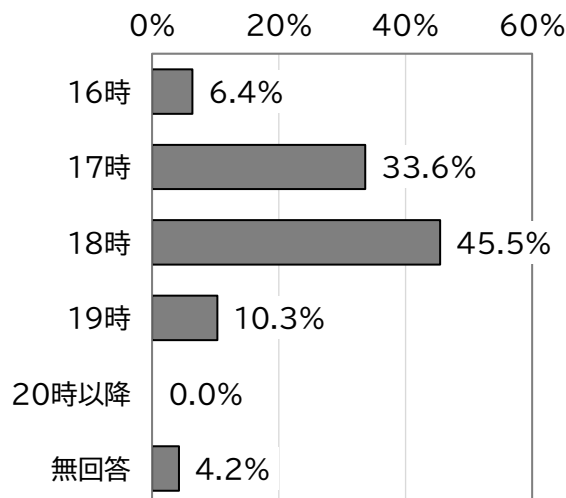
「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」では、「2 日」が 44.5%と最も多く、次いで「1 日」が 30.0%となっています。

「放課後児童クラブ（こどもプラッツを含む）」では、「5 日」が 65.5%と最も多く、次いで「3 日」が 13.6%となっています。

項目(度数)	自宅	祖父母宅や 友人・知人宅	習い事	児童館	放課後 児童クラブ	ファミリー・サ ポート・センター	その他
1日	42	24	79	10	6	1	9
2日	66	29	117	8	22	1	13
3日	63	9	41	4	45	1	7
4日	31	3	12	1	27	0	2
5日	194	31	8	8	216	3	4
無回答	21	5	6	2	14	1	1
回答者数	417	101	263	33	330	7	37
非該当	2,022	2,338	2,176	2,406	2,109	2,432	2,402
合計	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439	2,439
項目(比率)	自宅	祖父母宅や 友人・知人宅	習い事	児童館	放課後 児童クラブ	ファミリー・サ ポート・センター	その他
1日	10.1%	23.8%	30.0%	30.3%	1.8%	14.3%	24.3%
2日	15.8%	28.7%	44.5%	24.2%	6.7%	14.3%	35.1%
3日	15.1%	8.9%	15.6%	12.1%	13.6%	14.3%	18.9%
4日	7.4%	3.0%	4.6%	3.0%	8.2%	0.0%	5.4%
5日	46.5%	30.7%	3.0%	24.2%	65.5%	42.9%	10.8%
無回答	5.0%	5.0%	2.3%	6.1%	4.2%	14.3%	2.7%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

放課後児童クラブの利用を希望する下校時からの時間

「18 時」が 45.5%と最も多く、次いで「17 時」が 33.6%、「19 時」が 10.3%となっています。



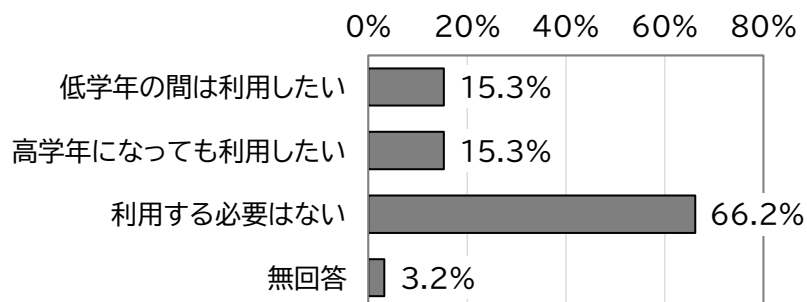
項目	度数	比率
16時	21	6.4%
17時	111	33.6%
18時	150	45.5%
19時	34	10.3%
20時以降	0	0.0%
無回答	14	4.2%
回答者数	330	100.0%
非該当	2,109	
合計	2,439	

問 26 または問 27 で「放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)」に○をつけた方にうかがいます。

問 28 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内にご記入ください。

(1) 土曜日

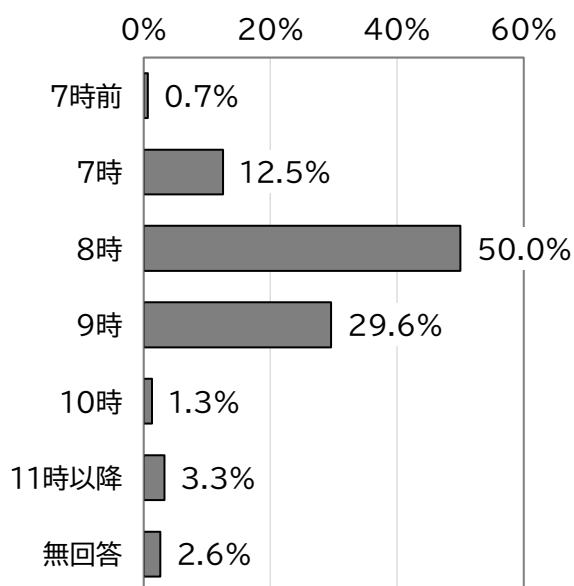
「利用する必要はない」が 66.2%と最も多く、次いで「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」がともに 15.3%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	76	15.3%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	76	15.3%
利用する必要はない	329	66.2%
無回答	16	3.2%
回答者数	497	100.0%
非該当	1,942	
合計	2,439	

利用開始時間

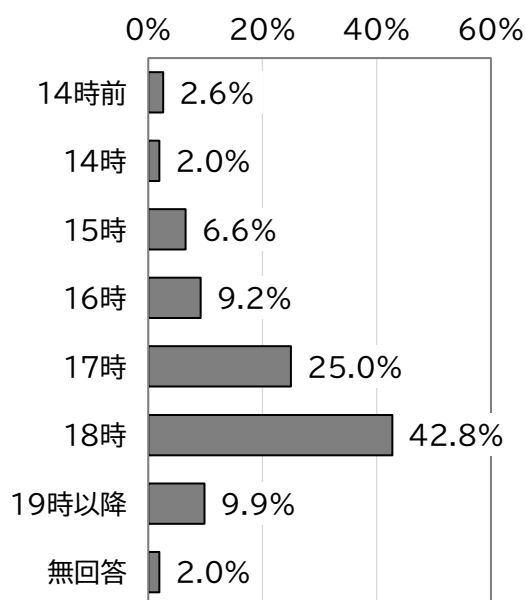
「8 時」が 50.3%と最も多く、次いで「9 時」が 29.4%、「7 時」が 12.4%となっています。



項目	度数	比率
7時前	1	0.7%
7時	19	12.5%
8時	76	50.0%
9時	45	29.6%
10時	2	1.3%
11時以降	5	3.3%
無回答	4	2.6%
回答者数	152	100.0%
非該当	2,287	
合計	2,439	

利用終了時間

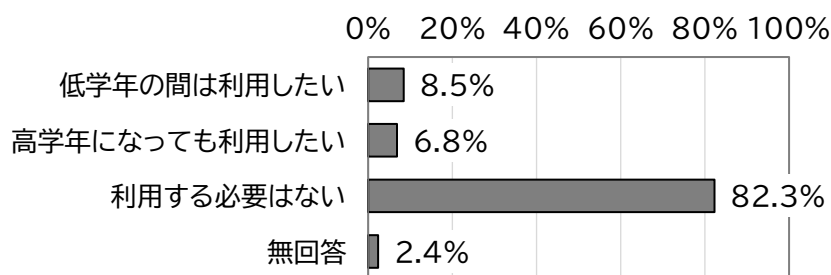
「18 時」が 42.8%と最も多く、次いで「17 時」が 25.0%、「16 時」が 9.2%となっています。



項目	度数	比率
14時前	4	2.6%
14時	3	2.0%
15時	10	6.6%
16時	14	9.2%
17時	38	25.0%
18時	65	42.8%
19時以降	15	9.9%
無回答	3	2.0%
回答者数	152	100.0%
非該当	2,287	
合計	2,439	

(2) 日曜日

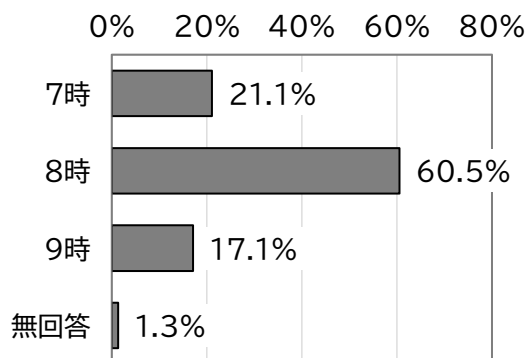
「利用する必要はない」が 82.3%が最も多く、次いで「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 8.5%、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」が 6.8%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	42	8.5%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	34	6.8%
利用する必要はない	409	82.3%
無回答	12	2.4%
回答者数	497	100.0%
非該当	1,942	
合計	2,439	

利用開始時間

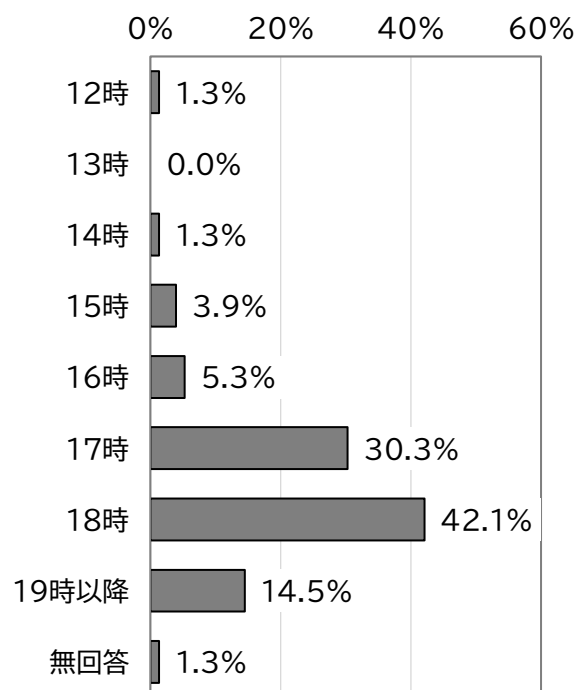
「8 時」が 60.5%と最も多く、次いで「7 時」が 21.1%、「9 時」が 17.1%となっています。



項目	度数	比率
7時	16	21.1%
8時	46	60.5%
9時	13	17.1%
無回答	1	1.3%
回答者数	76	100.0%
非該当	2,363	
合計	2,439	

利用終了時間

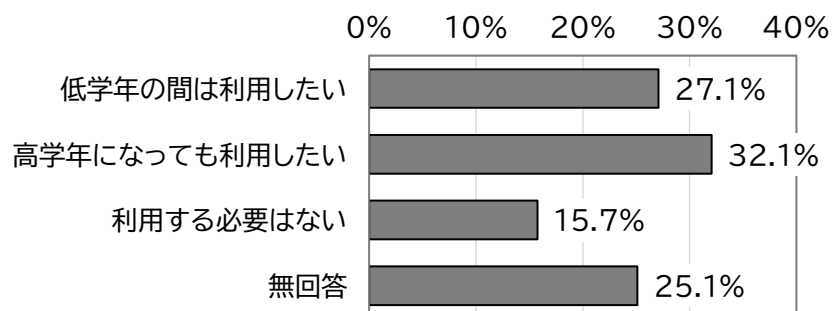
「18 時」が 42.1%と最も多く、次いで「17 時」が 30.3%、「19 時以降」が 14.5%となっています。



項目	度数	比率
12時	1	1.3%
13時	0	0.0%
14時	1	1.3%
15時	3	3.9%
16時	4	5.3%
17時	23	30.3%
18時	32	42.1%
19時以降	11	14.5%
無回答	1	1.3%
回答者数	76	100.0%
非該当	2,363	
合計	2,439	

問 29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(こどもプラッツを含む)の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内にご記入ください。

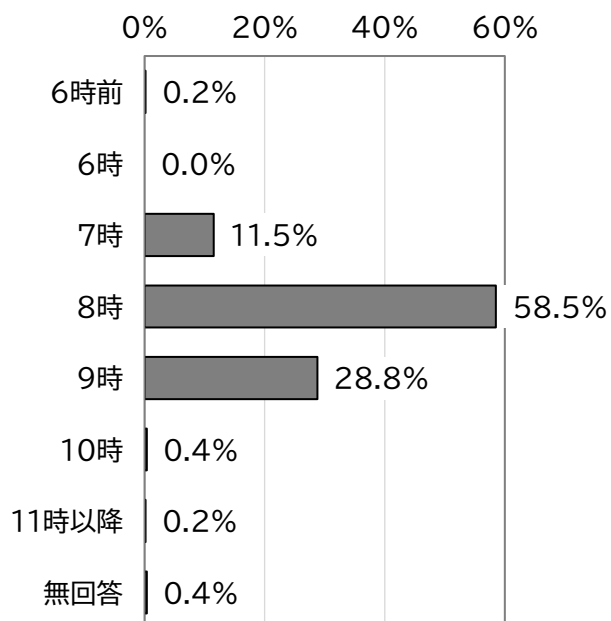
「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」が 32.1%、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 27.1%、「利用する必要はない」が 15.7%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	234	27.1%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	277	32.1%
利用する必要はない	136	15.7%
無回答	217	25.1%
回答者数	864	100.0%
非該当	1,575	
合計	2,439	

利用開始時間

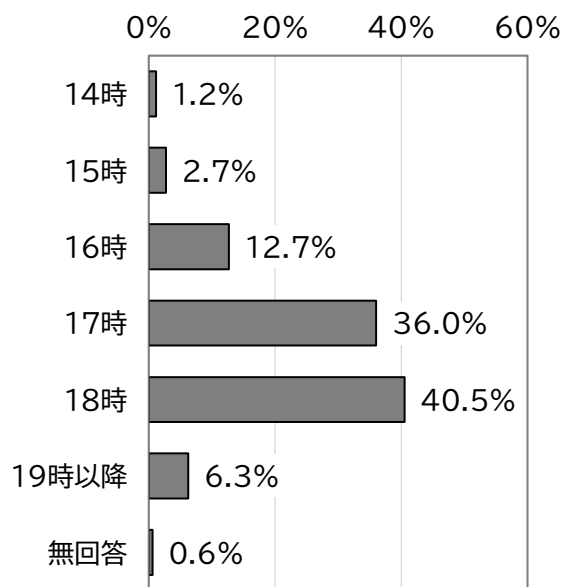
「8 時」が 58.5%と最も多く、次いで「9 時」が 28.8%、「7 時」が 11.5%となっています。



項目	度数	比率
6時前	1	0.2%
6時	0	0.0%
7時	59	11.5%
8時	299	58.5%
9時	147	28.8%
10時	2	0.4%
11時以降	1	0.2%
無回答	2	0.4%
回答者数	511	100.0%
非該当	1,928	
合計	2,439	

利用終了時間

「18 時」が 40.5%と最も多く、次いで「17 時」が 36.0%、「16 時」が 12.7%となっています。



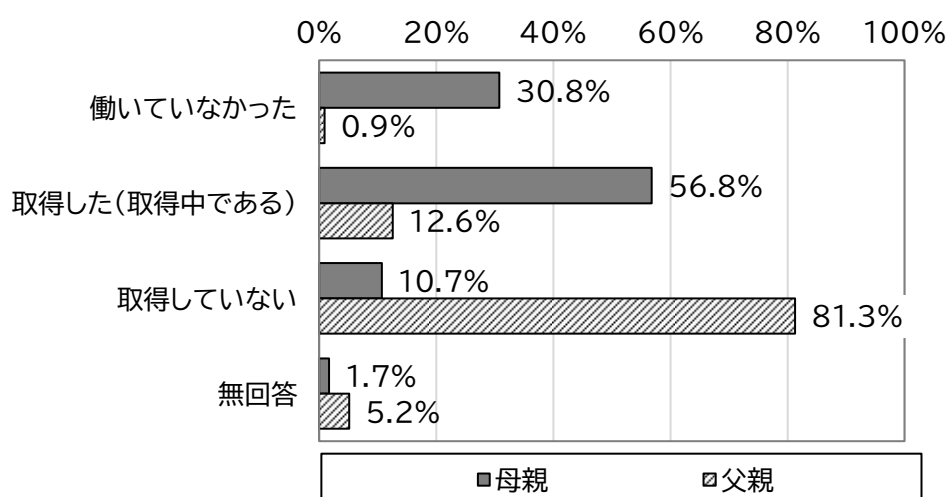
項目	度数	比率
14時	6	1.2%
15時	14	2.7%
16時	65	12.7%
17時	184	36.0%
18時	207	40.5%
19時以降	32	6.3%
無回答	3	0.6%
回答者数	511	100.0%
非該当	1,928	
合計	2,439	

⑪すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、その理由すべてを枠の中に数字でご記入ください。

母親では、「取得した（取得中である）」が 56.8%と最も多く、次いで「働いていなかった」が 30.8%、「取得していない」が 10.7%となっています。

父親では、「取得していない」が 81.3%と最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が 12.6%、「働いていなかった」が 0.9%となっています。

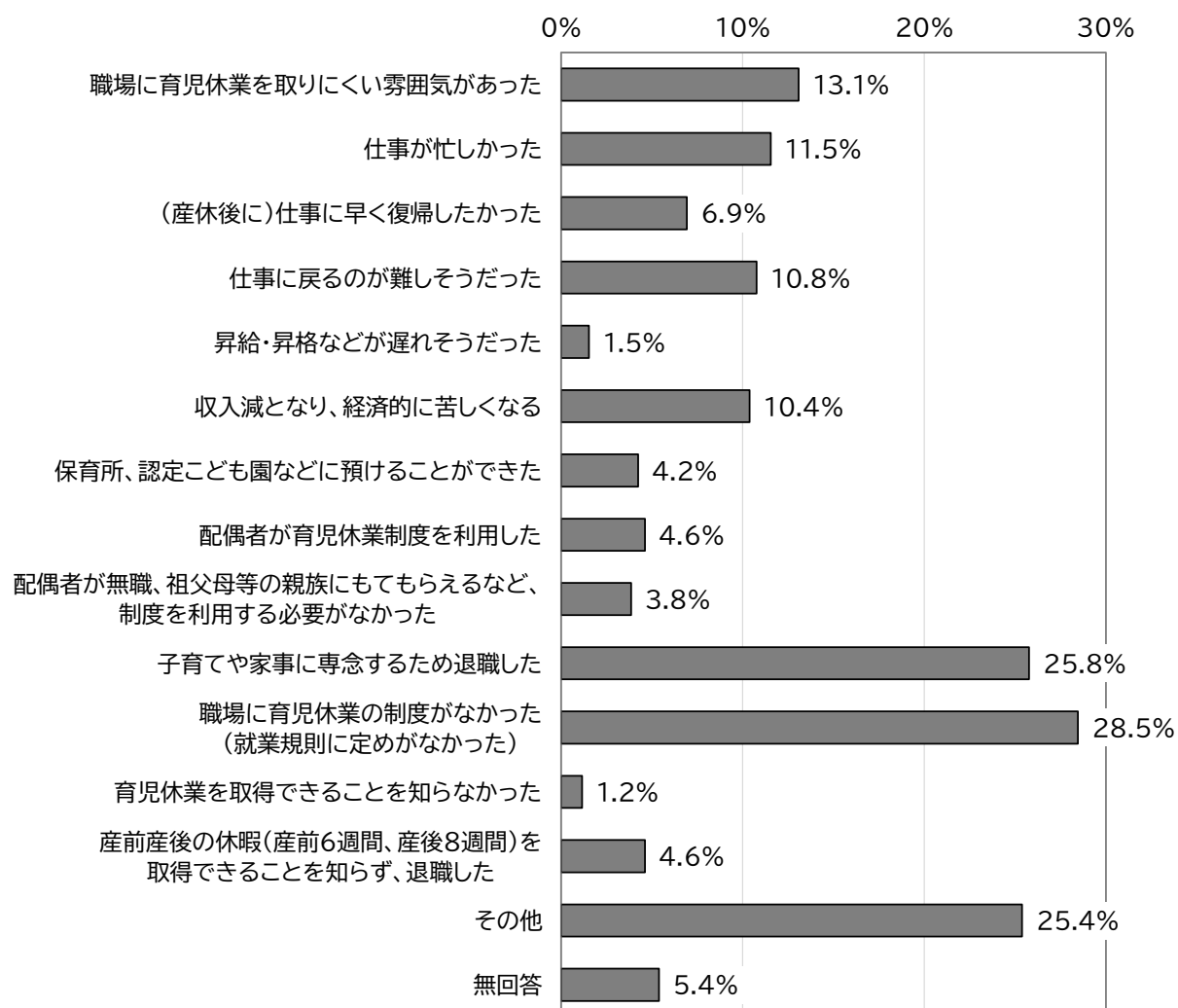


項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
働いていなかった	748	30.8%	22	0.9%
取得した(取得中である)	1,380	56.8%	294	12.6%
取得していない	260	10.7%	1,900	81.3%
無回答	41	1.7%	121	5.2%
回答者数	2,429	100.0%	2,337	100.0%
非該当	10		102	
合計	2,439		2,439	

取得していない理由

(1) 母親

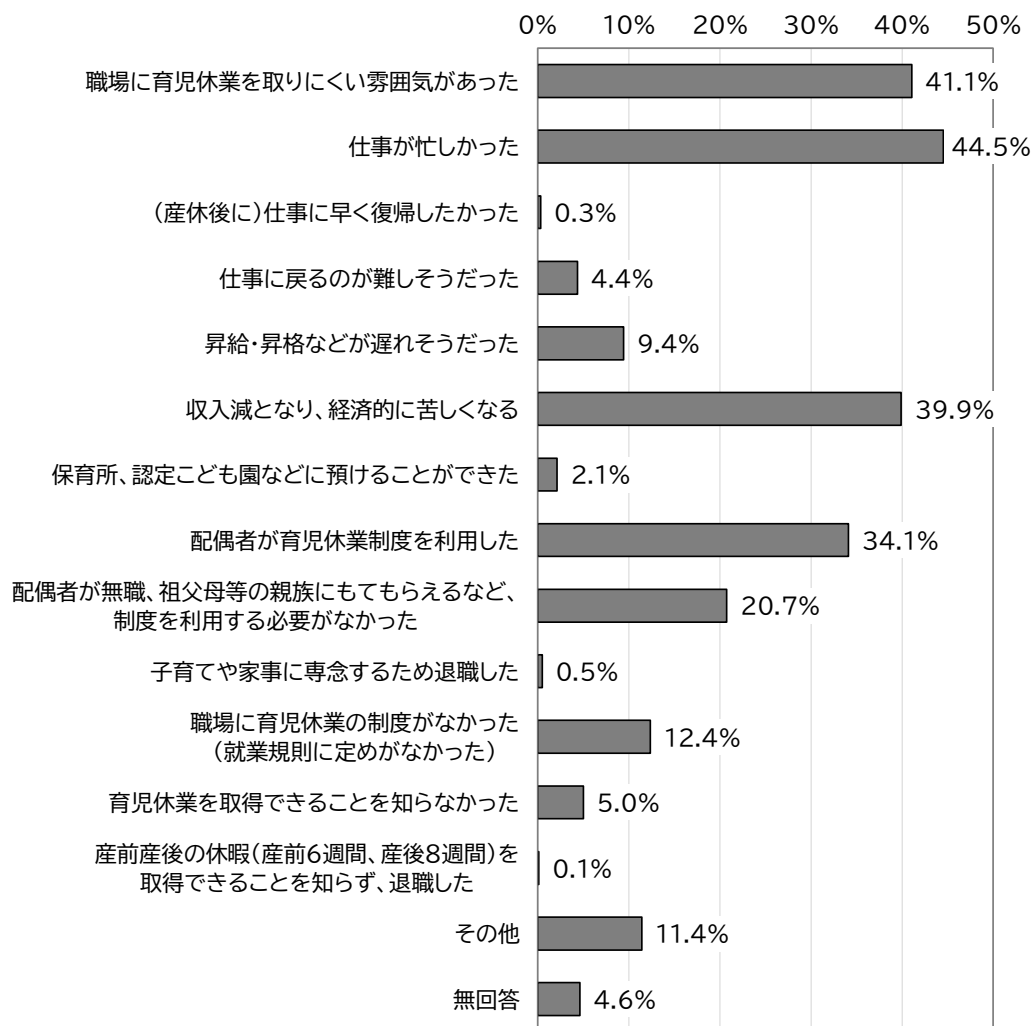
「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が28.5%と最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が25.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が13.1%となっています。



項目	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	34	13.1%
仕事が忙しかった	30	11.5%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	18	6.9%
仕事に戻るのが難そうだった	28	10.8%
昇給・昇格などが遅れそうだった	4	1.5%
収入減となり、経済的に苦しくなる	27	10.4%
保育所、認定こども園などに預けることができた	11	4.2%
配偶者が育児休業制度を利用した	12	4.6%
配偶者が無職、祖父母等の親族にももらえるなど、 制度を利用する必要がなかった	10	3.8%
子育てや家事に専念するため退職した	67	25.8%
職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	74	28.5%
育児休業を取得できることを知らなかった	3	1.2%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を 取得できることを知らず、退職した	12	4.6%
その他	66	25.4%
無回答	14	5.4%
回答者数	260	
非該当	2,179	
合計	2,439	

(2) 父親

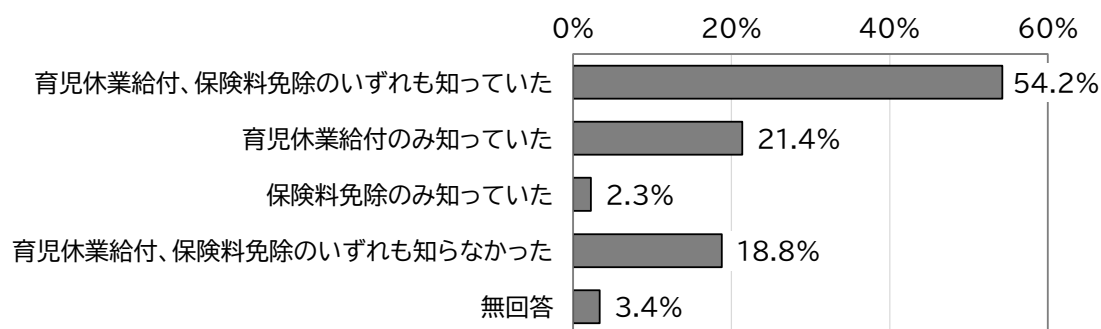
「仕事が忙しかった」が 44.5%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 41.1%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 39.9%となっています。



項目	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	780	41.1%
仕事が忙しかった	846	44.5%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	6	0.3%
仕事に戻るのが難しそうだった	83	4.4%
昇給・昇格などが遅れそうだった	179	9.4%
収入減となり、経済的に苦しくなる	758	39.9%
保育所、認定こども園などに預けることができた	40	2.1%
配偶者が育児休業制度を利用した	648	34.1%
配偶者が無職、祖父母等の親族にももらえるなど、制度を利用する必要がなかった	394	20.7%
子育てや家事に専念するため退職した	9	0.5%
職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	235	12.4%
育児休業を取得できることを知らなかった	95	5.0%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	2	0.1%
その他	217	11.4%
無回答	88	4.6%
回答者数	1,900	
非該当	539	
合計	2,439	

問 30-1 育児休業給付や健康保険及び厚生年金保険の保険料免除についてご存じでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 54.2%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が 21.4%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 18.8%となっています。



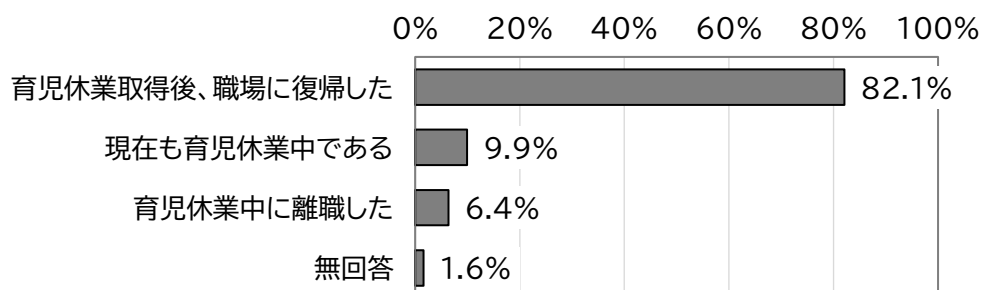
項目	度数	比率
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	1,323	54.2%
育児休業給付のみ知っていた	521	21.4%
保険料免除のみ知っていた	55	2.3%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	458	18.8%
無回答	82	3.4%
合計	2,439	100.0%

問 30 で「取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

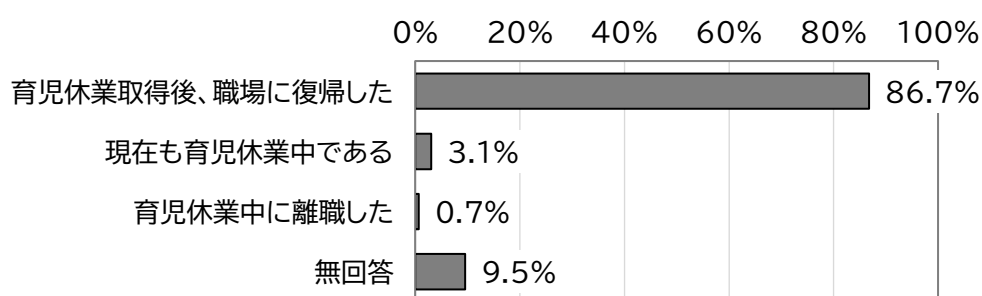
「育児休業取得後、職場に復帰した」が 82.1%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が 9.9%、「育児休業中に離職した」が 6.4%となっています。



項目	度数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	1,133	82.1%
現在も育児休業中である	137	9.9%
育児休業中に離職した	88	6.4%
無回答	22	1.6%
回答者数	1,380	100.0%
非該当	1,059	
合計	2,439	

(2) 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 86.7%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が 3.1%、「育児休業中に離職した」が 0.7%となっています。



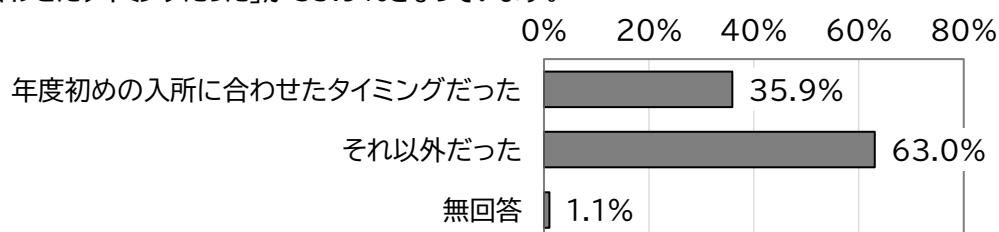
項目	度数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	255	86.7%
現在も育児休業中である	9	3.1%
育児休業中に離職した	2	0.7%
無回答	28	9.5%
回答者数	294	100.0%
非該当	2,145	
合計	2,439	

問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所や認定こども園等への入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所や認定こども園等に入所できなかったという場合も「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選んでください。

(1) 母親

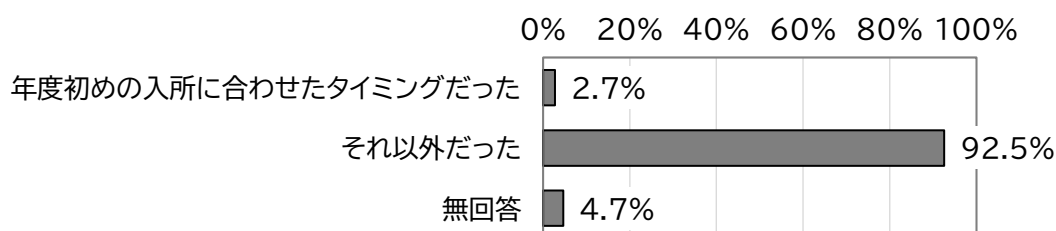
「年度初めの入所に合わせたタイミング以外だった」が 63.0%と最も多く、次いで「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 35.9%となっています。



項目	度数	比率
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	407	35.9%
それ以外だった	714	63.0%
無回答	12	1.1%
回答者数	1,133	100.0%
非該当	1,306	
合計	2,439	

(2) 父親

「年度初めの入所に合わせたタイミング以外だった」が 92.5%と最も多く、次いで「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 2.7%となっています。



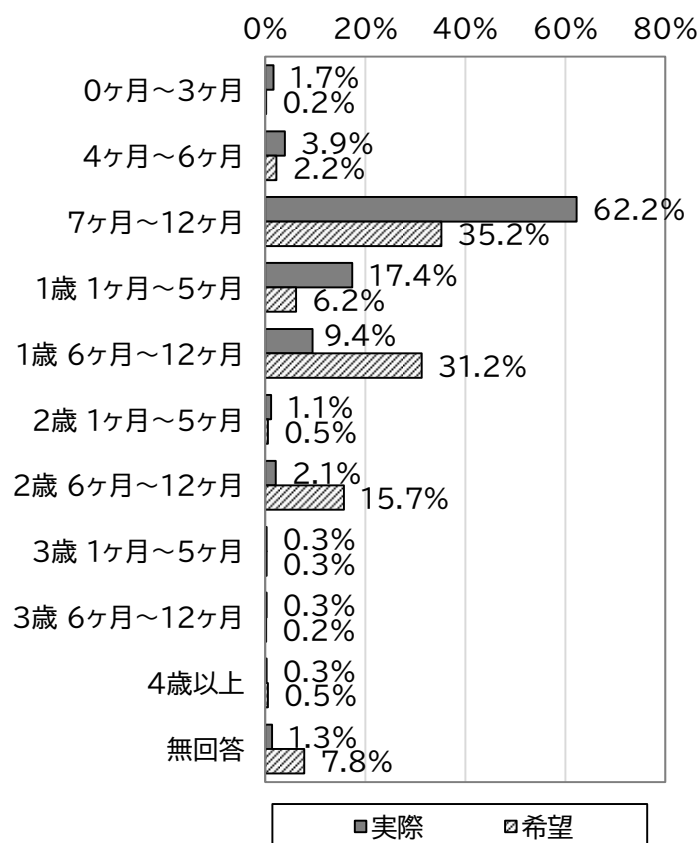
項目	度数	比率
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	7	2.7%
それ以外だった	236	92.5%
無回答	12	4.7%
回答者数	255	100.0%
非該当	2,184	
合計	2,439	

問 30-4 育児休業から復帰したのはお子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

実際では、「7ヶ月～12ヶ月」が62.2%と最も多く、次いで「1歳1ヶ月～5ヶ月」が17.4%となっています。

希望では、「7ヶ月～12ヶ月」が35.2%と最も多く、次いで「1歳6ヶ月～12ヶ月」が31.2%となっています。

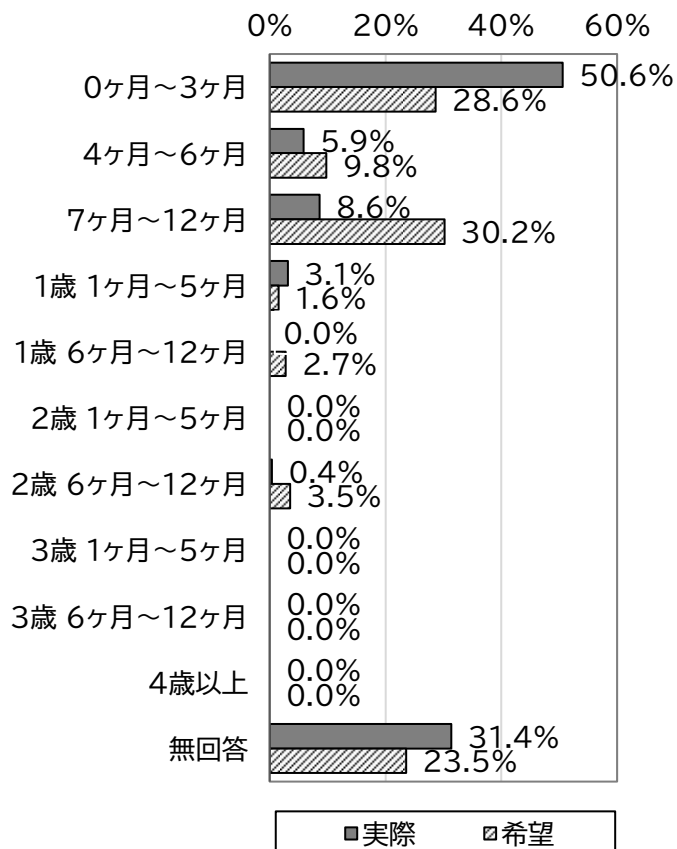


項目	実際		希望	
	度数	比率	度数	比率
0ヶ月～3ヶ月	19	1.7%	2	0.2%
4ヶ月～6ヶ月	44	3.9%	25	2.2%
7ヶ月～12ヶ月	705	62.2%	399	35.2%
1歳1ヶ月～5ヶ月	197	17.4%	70	6.2%
1歳6ヶ月～12ヶ月	107	9.4%	354	31.2%
2歳1ヶ月～5ヶ月	13	1.1%	6	0.5%
2歳6ヶ月～12ヶ月	24	2.1%	178	15.7%
3歳1ヶ月～5ヶ月	3	0.3%	3	0.3%
3歳6ヶ月～12ヶ月	3	0.3%	2	0.2%
4歳以上	3	0.3%	6	0.5%
無回答	15	1.3%	88	7.8%
回答者数	1,133	100.0%	1,133	100.0%
非該当	1,306		1,306	
合計	2,439		2,439	

(2) 父親

実際では、「0 ヶ月～3 ヶ月」が 50.6%と最も多く、次いで「7 ヶ月～12 ヶ月」が 8.6%となっています。

希望では、「7 ヶ月～12 ヶ月」が 30.2%と最も多く、次いで「0 ヶ月～3 ヶ月」が 28.6%となっています。

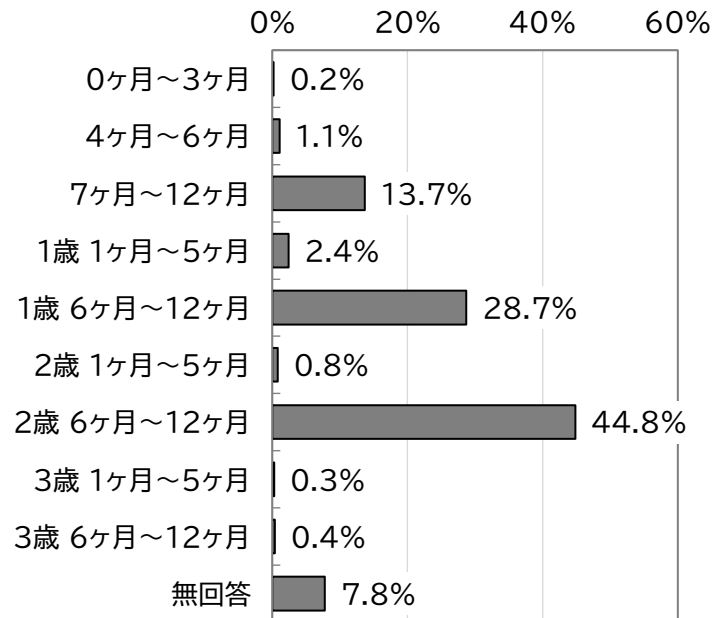


項目	実際		希望	
	度数	比率	度数	比率
0 ヶ月～3 ヶ月	129	50.6%	73	28.6%
4 ヶ月～6 ヶ月	15	5.9%	25	9.8%
7 ヶ月～12 ヶ月	22	8.6%	77	30.2%
1歳 1 ヶ月～5 ヶ月	8	3.1%	4	1.6%
1歳 6 ヶ月～12 ヶ月	0	0.0%	7	2.7%
2歳 1 ヶ月～5 ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
2歳 6 ヶ月～12 ヶ月	1	0.4%	9	3.5%
3歳 1 ヶ月～5 ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
3歳 6 ヶ月～12 ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	80	31.4%	60	23.5%
回答者数	255	100.0%	255	100.0%
非該当	2,184		2,184	
合計	2,439		2,439	

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

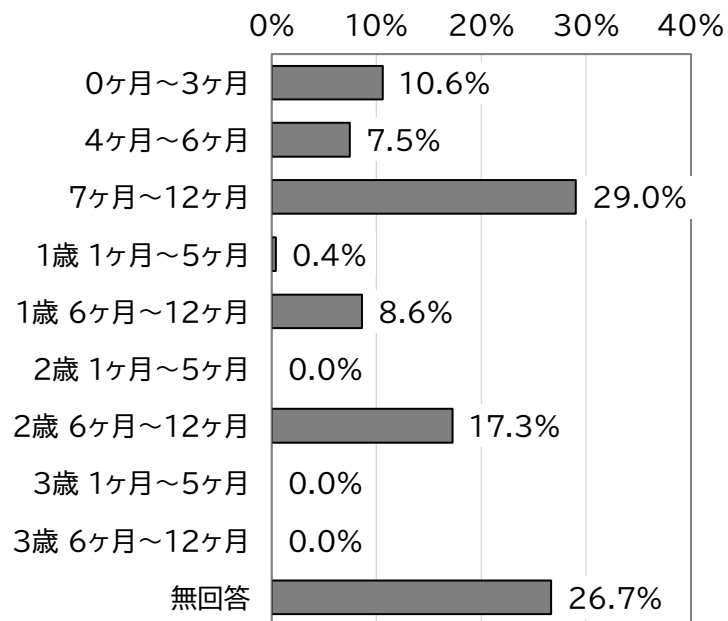
「2歳6か月～12ヶ月」が44.8%と最も多く、次いで「1歳6か月～12ヶ月」が28.7%、「7か月～12ヶ月」が13.7%となっています。



項目	度数	比率
0ヶ月～3ヶ月	2	0.2%
4ヶ月～6ヶ月	12	1.1%
7ヶ月～12ヶ月	155	13.7%
1歳1ヶ月～5ヶ月	27	2.4%
1歳6ヶ月～12ヶ月	325	28.7%
2歳1ヶ月～5ヶ月	9	0.8%
2歳6ヶ月～12ヶ月	508	44.8%
3歳1ヶ月～5ヶ月	3	0.3%
3歳6ヶ月～12ヶ月	4	0.4%
無回答	88	7.8%
回答者数	1,133	100.0%
非該当	1,306	
合計	2,439	

(2) 父親

「7 か月～12 ヶ月」が 29.0%と最も多く、次いで「2 歳 6 か月～12 ヶ月」が 17.3%、「0 か月～3 ヶ月」が 10.6%となっています。



項目	度数	比率
0ヶ月～3ヶ月	27	10.6%
4ヶ月～6ヶ月	19	7.5%
7ヶ月～12ヶ月	74	29.0%
1歳 1ヶ月～5ヶ月	1	0.4%
1歳 6ヶ月～12ヶ月	22	8.6%
2歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%
2歳 6ヶ月～12ヶ月	44	17.3%
3歳 1ヶ月～5ヶ月	0	0.0%
3歳 6ヶ月～12ヶ月	0	0.0%
無回答	68	26.7%
回答者数	255	100.0%
非該当	2,184	
合計	2,439	

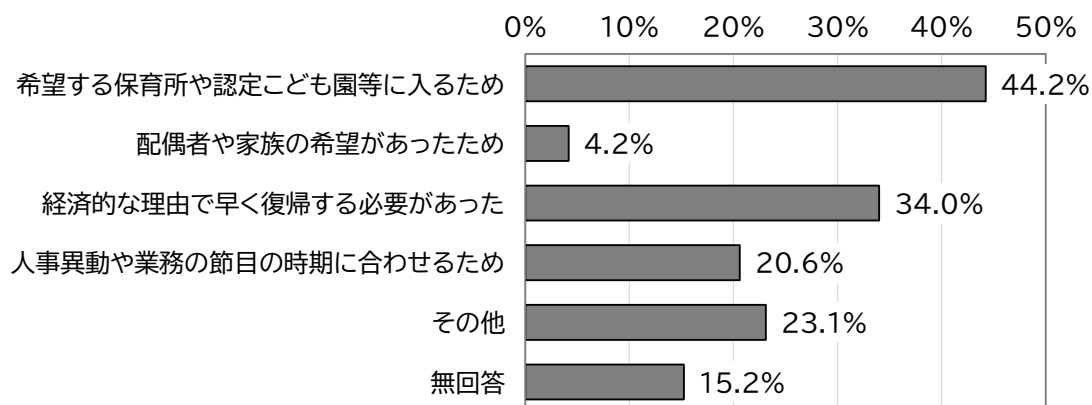
問 30-4 で実際の職場復帰が希望と異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「希望」より早く復帰

(1) 母親

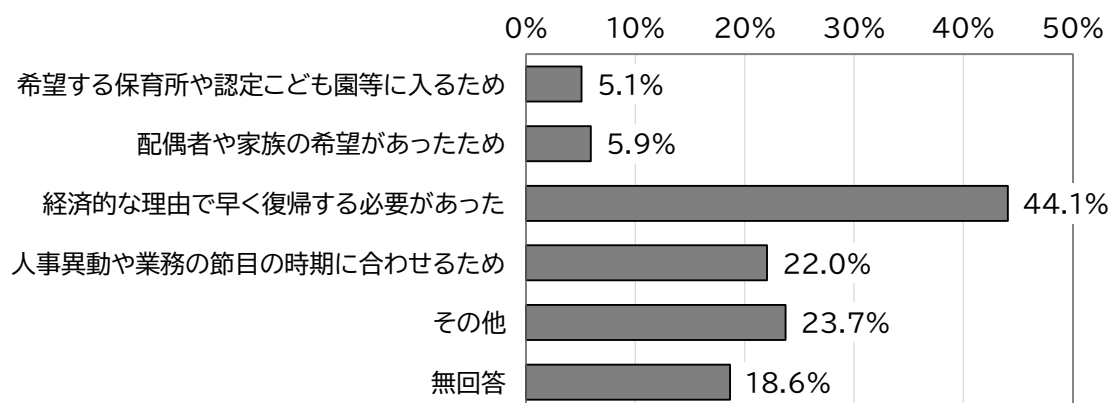
「希望する保育所や認定こども園等に入るため」が 44.2%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 34.0%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 20.6%となっています。



項目	度数	比率
希望する保育所や認定こども園等に入るため	264	44.2%
配偶者や家族の希望があったため	25	4.2%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	203	34.0%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	123	20.6%
その他	138	23.1%
無回答	91	15.2%
回答者数	597	
非該当	1,842	
合計	2,439	

(2) 父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 44.1%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 22.0%、「配偶者や家族の希望があったため」が 5.9%となっています。

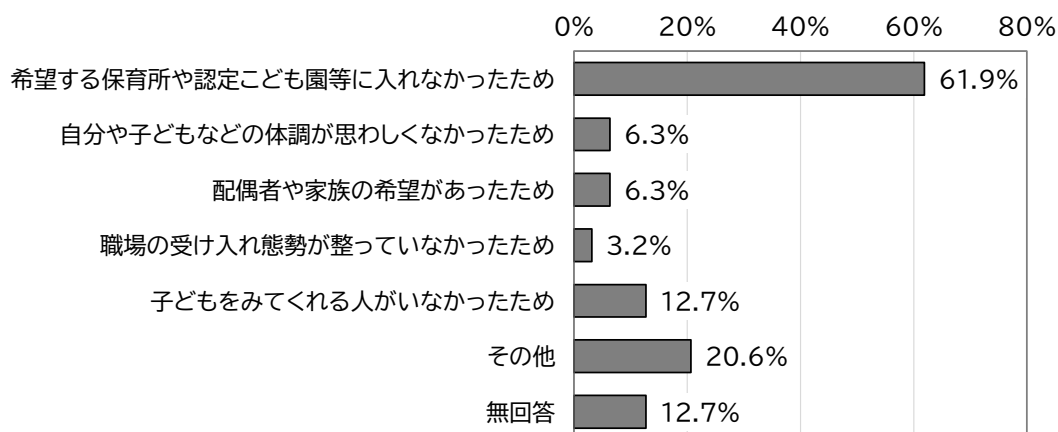


項目	度数	比率
希望する保育所や認定こども園等に入るため	6	5.1%
配偶者や家族の希望があったため	7	5.9%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	52	44.1%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	26	22.0%
その他	28	23.7%
無回答	22	18.6%
回答者数	118	
非該当	2,321	
合計	2,439	

「希望」より遅く復帰

(1) 母親

「希望する保育所や認定こども園等に入れなかったため」が 61.9%と最も多く、次いで「子どもをみてる人がいなかったため」が 12.7%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「配偶者や家族の希望があったため」がともに 6.3%となっています。



項目	度数	比率
希望する保育所や認定こども園等に入れなかったため	39	61.9%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	4	6.3%
配偶者や家族の希望があったため	4	6.3%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	2	3.2%
子どもをみてる人がいなかったため	8	12.7%
その他	13	20.6%
無回答	8	12.7%
回答者数	63	
非該当	2,376	
合計	2,439	

(2) 父親

「その他」の回答が 1 件となっています。

項目	度数	比率
希望する保育所や認定こども園等に入れなかったため	0	0.0%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0%
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0%
その他	1	50.0%
無回答	1	50.0%
回答者数	2	
非該当	2,437	
合計	2,439	

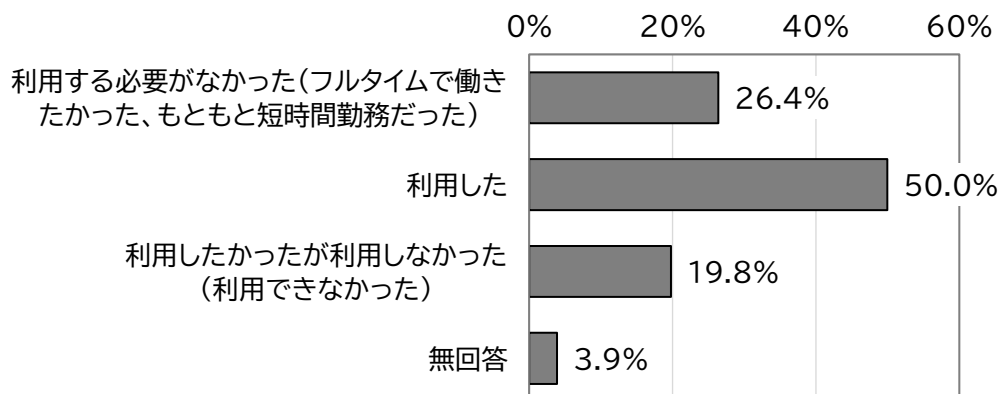
※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

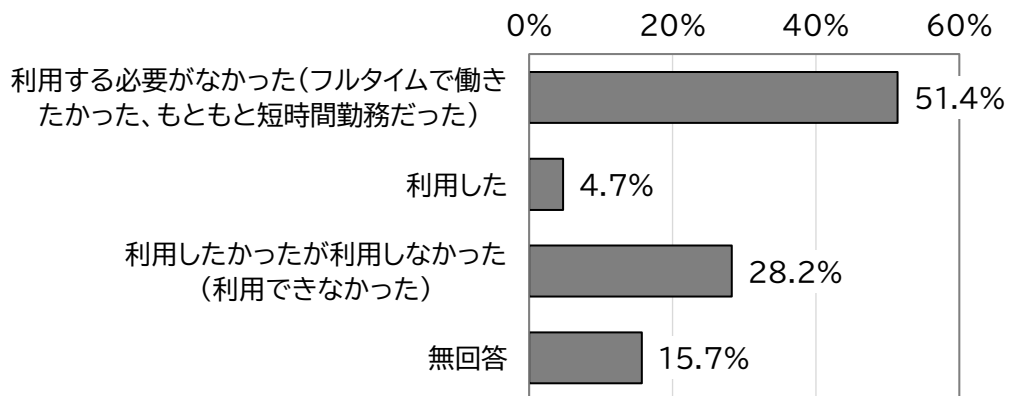
「利用した」が 50.0%と最も多く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 26.4%、「利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）」が 19.8%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	299	26.4%
利用した	566	50.0%
利用したかったが利用しなかった(利用できなかった)	224	19.8%
無回答	44	3.9%
回答者数	1,133	100.0%
非該当	1,306	
合計	2,439	

(2) 父親

「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 51.4%と最も多く、次いで、「利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）」が 28.2%、「利用した」が 4.7%となっています。



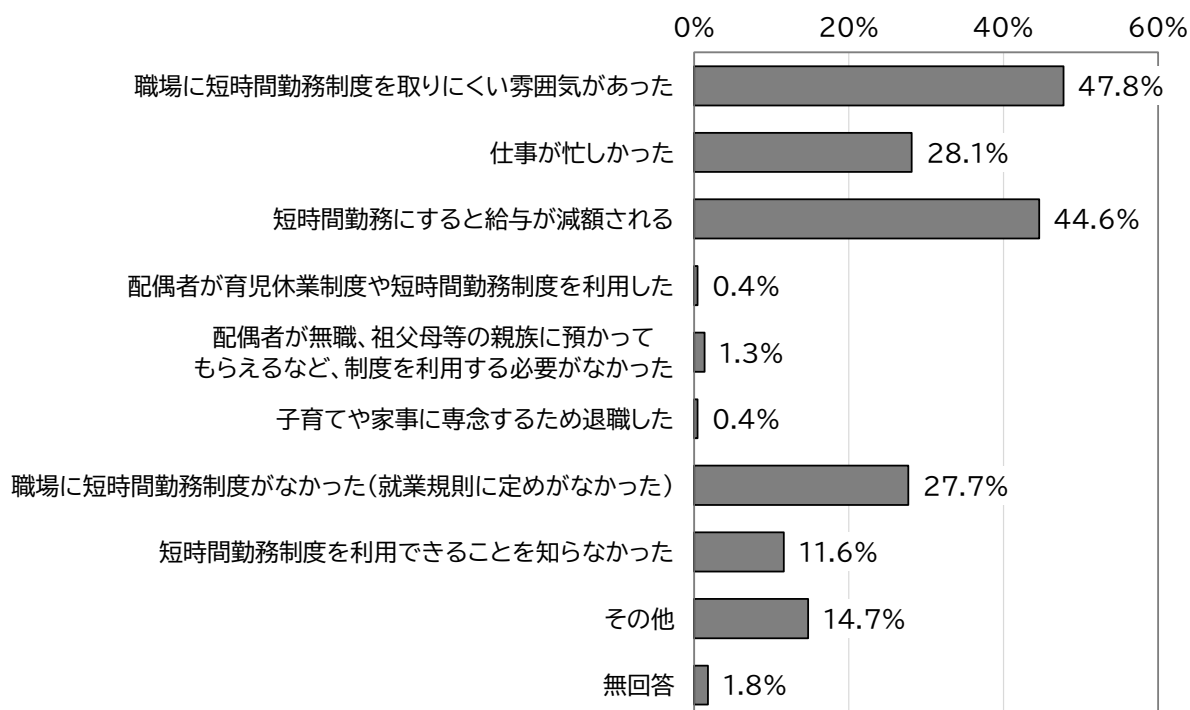
項目	度数	比率
利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	131	51.4%
利用した	12	4.7%
利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）	72	28.2%
無回答	40	15.7%
回答者数	255	100.0%
非該当	2,184	
合計	2,439	

問 30-7 で「利用したかったが利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

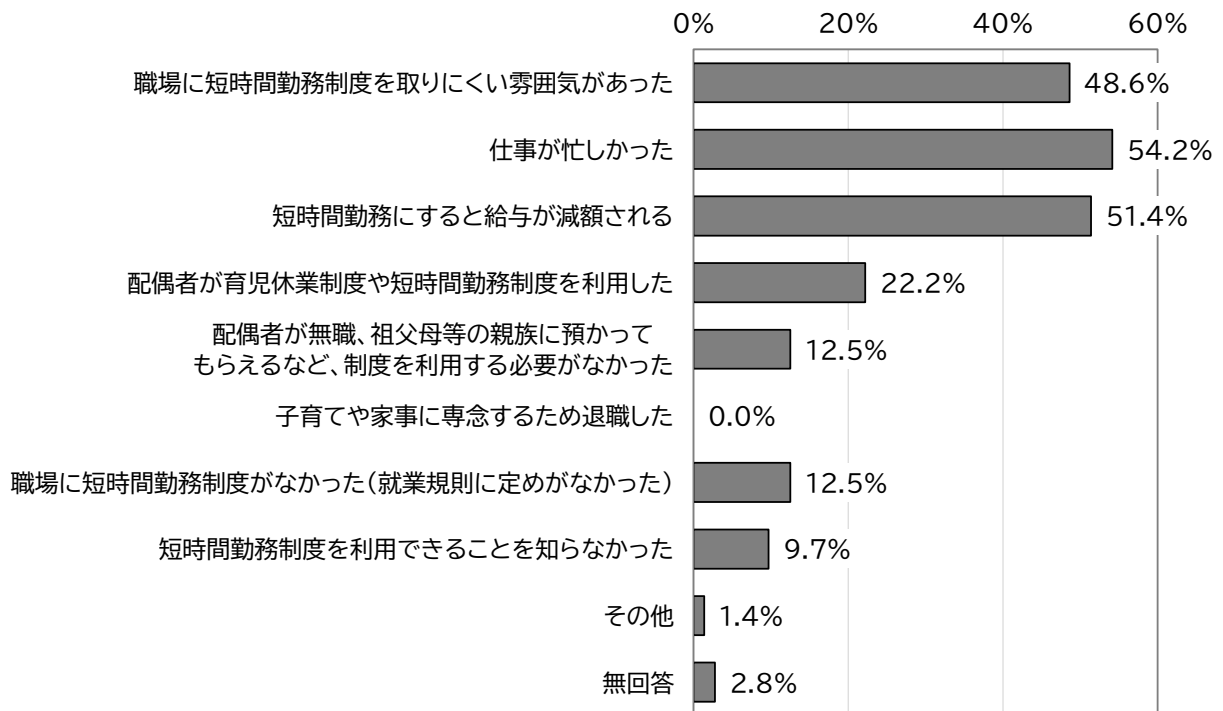
「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 47.8%と最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が 44.6%、「仕事が忙しかった」が 28.1%となっています。



項目	度数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	107	47.8%
仕事が忙しかった	63	28.1%
短時間勤務にすると給与が減額される	100	44.6%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	0.4%
配偶者が無職、祖父母等の親族に預かってもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	3	1.3%
子育てや家事に専念するため退職した	1	0.4%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	62	27.7%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	26	11.6%
その他	33	14.7%
無回答	4	1.8%
回答者数	224	
非該当	2,215	
合計	2,439	

(2) 父親

「仕事が忙しかった」が 54.2%と最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が 51.4%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 48.6%となっています。



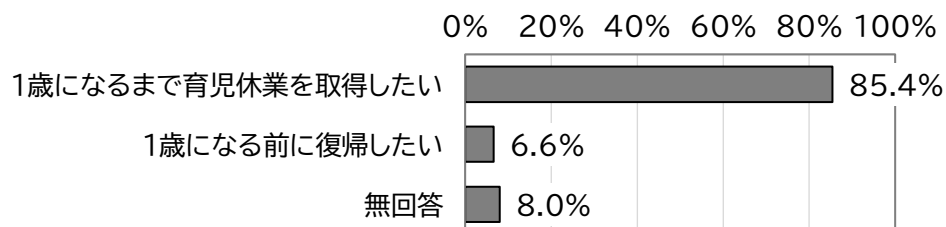
項目	度数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	35	48.6%
仕事が忙しかった	39	54.2%
短時間勤務にすると給与が減額される	37	51.4%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	16	22.2%
配偶者が無職、祖父母等の親族に預かってもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	12.5%
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	9	12.5%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	7	9.7%
その他	1	1.4%
無回答	2	2.8%
回答者数	72	
非該当	2,367	
合計	2,439	

問 30-2 で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 あて名のお子さんが1歳になったときに利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる教育・保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が85.4%、「1歳になる前に復帰したい」が6.6%となっています。



項目	度数	比率
1歳になるまで育児休業を取得したい	117	85.4%
1歳になる前に復帰したい	9	6.6%
無回答	11	8.0%
回答者数	137	100.0%
非該当	2,302	
合計	2,439	

(2) 父親

「1歳になる前に復帰したい」が9件中6件で最も多く、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」が2件となっています。

項目	度数	比率
1歳になるまで育児休業を取得したい	2	22.2%
1歳になる前に復帰したい	6	66.7%
無回答	1	11.1%
回答者数	9	100.0%
非該当	2,430	
合計	2439	

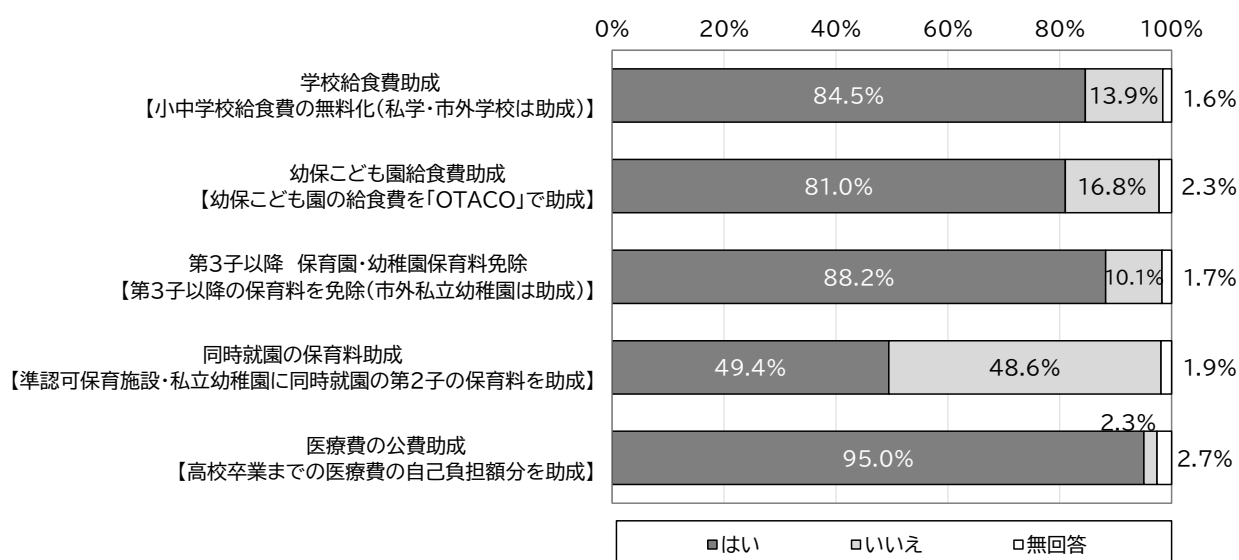
※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

⑫太田市の子育て支援事業について

問 31 太田市が独自に行っている子育て支援事業をご存知ですか。また、利用したことはありますか。事業ごとに「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

知っている

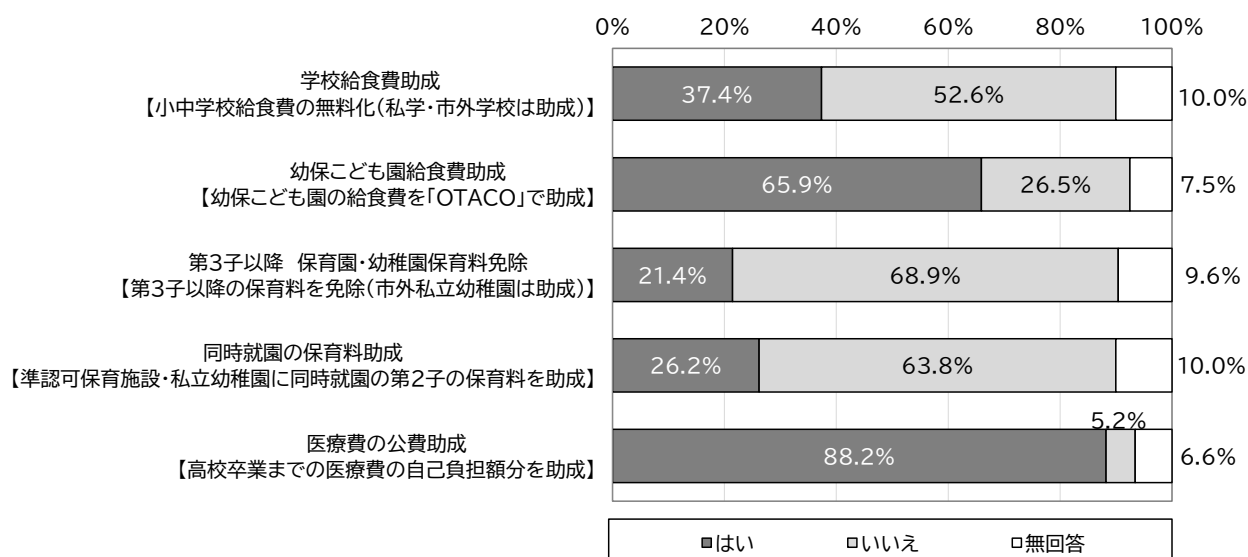
「医療費の公費助成【高校卒業までの医療費の自己負担額分を助成】」が 95.0%と最も多く、次いで「第3子以降保育園・幼稚園保育料免除【第3子以降の保育料を免除（市外私立幼稚園は助成）】」が 88.2%、「学校給食費助成【小中学校給食費の無料化（私学・市外学校は助成）】」が 84.5%となっています。



項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
学校給食費助成 【小中学校給食費の無料化(私学・市外学校は助成)】	2,062	338	39	2,439
幼保こども園給食費助成 【幼保こども園の給食費を「OTACO」で助成】	1,975	409	55	2,439
第3子以降 保育園・幼稚園保育料免除 【第3子以降の保育料を免除(市外私立幼稚園は助成)】	2,151	246	42	2,439
同時就園の保育料助成 【準認可保育施設・私立幼稚園に同時就園の第2子の保育料を助成】	1,206	1,186	47	2,439
医療費の公費助成 【高校卒業までの医療費の自己負担額分を助成】	2,318	56	65	2,439
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
学校給食費助成 【小中学校給食費の無料化(私学・市外学校は助成)】	84.5%	13.9%	1.6%	100.0%
幼保こども園給食費助成 【幼保こども園の給食費を「OTACO」で助成】	81.0%	16.8%	2.3%	100.0%
第3子以降 保育園・幼稚園保育料免除 【第3子以降の保育料を免除(市外私立幼稚園は助成)】	88.2%	10.1%	1.7%	100.0%
同時就園の保育料助成 【準認可保育施設・私立幼稚園に同時就園の第2子の保育料を助成】	49.4%	48.6%	1.9%	100.0%
医療費の公費助成 【高校卒業までの医療費の自己負担額分を助成】	95.0%	2.3%	2.7%	100.0%

これまでに利用したことがある

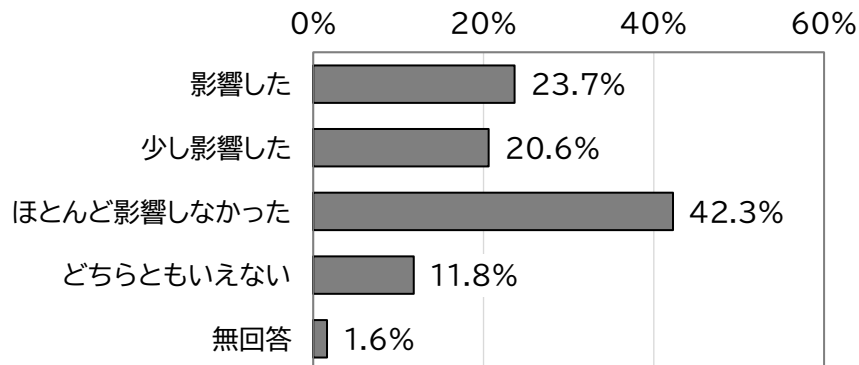
「医療費の公費助成【高校卒業までの医療費の自己負担額分を助成】」が 88.2%と最も多く、次いで「幼保こども園給食費助成【幼保こども園の給食費を「OTACO」で助成】」が 65.9%、「学校給食費助成【小中学校給食費の無料化（私学・市外学校は助成）】」が 37.4%となっています。



項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
学校給食費助成 【小中学校給食費の無料化(私学・市外学校は助成)】	911	1,283	245	2,439
幼保こども園給食費助成 【幼保こども園の給食費を「OTACO」で助成】	1,608	647	184	2,439
第3子以降 保育園・幼稚園保育料免除 【第3子以降の保育料を免除(市外私立幼稚園は助成)】	523	1,681	235	2,439
同時就園の保育料助成 【準認可保育施設・私立幼稚園に同時就園の第2子の保育料を助成】	639	1,555	245	2,439
医療費の公費助成 【高校卒業までの医療費の自己負担額分を助成】	2,151	127	161	2,439
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
学校給食費助成 【小中学校給食費の無料化(私学・市外学校は助成)】	37.4%	52.6%	10.0%	100.0%
幼保こども園給食費助成 【幼保こども園の給食費を「OTACO」で助成】	65.9%	26.5%	7.5%	100.0%
第3子以降 保育園・幼稚園保育料免除 【第3子以降の保育料を免除(市外私立幼稚園は助成)】	21.4%	68.9%	9.6%	100.0%
同時就園の保育料助成 【準認可保育施設・私立幼稚園に同時就園の第2子の保育料を助成】	26.2%	63.8%	10.0%	100.0%
医療費の公費助成 【高校卒業までの医療費の自己負担額分を助成】	88.2%	5.2%	6.6%	100.0%

問32 問31の支援施策は、お子さんをもうけた(もうける)ことに影響しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

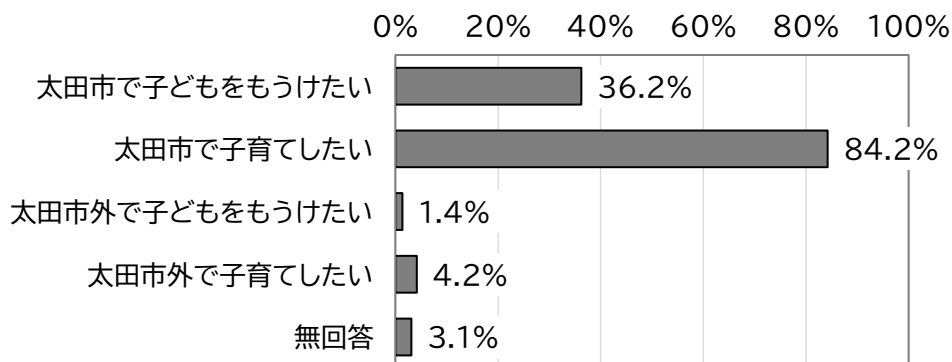
「ほとんど影響しなかった」が42.3%と最も多く、次いで「影響した」が23.7%、「少し影響した」が20.6%となっています。



項目	度数	比率
影響した	577	23.7%
少し影響した	503	20.6%
ほとんど影響しなかった	1,031	42.3%
どちらともいえない	288	11.8%
無回答	40	1.6%
合計	2,439	100.0%

問33 今後、太田市で子どもをもうけたい、子育てをしたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「太田市で子育てしたい」が84.2%と最も多く、次いで「太田市で子どもをもうけたい」が36.2%となっています。



項目	度数	比率
太田市で子どもをもうけたい	883	36.2%
太田市で子育てしたい	2,054	84.2%
太田市外で子どもをもうけたい	34	1.4%
太田市外で子育てしたい	102	4.2%
無回答	76	3.1%
合計	2,439	

問 33 で「太田市外で子どもをもうけたい」または「太田市外で子育てしたい」と答えた方にうかがいます。

問 34 その理由について、枠の中にご記入ください。

自由記載

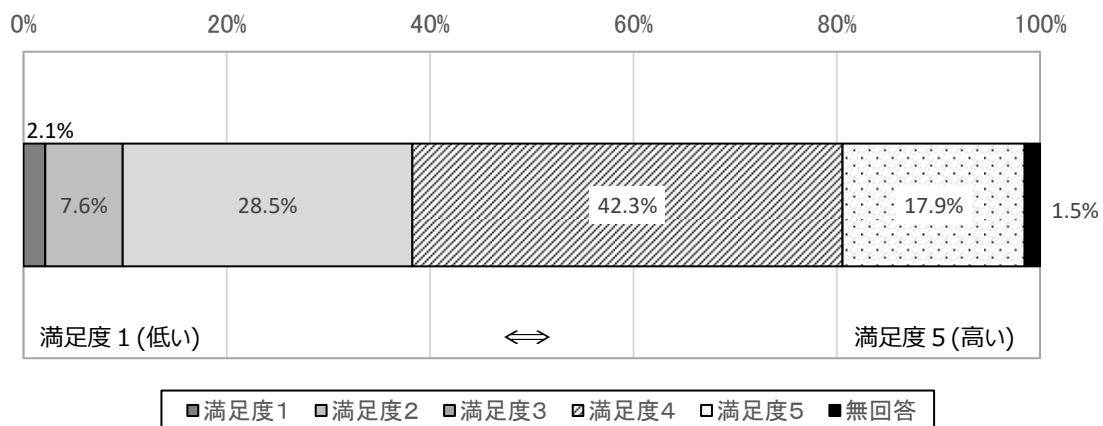
すべての人にうかがいます。

問 35 太田市の子育て環境や子育て支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「満足度 4」が 42.3%と最も多く、「満足度 5」と合わせると 60.2%となっています。

また、「満足度 1」、「満足度 2」を合わせると 9.7%となっています。

「満足度 3」が 28.5%となっています。



項目	度数	比率
満足度1	52	2.1%
満足度2	186	7.6%
満足度3	695	28.5%
満足度4	1,032	42.3%
満足度5	437	17.9%
無回答	37	1.5%
合計	2,439	100.0%

問 36 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

自由記載

資料：調査票

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 ～調査の趣旨とご協力をお願い～

皆様には日頃より、太田市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
本市では、令和2年3月に策定した「第二期太田市子ども・子育て支援事業計画 次世代育成支援行動計画」に基づき、様々な子育て支援の施策を推進しております。

この度、令和2年度を始期とする支援事業計画の計画期間の終期が令和6年度であることから、新たに、令和7年度を始期とする第三期支援事業計画を策定することとなりました。つきましては、市民の皆様の子育て環境や教育・保育の利用状況と利用希望、ご意見などを把握するために、ニーズ調査を実施します。

本調査にご協力いただく方としては、0歳から6歳までの乳幼児を持つ保護者の方を、住民基本台帳から無作為に選ばせていただきました。回答はすべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり他の目的に使用されたりすることはありません。

また、回答内容（施設や事業の利用希望）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

令和5年12月
太 田 市

ご記入に際してのお願い

- (1) 保護者の方が記入してください。
- (2) 封筒のあて名のお子さんについてお答えください。
- (3) 回答は選択肢に○をつけて選んでいただく質問と、数字などを記入していただく質問があります。
- (4) 回答が「その他」にあてはまる質問は、その番号を○で囲み（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- (5) 時刻を記入する質問は **24時間制（例：午後1時→13時）**でお答えください。
- (6) ご記入がおわりましたら、市内幼稚園・保育所・認定こども園等へ通園の方は通園施設へ（配布封筒に入れ封をして）、それ以外の方は郵便ポストへ（返信封筒に入れ封をして）

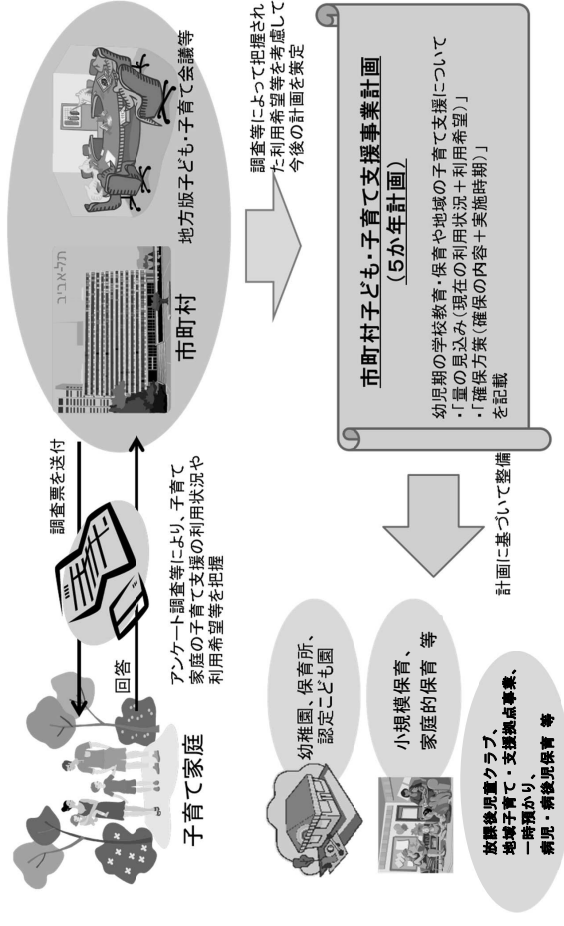
12月22日（金）までに提出・投函をお願いいたします。

- 締切以降に提出された回答は、集計に反映されませんのでご了承ください。
(7) 記入者の住所や氏名は、調査票や返信用封筒に記入する必要はありません。

【問い合わせ先】

太田市 福祉こども部 こども課
電 話 0276-47-1830

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



（用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおりです

- ・幼稚園：満3～5歳児に対して教育の基礎を培うことを目的とする施設
- ・保育所：保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設



お住まいの地域について

問 1 お住まいの地区として、あてはまる答えの番号 1 つだけに○をつけてください。

1. 太田地区	2. 九合地区	3. 沢野地区	4. 荳川地区
5. 鳥之郷地区	6. 強戸地区	7. 休泊地区	8. 宝泉地区
9. 毛里田地区	10. 尾島地区	11. 木崎地区	12. 生品地区
13. 綿打地区	14. 藪塚東部地区	15. 藪塚西部地区	

あて名のお子さんとご家族の状況について

問 2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

平成・令和			年			月	生まれ
-------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問 3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数		人	末子の生年月	平成・令和			年			月	生まれ
--------	----------------------	---	--------	-------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係(夫や妻)について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問 6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係ではまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ()
----------	---------	---------	----------	------------

あて名のお子さんの子育て環境について

問 7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係であてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母
5. 幼稚園	6. 保育所	7. 認定こども園	8. その他 ()

問 8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園
4. 保育所	5. 認定こども園	6. その他 ()

問 9 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	⇒ 問 9-1 へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	
3. 日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	⇒ 問 9-2 へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない	⇒ 問 10 へ

問 9 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 9-1 祖父母等の親族にお子さんを預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを預かってもらえる	
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	
6. その他 ()	⇒ 問 10 へ

問 9 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 9-2 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを預かってもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問 10 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある	⇒ 問 10-1 へ	2. いない／ない	⇒ 問 11 へ
----------	------------	-----------	----------

問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人	3. 近所の人
4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO	5. 保健所・保健センター	
6. 保育士	7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口	
11. その他(例: ベビースITTER)		

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

あて名のお子さんの保護者の就業状況について

問12 あて名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】 あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している

2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している

4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

⇒ (1) -1へ

⇒ (2)へ

(1) で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。
(1) -1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

1週あたり□□日1日あたり□□時間

(1) で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。
(1) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間お、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

家を出る時刻□□時帰宅時刻□□時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】 あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している

2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している

4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

⇒ (2) -1へ

⇒ 問14へ

(2) で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。
(2) -1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

1週あたり□□日1日あたり□□時間

(2) で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。
(2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間お、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字）。

家を出る時刻□□時帰宅時刻□□時

問12 の(1)または(2)で「3」「4」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。
問13 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問12の(1)または(2)で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

問14 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週あたり□□日1日あたり□□時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週あたり□□日1日あたり□□時間

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここていう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所、認定こども園など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所、認定こども園などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	⇒	問15-1へ	2. 利用していない	⇒	問15-5へ
-----------	---	--------	------------	---	--------

問15-1から問15-4は、問15で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園（預かり保育）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもの）
6. 家庭的保育事業（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業や病院等が主に従業員用に運営する施設）
8. 準認可保育施設（市から認定を受け、一定の質が確保された認可外保育施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育事業（ベビーママ・センターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり時間（何時から何時まで）を、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 現在	24時間制（例09時～18時）			
1週あたり	日	1日あたり	時間	時～ 時
(2) 希望	24時間制（例09時～18時）			
1週あたり	日	1日あたり	時間	時～ 時

問15-3 現在利用している教育・保育事業の実施場所について「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1. 太田市内	2. 太田市外
---------	---------

問15-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	2. 子育てをしている人が現在就労しているため
3. 子育てをしている人が就労予定／求職中のため	4. 子育てをしている人が家族などを介護しているため
5. 子育てをしている人が病氣や障害があるため	6. 子育てをしている人が学生のため
7. その他（	

問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問15-5 利用していない理由について、もっともあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、母親が父親が就労しないで面倒をみているなどの理由で) 利用の必要がない	
2. 子どもの祖父母や親戚の人が預かっている	
3. 近所の人や父母の友人・知人が預かっている	
4. 利用したいが保育・教育の事業に空きがない	
5. 利用したいが経済的な理由で事業を利用できない	
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	
8. 子どもがまだ小さいため（	歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（	

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的」に利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園（預かり保育）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもの）
6. 家庭的保育事業（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業や病院等が主に従業員用に運営する施設）
8. 準認可保育施設（市から認定を受け、一定の質が確保された認可外保育施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育事業（ベビーママ・センターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（

問16で「1～12」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問16-1 保育事業を利用したい場所について、「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1. 太田市内	2. 太田市外
---------	---------

問16-2 問16で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を希望しますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

子育て事業の利用状況について

※子育て支援センターは、親子で集まって過ごしたり、相談したり、気軽に話したりできるふれあいの場で、市内の保育所・認定こども園等 18ヶ所で実施しています。利用には登録が必要で、無料ですが実費がかか
る場合があります。

問17 あて名のお子さんと、現在、保育所・認定こども園等で実施している子育て支援センターを利用していますか。あてはまる番号に○をつけてください。また、およその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

1. 利用している

1週あたり 回 もしくは 1ヶ月あたり 回程度

2. 利用していない

問18 問17のような子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが今後利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号一つに○をつけて、およその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週あたり 回 もしくは 1ヶ月あたり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週あたり 回 もしくは 1ヶ月あたり 回程度

3. 新たに利用したい、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 以下の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
① 保健センターの妊婦中セミナー（食・歯・赤ちゃん・マタニティ）	はい　　いいえ	はい　　いいえ	はい　　いいえ
② 保健センターの乳幼児健康診査	はい　　いいえ	はい　　いいえ	はい　　いいえ
③ 社会教育総合センターなどの家庭教育学級	はい　　いいえ	はい　　いいえ	はい　　いいえ
④ 教育委員会の教育相談	はい　　いいえ	はい　　いいえ	はい　　いいえ
⑤ 保育所や幼稚園・認定こども園等の園庭等の開放	はい　　いいえ	はい　　いいえ	はい　　いいえ
⑥ 子育てそらだん課の家庭児童相談室	はい　　いいえ	はい　　いいえ	はい　　いいえ
⑦ こども館や児童館	はい　　いいえ	はい　　いいえ	はい　　いいえ

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除く）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください（数字は一律に一字）。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯 時から 時まで

(例) 09時～18時のように24時間制で

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯 時から 時まで

(例) 09時～18時のように24時間制で

問20で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問20-1 毎週ではなく、時々利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事を済ませるため

3. 親や親族の介護や手伝いが必要なため

4. リフレッシュのため

5. その他（ ）

問21 「幼稚園及び認定こども園を1号認定」で利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください（数字は一律に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯 時から 時まで

(例) 09時～18時のように24時間制で

問21で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問21-1 毎日ではなく、時々利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため

2. 買い物等の用事を済ませるため

3. 親や親族等の介護や手伝いが必要なため

4. リフレッシュのため

5. その他（ ）

あて名のお子さんの病気の対応について
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた方 (問15で1に○をつけた方) にうかがいます。利用していない方は問23にお進みください。

問22 この1年間に、あて名のお子さんが病気がけがで、普段利用している事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問22-1へ 2. なかった ⇒ 問23へ

問22-1 あて名のお子さんが病気がけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間にを行った対処方法として、あてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字。)

1年間の対処方法		日数
ア 父親が休んだ		日
イ 母親が休んだ		日
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもを預かってもらった		日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		日
オ 病児・病後児の保育を利用した		日
カ ベビーシッターを利用した		日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した		日
ク 仕方なく子どもだけで留守番させた		日
ケ その他 ()		日

※「キ ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問22-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください (数字は一律に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問22-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問22-4へ

問22-3で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問22-3 その場合、下記のいずれかの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育所・認定こども園等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

⇒ 問23へ

問22-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

問22-4 そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらったのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

⇒ 問23へ

問22-1で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください (数字は一律に一字)。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日 ⇒ 問23へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問22-6へ

問22-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問22-6 そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 ()

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預り等の利用について

問23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業がありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数 (および) も口内に数字でご記入ください (数字は一律に一字)。

利用している事業・日数 (年間)		⇒ 問24へ	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)		日	日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)		日	日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)		日	日
4. 夜間看護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)		日	日
5. ベビーシッター		日	日
6. その他 ()		日	日
7. 利用していない	⇒ 問23-1へ		

問23で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
問23-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよいくない	
5. 利用料がかからない	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわらない	
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	9. その他（ ）

問24 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、利用したい日数の合計と目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。（数字は一律に一字）

1. 利用したい	計	日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		日
ウ 不定期の就労		日
エ その他（ ）		日
2. 利用する必要はない	⇒問25へ	

問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれかの事業形態が望ましいと思われるか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育所、認定子ども園などで子どもを保育する事業
2. トワイライトステイ、ベビーシッターなどで子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育てで家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問25 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望について、番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も口内に数字でご記入ください。（数字は一律に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかる場合があります。

1. 利用したい	計	泊
ア 冠婚葬祭		泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
ウ 保護者や家族の病気		泊
エ その他（ ）		泊
2. 利用する必要はない		

あて名のお子さんが5歳以上である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（子どもプラッツを含む）」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一律に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭に（子どもプラッツを含む）いない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 児童館 ※	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ（子どもプラッツを含む）	週	日くらい →下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している（または、利用を希望する）場合は「5.」に回答

問27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（子どもプラッツを含む）」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一律に一字）。

※だいたい先のことになりましたが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 児童館 ※	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ（子どもプラッツを含む）	週	日くらい →下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問26 または問27で「5. 放課後児童クラブ(子どもプラッツを含む)」に○をつけた方にかがいます。

問28 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ(子どもプラッツを含む)の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯			時から			時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい								
3. 利用する必要はない								

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯			時から			時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい								
3. 利用する必要はない								

問29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(子どもプラッツを含む)の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯			時から			時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい								
3. 利用する必要はない								

もうすこし！



すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の面立支援制度についてうかがいます

問30 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、その理由すべてを枠の中に数字でご記入ください。

母親 (いずれかに○) 【父子家庭の場合は記入不要です】	父親 (いずれかに○) 【母子家庭の場合は記入不要です】
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでこの枠の中にいくつでもご記入ください)	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでこの枠の中にいくつでもご記入ください)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しかった
5. 昇給・昇格が遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所、認定こども園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族に預かってもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)
12. 育児休業を取得できなかった(産前6週間、産後8週間)を知らなかった
13. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかった
14. その他()

問30-1 育児休業給付や健康保険及び厚生年金保険の保険料免除についてご存じでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた	4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問30で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

問30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問30-3へ
2. 現在も育児休業中である	⇒問30-9へ
3. 育児休業中に離職した	⇒問31へ

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問30-3へ
2. 現在も育児休業中である	⇒問30-9へ
3. 育児休業中に離職した	⇒問31へ

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めの認可保育所や認定こども園等への入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際に希望する保育所や認定こども園等に入所できなかったという場合も「1」を選んでください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった

2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった

2. それ以外だった

問30-4 育児休業から復帰したのはお子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業制度の期
間内で何歳何ヶ月のときまで取りかかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □ ヶ月 希望 □ 歳 □ ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □ ヶ月 希望 □ 歳 □ ヶ月

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳
何ヶ月のときまで取りかかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

□ 歳 □ ヶ月 □ 歳 □ ヶ月

(2) 父親

問 30-4 で実際の職場復帰が希望と異なる方にうかがいます。

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)「希望」より早く復帰した方

	母親	父親
1. 希望する保育所や認定こども園等に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他（	5	5

(2)「希望」より遅く復帰した方

	母親	父親
1. 希望する保育所や認定こども園等に入れなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. 子どもを預かってくれる人がいなかったため	5	5
6. その他（	6	6

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-7 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてくだ
さい。

	母親	父親
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1	1
2. 利用した	2	2
3. 利用しなかったが利用しなかった（利用できなかった）	3	3

問 30-7 で「3. 利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいま
す。

問30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由について、あてはまる番号すべてに○をつけ
てください。

	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3	3
4. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	4	4
5. 配偶者が無職、祖父母等の親族に預かってもらえるなど、制度を利用する 必要がなかった	5	5
6. 子育てや家事に専念するため退職した	6	6
7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	7	7
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	8	8
9. その他（	9	9

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 あて名のお子さんが1歳になったときに利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業
を取得しますか。または、利用できる教育・保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる
番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

太田市の子育て支援事業について

問 31 太田市が独自に行っている子育て支援事業をご存知ですか。また、利用したことはありませんか。事業ごとに「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

支 援 策		知っている	利用した
1. 学校給食費助成 【小中学校給食費の無料化（私学・市外学校は助成）】		はい いいえ	はい いいえ
2. 幼児こども園給食費助成 【幼保こども園の給食費を「OTACQ」で助成】		はい いいえ	はい いいえ
3. 第3子以降 保育園・幼稚園保育料免除 【第3子以降の保育料を免除（市外私立幼稚園は助成）】		はい いいえ	はい いいえ
4. 同時就園の保育料助成 【準認可保育施設・私立幼稚園に同時就園の第2子の保育料を助成】		はい いいえ	はい いいえ
5. 医療費の公費助成 【高校卒業までの医療費の自己負担額分を助成】		はい いいえ	はい いいえ

問 32 問 31 の支援施策は、お子さんをもうけた（もうける）ことに影響しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 影響した	2. 少し影響した	3. ほとんど影響しなかった	4. どちらともいえない
---------	-----------	----------------	--------------

問 33 今後、太田市で子どもをもうけたい、子育てをしたいと思いませんか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 太田市で子どもをもうけたい	2. 太田市で子育てしたい
3. 太田市外で子どもをもうけたい	4. 太田市外で子育てしたい

問 33 で「3」または「4」と答えた方にうかがいます。
問 34 その理由について、枠の中にご記入ください。

すべての人にうかがいます。

問 35 太田市の子育て支援や子育て支援への満足度について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←-----→					満足度が高い
1	2	3	4	5		

問 36 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
12月22日（金）までに、ご回答ください。

通 園 の 方：入っていた封筒に入れ封をし、通園施設へ提出
それ以外の方：同封の返信用封筒に入れ封をし、ポストへ投函

太田市子ども・子育て支援に関する ニーズ調査報告書

令和6年3月

太田市役所 福祉こども部 こども課
〒373-8718 群馬県太田市浜町2番35号
TEL : 0276-47-1111 (代表)
FAX : 0276-47-1888 (代表)
